

2008

外国語学部 新入生ガイドブック

「外国語学部新入生ガイドブック」は、新一年生がより良いスタートを切るための情報や、より充実した日々を送るためのヒントなどをまとめたものです。大学の施設や留学などの制度、人生設計のための助言、そして外国語学部教員の素顔等々を表や写真をまじえて編集しました。高校生・受験生のみなさんも、ぜひ一度興味のあるページを開いてみてください。

※左側の「しおり」をクリックすると目次が出ます。



新入生へのメッセージ

外国語学部長 山田 政通

新入生のみなさん、入学おめでとう。

外国語学部は、創設 30 周年を迎えました。1977 年（昭和 52 年）の八王子キャンパス開設と同時に、英米語学科、中国語学科、スペイン語学科の 3 学科体制でスタートしました。英語は今や世界の共通語と言われる程になりました。中国語は、日本の隣国である中国大陸や台湾を中心に多くの人に使われている言語です。また、スペイン語もスペインから中南米へと伝わり、今では 20 カ国ほどの国々で話されています。この 3 ヶ国語は、国際的に大きな影響力を持つ主要言語です。英語、中国語、スペイン語を話せば、世界の実に多くの人たちと直接コミュニケーションが取れるのです。

新しいカリキュラムが昨年からはスタートし、今年度はその真価が発揮される年となります。その特色は次の 3 点です：

- (1) 専攻科目の一層の強化：新設科目を用意し、より一層の語学力アップを図ります。
- (2) 副 専 攻 の 新 設：自分の専攻語学に加えて、第 2 外国語を集中的に学習する副専攻制度を作り、2 言語習得を奨励します。
- (3) 自 由 科 目 の 充 実：「キャリア支援」や「ビジネス」の科目を新設して、みなさんの就職活動を応援します。

その他、好評の「語学サロン」も今年度開催回数が増えます。ネイティブの先生を囲んで、普段の授業とは違うリラックスした雰囲気の中で、自由におしゃべりをする場です。是非覗いてみてください。

拓殖大学の最大の強みは、国際交流です。その中でも外国語学部は、その最先端に行く学部です。短期研修、長期研修、そして更にレベルアップして派遣留学・交換留学など、各種の留学制度を利用して毎年多くの学生が海外へ行っています。ある先生が「学生がうらやましい！」と思わず口にしていましたが、それくらい充実した制度が整っています。拓大在学中に、是非何らかの形で参加できれば、必ず得るものがあります。

みなさんは、これから 4 年間それぞれの専攻語学を学んでいくわけですが、語学学習に

ついて、どんな考えを持っているのでしょうか。それを考えるきっかけとして、次の質問の答えみてください：「語学は _____ だ。」という下線部にあなたはどんな言葉を入れますか。「度胸」「暗記」「繰り返し」「文法」...などいろいろな言葉が入りそうです。私はそこに「実技」という言葉を入れます。「実技」というと体育、音楽、技術などの科目を思い起こすと思いますが、まさに語学は実技だと考えています。実技ということは、ただ単に頭で理解しただけでは不十分で、それを体を使い、形で表現しなくてはいけないということです。

言うまでもなく、言語は人と人のコミュニケーションに使われる道具です。よくスポーツや音楽は世界の「共通語」だと言われます。確かにそういう面はあります。サッカーを見て、おもわず声援したり、いい音楽を聴いてところが癒されたりするのに、言葉の壁などないでしょう。しかし、自分の考え方や感じ方を相手に伝えるには、どうしても言葉が必要です。言葉の持っている力は、想像以上に大きいと私は考えています。

コミュニケーションの中心に言語があり、その言語をみなさんはこれから4年間をかけて、学ぼうとしています。道のりは、時に厳しいかもしれませんが、中途半端では語学は使い物になりません。十分に時間を使い、地道な努力を継続する必要があります。

みなさんが大学生活をうまくスタートできるように、先生方の手作りで完成した情報誌が、この『外国語学部新入生ガイドブック』です。以下のような3部構成になっています：

第1部 外国語学部で学ぶための基礎知識：時間割や履修登録、留学プログラム、図書館、教職課程、大学院、就職活動の解説。

第2部 教養教育科目と日本語：教養教育科目、IT、プレゼンテーション、試験、レポートの書き方、日本語教師の解説。

第3部 専門科目：3学科の先生方の自己紹介、勉強法、辞書の活用法、履修、留学など。

「目次」を見て、興味あるところから読んでみてください。個人的には、ユニークな個性が滲み出ている「教師の自己紹介」がお薦めです。先生方をより身近に感じる事ができるでしょう。

みなさんのご健闘を祈ります。



イギリス短期研修



中国短期研修



スペイン語サロン

目次

新入生へのメッセージ

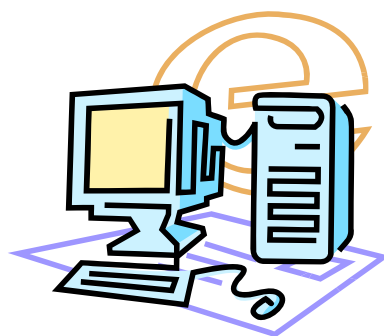
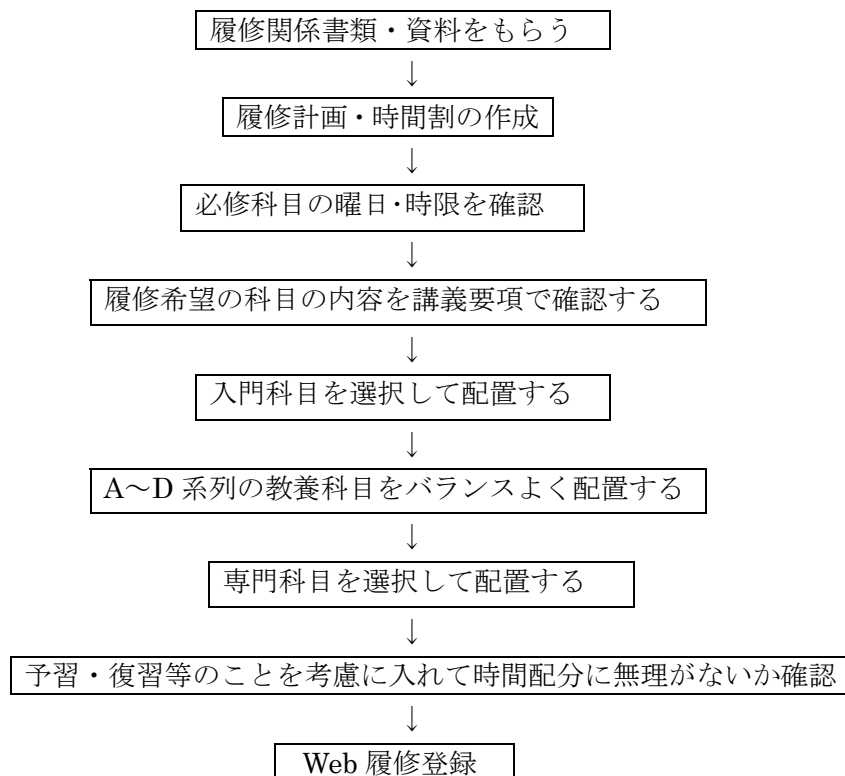
第1部	外国語学部で学ぶための基礎知識	5
第1章	まず自分の時間割を作ろう（履修の方法）	6
第2章	魅力満点の留学プログラムを活用しよう	8
第3章	大学図書館の活用法	17
第4章	中学校・高校の先生になるには？（教職課程について）	21
第5章	大学院って、どんなところ？	24
第6章	卒業後の進路について考えよう（就職について）	25
第2部	教養教育科目と日本語	33
第7章	なぜ教養教育科目も勉強するの？	34
第8章	コンピュータについて知識を深めよう	37
第9章	プレゼンテーションとは何だろう？	44
第10章	これで安心、講義科目の試験対策	48
第11章	これで安心、レポート対策	52
第12章	日本語教師になるには？	64
第13章	「教養教育科目・日本語」担当教師の自己紹介	68
第3部	専門科目（学科別紹介）	79
第14章	英米語学科：教師の自己紹介とおすすめの勉強法	80
第15章	英米語学科：英語圏ネイティブ教師の自己紹介	102
第16章	英米語学科：英語辞書の活用法	105
第17章	英米語学科：履修に関するQ&A	107
第18章	英米語学科：留学に関するQ&A	109
第19章	中国語学科：教師の自己紹介とおすすめの勉強法	111
第20章	中国語学科：中国語圏ネイティブ教師の自己紹介	121
第21章	中国語学科：中国語辞書の活用法	123
第22章	中国語学科：履修に関するQ&A	125
第23章	中国語学科：留学に関するQ&A	127
第24章	スペイン語学科：教師の自己紹介とおすすめの勉強法	129
第25章	スペイン語学科：スペイン語圏ネイティブ教師の紹介	142
第26章	スペイン語学科：スペイン語辞書活用法	143
第27章	スペイン語学科：履修に関するQ&A	145
第28章	スペイン語学科：留学に関するQ&A	147

執筆者一覧・編集後記

第1部 外国語学部で学ぶための基礎知識

第1章 まず自分の時間割を作ろう（履修の方法）

履修登録までの確認事項



Q：履修でなにか注意することがありますか。

A：そう、何か見ていると、月曜日から土曜日まで、1時限目から5時限目までぎっしり科目を入れようとする人がいるけど、高校じゃないんだから、そういう授業の取り方はだめだよ。大体そういう人は、単位取得率や成績を調査してみると、半分しか単位が取れていないとか、単位が取れても成績がひどく悪いなんてことが多いんだ。大学の時間割は自分で作るってよく言うけど、この意味は、自分で勉強していくって意味なんだ。だから、図書館に行って自分で調べたり、授業と授業の間に空き時間をおいて、自分で考え、自分で勉強するとかそういう時間が大学では大事なんだよ。高校みたいに、ただ座って受け身で勉強していくってのは、大学の勉強のしかたじゃないんだ。だから、高校の時間割のように間を空けずにぎっしり授業を詰めてしまうというようなことはよくないんだよ。だいたい大学の授業科目は教室内だけでなく教室外でも勉強することを前提に単位が計算されていて、例えば1時限（90分）の講義科目は、実際には予習・復習を入れて3時間分の学習をすることが要求されているんだよ。おまけに途中で履修変更はできないから、とにかく、よく考えて、余裕のある時間割を組んでもらいたいということだ。

ま、とにかく履修ガイダンスよく聞いて、間違っ科目を取らないようにね。

履修に関する3学科の具体的な説明は、第17章、第22章、第27章を参照してください。

第2章 魅力満点の留学プログラムを活用しよう

拓殖大学の海外留学プログラムはとても充実していると言われていています。いったいどこがそんなにすばらしいのでしょうか？ それでは、みなさんに拓殖大学の海外留学プログラムの魅力をご説明しましょう。

魅力その1：海外提携校の充実ぶり！

どうせ留学するなら評判のいいしっかりした教育機関で学びたいでしょう？ 拓殖大学の留学プログラムなら、世界に広がる17カ国・地域の32もの有名大学の中からあなたに一番ぴったりの留学先を選ぶことができます。

魅力その2：留学チャンスの豊富さ！

留学は、回数が多いほど、通算滞在期間が長いほど、語学力も向上します。でも、そんなに何度も留学できるのかとお思いではありませんか。拓殖大学には実にたくさんの留学プログラムが用意されています。そのうえ、さまざまに組み合わせられるようにデザインされています。つまり、在学中に何度も留学する機会が提供されているのです。実際に、毎年のように留学を繰り返す人も少なくありません。それらのプログラムを利用して、海外へ飛び出す学生は毎年350名以上です。多くの留学希望者が、世界に広がる20カ国・地域、37大学の提携校で、存分に学んでいるのです。こんなに留学チャンスの多い大学はめったにありません。

魅力その3：留学の奨学金がすばらしい！

海外留学の一番の悩みは費用の問題ではないでしょうか。このような不安を少しでも解消できるように、奨学金付きの留学プログラムがいろいろ用意されています。現地の学費に相当する金額を奨学金として支給するものもたくさんあります。何回も留学できるのも、これらの奨学金のおかげだと言えるでしょう。

魅力その4：休学しなくても留学できる！

そんなに何度も留学していたら、4年間で卒業できるか心配になるかもしれません。でも、心配ご無用。拓殖大学では、留学先の取得単位が卒業単位として最大30単位まで認定されるのです。長期留学をしても、留学を繰り返しても、休学しないで、4年間で大学を卒業できるのも大きな魅力です。

これだけ、魅力満点の留学プログラムですから、活用しない手はありません。しかし、大学案内を見ていると、種類が多くて、どうしていいのかよくわからないかもしれません。そんなあなたに、留学プログラムの活用法をお教えしましょう。

外国語学部の学生におすすめの留学プログラムはつぎの4種類に分類できます。

1	「短期研修」	(語学研修目的)
2	「長期研修」	(語学研修目的)
3	「個人研修奨学金制度」	(語学研修目的)
4	「派遣留学、大学間交換留学」	(正規留学目的)

最初の3つ(1-3番)は海外での語学研修を目的(語学研修目的)としたものです。これに対して、最後の1つ(4番)は、外国の大学で専門科目を履修するためのもので正規留学目的と分類できるでしょう。語学研修目的のプログラム(1-3番)は外国人用の語学コースで勉強します。ですから、初めての留学に向いています。外国語学部の学生が一番多く利用するのもこの語学研修目的のプログラムです。これに対して、正規留学目的のプログラム(4番)は原則として、現地の大学生と一緒に勉強します。従って、高い専門性と語学力が要求されます。語学研修目的のプログラム(1-3番)の経験者がさらに上を目指して挑戦するケースが一般的です。

以上の4種類の留学プログラムに加えて、2007年度より、さらにもう一つ新しい留学の選択肢が増えました。それが「外国語学部個人留学単位認定制度」です。これは、独立心の強い学生のためのもので、自主的に留学計画を立て、自己責任・自己負担で個人留学(短期・長期)し、成果を上げた場合、一定の単位を認定してもらえするという制度です。

それでは、つぎに個々の留学プログラムの内容を説明しましょう。

1 短期研修 (語学研修目的)

「短期研修」は、原則として学科教員が引率するグループ研修です。夏休みの約1ヶ月を利用して、提携大学で言語や文化を学びます。宿泊は、現地家庭でのホームステイか学生寮になります。異文化体験学習の絶好の機会です。費用は自己負担ですが、研修終了後は、「海外語学研修」として4単位が卒業単位として認められるのも大きな魅力です。

■英語圏の「短期研修」

英語圏の短期研修提携先は以下の三大学です。

① オーストラリア短期研修（ニュー・サウス・ウェールズ大学）

対象学生	英米語学科新入生（若干の2・3年生）15名選抜 + 他学部3～5名
単位認定	海外語学研修4単位を認定
研修期間	8月～9月初旬：4週間
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	ホームステイ 朝、晩の二食付き 昼は大学の食堂
募集、選考	募集4月中旬 面接及び発表5月中旬
選考方法	面接、日常の学業成績
研修費用	約45万円（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

② イギリス短期研修（エクセター大学）

対象学生	英米語学科全学年より15名を選抜 + 他学部3～5名
単位認定	海外語学研修4単位を認定
研修期間	8月：4週間
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	ホームステイ 朝、晩の二食付き 昼は大学の食堂
募集、選考	募集4月中旬 面接及び発表5月中旬
選考方法	面接、日常の学業成績
研修費用	約55万円（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

■中国語圏の「短期研修」

中国短期研修（北京大学）

対象学生	中国語学科一年生全員 + 他学部若干名
単位認定	海外語学研修4単位を認定
研修期間	7月末～8月：4週間
授業形式	4クラスに分かれて受講
滞在方法	留学生寮 食事は自己負担、大学の食堂を利用
募集、選考	募集4月下旬 面接及び発表5月下旬
研修費用	約23万円（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

■スペイン語圏の「短期研修」

スペイン短期研修（サラマンカ大学）

対象学生	スペイン語学科二年生希望者 + 他学部若干名
単位認定	海外語学研修 4 単位を認定
研修期間	8 月：4 週間
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	ホームステイ 朝、昼、晩の三食付き
募集、選考	募集 4 月下旬 面接及び発表 5 月下旬
研修費用	約 48 万円（毎年変動 参考例：2007 年度 渡航費、学費、滞在費）

「短期研修」の詳しい情報は別冊子「海外留学プログラム」（拓殖大学国際部発行）を参照してください。

2 長期研修（語学研修目的）

「長期研修」は外国語学部の人気留学プログラムです。原則として 2・3 年生が対象です。時期は、2 年生か 3 年生の後期の 6～7 ヶ月間。海外の提携大学で長期間にわたって言語や現地事情を学ぶことができます。個人で長期間留学すると、渡航費・滞在費に加えて、高額な現地学費が必要になります。しかし、長期研修の参加者は、現地学費を拓殖大学に全額、奨学金として負担してもらえるとという大きな特典があります。その上、留学中しっかり勉強すれば、帰国後、留学期間中の後期必修専門科目の全単位が認定されます。休学しないで、4 年間で卒業できるのも人気の秘密です。このように魅力的なプログラムなので、「短期研修」を経験した後、さらに「長期研修」に参加する学生も少なくありません。

■英語圏の「長期研修」

英語圏における「長期研修」の提携先は以下の 5 大学です。

① カナダ長期研修（ランガラ・カレッジ）

募集人数	13 名
応募資格	拓殖大学各学部学生 2～4 年（申込時期：前年度末） 北海道短期大学生 TOEFL スコア（PBT420 点以上、CBT110 点以上、iBT36 点以上）
単位認定	後期必修専門科目+若干の選択科目（詳細は学科教員に聞くこと）
研修期間	8 月初旬～2 月末（7 ヶ月：予定）又は 4 月中旬（レギュラーコース受講生）
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	ホームステイ 1 日 3 食
申込期間	12 月初旬～1 月初旬（冬期休暇中は受付不可）
申込方法	別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照
選考方法	日常の学業成績、TOEFL スコア、学習計画、面接などで総合的評価
研修費用	約 100 万円（毎年変動 参考例：2007 年度 渡航費、学費、滞在費）

② オーストラリア長期研修（ニュー・サウス・ウェールズ大学）

募集人数	13名
応募資格	拓殖大学各学部学生2～4年（申込時期：前年度末） 北海道短期大学生 TOEFLスコア（PBT420点以上、CBT110点以上、iBT36点以上）
単位認定	後期必修専門科目+若干の選択科目（詳細は学科教員に聞くこと）
研修期間	8月初旬～3月中旬（7ヶ月：予定）
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	ホームステイ 1日2食
申込期間	12月初旬～1月初旬（冬期休暇中は受付不可）
申込方法	別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照
選考方法	日常の学業成績、TOEFLスコア、学習計画、面接などで総合的評価
研修費用	約100万円（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

③ イギリス長期研修（エクセター大学）

募集人数	7名
応募資格	拓殖大学各学部学生2～4年（申込時期：前年度末） 北海道短期大学生 TOEFLスコア（PBT420点以上、CBT110点以上、iBT36点以上）
単位認定	後期必修専門科目+若干の選択科目（詳細は学科教員に聞くこと）
研修期間	8月末～3月中旬（7ヶ月：予定）
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	ホームステイ 1日2食
申込期間	12月初旬～1月初旬（冬期休暇中は受付不可）
申込方法	別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照
選考方法	日常の学業成績、TOEFLスコア、学習計画、面接などで総合的評価
研修費用	約100万円（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

④ イギリス長期研修（マージョン セントマーク・セントジョン大学）

募集人数	7名
応募資格	拓殖大学各学部学生2～4年（申込時期：前年度末） 北海道短期大学生 TOEFLスコア（PBT420点以上、CBT110点以上、iBT36点以上）
単位認定	後期必修専門科目+若干の選択科目（詳細は学科教員に聞くこと）
研修期間	9月中旬～3月末（7ヶ月：予定）
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	ホームステイ 1日2食
申込期間	12月初旬～1月初旬（冬期休暇中は受付不可）
申込方法	別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照
選考方法	日常の学業成績、TOEFLスコア、学習計画、面接などで総合的評価
研修費用	約100万円（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

⑤ アメリカ長期研修（セントラル・ワシントン大学）

募集人数	5名
応募資格	拓殖大学各学部学生2～4年（申込時期：前年度末） 北海道短期大学生 TOEFLスコア（PBT420点以上、CBT110点以上、iBT36点以上）
単位認定	後期必修専門科目+若干の選択科目（詳細は学科教員に聞くこと）
研修期間	9月中旬～3月中旬（6ヶ月：予定）
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	キャンパス内学生寮 食事は学内食堂（バイキングスタイル）
申込期間	12月初旬～1月初旬（冬期休暇中は受付不可）
申込方法	別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照
選考方法	日常の学業成績、TOEFLスコア、学習計画、面接などで総合的評価
研修費用	約100万円（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

■中国語圏の「長期研修」

中国語圏における「長期研修」の提携先は以下の2大学です。

① 中国長期研修（北方工業大学）

募集人数	10名
応募資格	拓殖大学各学部学生2～4年（申込時期：前年度末） 北海道短期大学生 中国語検定試験4級以上の合格者（原則として過去2年間のスコア有効）
単位認定	後期必修専門科目+若干の選択科目（詳細は学科教員に聞くこと）
研修期間	8月初旬～3月末（7ヶ月：予定）
授業形式	拓大生用特設クラス
滞在方法	学内招待所 拓大生2名1部屋 食事は寮内食堂
申込期間	12月初旬～1月初旬（冬期休暇中は受付不可）
申込方法	別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照
選考方法	日常の学業成績、検定試験スコア、学習計画、面接などで総合的評価
研修費用	約60万円 食費別（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

② 台湾長期研修（東呉大学）

募集人数	10名
応募資格	拓殖大学各学部学生2～4年（申込時期：前年度末） 北海道短期大学生 中国語検定試験4級以上の合格者（原則として過去2年間のスコア有効）
単位認定	後期必修専門科目+若干の選択科目（詳細は学科教員に聞くこと）
研修期間	8月初旬～3月末（7ヶ月：予定）
授業形式	拓大生用特設クラス
滞在方法	大学内学生寮 1部屋4～8人 台湾人学生と共同生活
申込期間	12月初旬～1月初旬（冬期休暇中は受付不可）
申込方法	別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照
選考方法	日常の学業成績、検定試験スコア、学習計画、面接などで総合的評価
研修費用	約60万円 食費別（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

■スペイン語圏の「長期研修」

スペイン語圏における「長期研修」の提携先は以下の2大学です。

① スペイン長期研修（サラマンカ大学）

募集人数	10名
応募資格	拓殖大学各学部学生2～4年（申込時期：前年度末） 北海道短期大学生 筆記試験による選抜あり
単位認定	後期必修専門科目
研修期間	8月初旬～3月末（7ヶ月：予定）
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	ホームステイ 1日3食
申込期間	12月初旬～1月初旬（冬期休暇中は受付不可）
申込方法	別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照
選考方法	日常の学業成績、語学試験、学習計画、面接などで総合的評価
研修費用	約100万円（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

② メキシコ長期研修（メキシコ国立自治大学）

募集人数	10名
応募資格	拓殖大学各学部学生2～4年（申込時期：前年度末） 北海道短期大学生 筆記試験による選抜あり
単位認定	後期必修専門科目
研修期間	8月初旬～3月初旬（7ヶ月：予定）
授業形式	自分の力にあったレベル別国際混成クラスに参加
滞在方法	ホームステイ 食事は自炊・外食
申込期間	12月初旬～1月初旬（冬期休暇中は受付不可）
申込方法	別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照
選考方法	日常の学業成績、語学試験、学習計画、面接などで総合的評価
研修費用	約90万円（毎年変動 参考例：2007年度 渡航費、学費、滞在費）

（各国の「長期研修」の詳しい情報は別冊子「海外留学プログラムガイド」（拓殖大学国際部発行）を参照してください。）

3 個人研修奨学金制度（語学研修目的：第二外国語研修）

ご存じのように、外国語学部の学生は、それぞれ自分の専攻言語を集中的に学びます。この専攻言語が第一外国語です。これに加えて、もう一つ別の言語（主に「英語、中国語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、韓国語」の中から一つ）を週に二回、第二外国語として学習する機会もあります。専攻言語に加えて、第二外国語もある程度話せるようになったら夢のようだと思いますか。そんな夢を叶えてくれるのが、「個人研修奨学金制度」

です。この奨学金は、第二外国語を外国で学ぶための奨学金です。

対象者は全学部 2-4 年生、北短大生 2 年生。研修地域に応じて、往復の渡航費に相当する額（10～30 万円：2007 年度）の奨学金が支給されるのですからこんなにうれしいことはありません。このプログラムのもうひとつの魅力は自由度が高いことです。「短期研修」と「長期研修」は研修先が提携大学に限られていました。これに対して、「個人研修奨学金制度」は、あなたが自由に研修国、研修期間（夏休みの 3～8 週間）、研修内容を決めることができるのです。もちろん指導教員のアドバイスを受けることもできます。2007 年度だけで 37 名もの拓大生が「個人研修奨学金制度」を利用して、海外留学の夢を実現しました。もちろん選抜はありますが、決して狭き門ではありません。2007 年度の応募者名 46 名に対して合格者は 37 名もいたのですから。

このように拓殖大学の留学プログラムはどれも魅力的なので、リピーターがたくさんいます。それでは、どのように留学プログラムを組み合わせたらいいのでしょうか。たとえばあなたが英米語学科の学生だとします。次のような可能性も考えられます。1 年生の夏休みはイギリスに短期研修（選択科目「海外語学研修」4 単位取得）。2 年生の後期はオーストラリアに長期研修（後期必修専門科目全単位取得 + 現地学費免除）。そして、3 年生の夏休みには「個人研修奨学金制度」でスペイン留学（奨学金 30 万円取得）。実際にこのようにして、大学の 4 年間で 3 度も留学プログラムを活用している先輩達も少なくないのです。

（「個人研修奨学金制度」の詳しい情報は別冊子「海外留学プログラム」（拓殖大学国際部発行）を参照してください。）

4 「派遣留学」と「大学間交換留学」（正規留学目的）

実は、さらにもう一つ留学プログラムを組み合わせることさえ可能なのです。それがこれからお話しする「派遣留学」と「大学間交換留学」です。

「短期研修」や「長期研修」で成果を修めると、勉強がますます面白くなります。もっと本格的な留学にチャレンジして、専門性を極めたいと思うようになるのは自然な流れです。そんな意欲的な学生を応援するためのプログラムが「派遣留学」と「大学間交換留学」です。期間は最長一年の長期留学。これらは単なる外国人用の語学研修ではなく、海外の大学で専門科目を履修します。対象は 2 年生以上の大学生（全学部）か大学院生で、学業成績がきわめて優秀であることが条件になります。この条件を満たせば、「短期研修」や「長期研修」が未経験の学生でも構いません。

これらの留学では現地で取得した単位が拓殖大学の卒業単位として認定されます。「派遣留学」に合格すると（1～3 名）、現地の学費・渡航費に加えて生活費の一部まで奨学金として支給されます。「大学間交換留学」（10 名程度）は、本学と交換留学協定を結んでいる提携大学で専門分野の科目を履修するものです。現地の学費が奨学金として免除され、申請事由によっては日本学生支援機構から奨学金として月 8 万円が支給されることもあり

ます。

（「派遣留学」と「大学間交換留学」の詳しい情報は別冊子「海外留学プログラム」（拓殖大学国際部発行）を参照してください。）

5 個人留学単位認定制度（自己責任・自己負担）

最後に説明するのは、個人留学です。個人留学とは、拓殖大学主催の「海外留学プログラム」を利用するのではなく、個人の全責任で留学計画（研修国・研修機関・時期等の決定等）を立て、全てを自己責任・自己負担で行う留学のことです。2007年度より、このような個人留学者に対しても一定の条件を満たせば、単位を認定する「個人留学単位認定制度」がスタートしました。

単位認定制度の個人留学の時期と期間は、短期留学の場合、全学年共に夏休みか春休みの1ヶ月程度、長期留学の場合、2年生、3年生の後期の6～8ヶ月程度です。

認定される単位は、短期（1ヶ月程度）の場合、「海外語学研修（4単位）」で、長期（6～8ヶ月）の場合、各学科の長期研修認定単位と同等単位が認定されます。

個人留学単位認定の事前申請時期（留学前）は限られているので、注意が必要です。前期は5月頃から申請手続きが始まります。申請期限は、留学実施時期よりかなり前なので注意してください。申請時期は掲示板やHPで発表されます。

申請の方法は、学務課に用意されている個人留学単位認定申請書等を揃えて、各学科の個人留学担当教員に説明し、承認を受ける必要があります。単位認定申請のための詳しい条件や申請方法は学務課にある「外国語学部個人留学単位申請方法」をご覧ください。

この個人留学単位認定制度には重要な注意点があります。個人留学は拓殖大学主催の「海外留学プログラム」ではないことです。個人留学は、全て学生の自己責任なので、留学中に万一トラブルが生じてても大学からのサポートは受けられません。それが不安な人は拓殖大学主催の「海外留学プログラム」をおすすめします。この点をよく理解した上で、個人留学単位認定制度をご活用ください。

以上、拓殖大学の留学プログラムは、海外提携校の充実ぶり、留学チャンスの多さ、留学奨学金の豊富さ、留学で取得できる単位数の多さ、どれも魅力満点です。これだけ多くの選択肢を、利用しないという手はありません。どれだけ活用できるかはすべてあなた次第。ぜひ、早い時期から準備をはじめ、あなたの夢を実現してください。

留学に関するQ&Aが第18章、第23章、第28章にありますので参照してください。

第3章 大学図書館の活用法

1. 開館日と開館時間

拓殖大学の図書館は、八王子キャンパスと文京キャンパスにあり、どちらを利用することもできますが、ここでは、外国語学部のある八王子キャンパスの図書館について説明します。

開館時間は次のとおりです。

平日	9時00分～20時00分
土曜日	9時00分～17時00分

日曜日、祝日、大学創立記念日（11月3日）は休館です。

夏季・冬季の休暇中は、一定期間休館となります。開館日と開館時間は、学報や学内の掲示あるいは図書館のHP(<http://www.lib.takushoku-u.ac.jp/>)をご覧ください。また、開館時間の変更や臨時の休館日についても、図書館のHPや掲示などで確認してください。

2. 図書館に入ってみよう

入館の際には「**学生証**」が必要ですので、必ず携帯してください。

図書館の扉を開けて中に入ると、入館ゲートがあります。学生証を入館ゲートの挿入口に挿入してください。ゲートが自動的に開きます。

退館する時は、貸出手続きをしていない資料がないか持ち物をよく確認し、退館ゲートから退出します。退館ゲートの警報が鳴った場合は、係員の指示に従ってください。

3. 本を探してみよう

図書館の資料は、閲覧室に並んでいる開架式のもの、書庫に収められているものがあり、「日本十進分類法」に基づき、主題別に並んでいます。

探している図書資料がどこにあるかは、この分類番号で見当がつかます。

たとえば、800 言語、810 日本語、820 中国語、830 英語、860 スペイン語、900 文学、910 日本文学、920 中国文学、930 英米文学、960 スペイン文学ですから、その番号が記された書架のところへ行けば、きっと皆さんの読みたい本が見つかるでしょう。

閲覧室にある図書資料は自由に手にとって閲覧できます。閲覧室は1階だけでなく2階にもあります。日本語・英語・中国語・スペイン語などの参考書や読み物を探すなら1階ですし、百科事典や学術誌・雑誌を探すなら2階です。すぐ見つかりそうもないときには、館内に図書検索用のパソコンが設置してありますから、書名などを入力して調べることができます。

検索の結果、閲覧室ではなく書庫にあることがわかったら、「図書利用票」に必要事項を記入の上、サービスカウンターで頼んでください。

また、探していた本が貸出中だったり、文京キャンパス図書館所蔵だった場合には、予約や取り寄せの手続きをすることができます。詳しいことは、サービスカウンターで尋ねてください。

4. 本を借りたいとき

貸出手続きは、サービスカウンターに貸出希望の図書資料と学生証を提出して手続きを行います。館内の自動貸出機（ABC）でも簡単に貸出手続きができます。なお「禁帯出」と書かれた図書の貸出はできません。

貸出冊数と貸出期間は次のとおりです。

貸出冊数	10冊以内	貸出期間	2週間以内
------	-------	------	-------

返却期限は必ず守ってください。延滞すると1週間貸出利用が停止されます。

また、夏季と春季の長期休暇中は、長期貸出が行われますので、学報や掲示あるいは図書館HPで確認してください。



5. 本を返却するとき

サービスカウンターに直接返却してください。閉館時には返却ボックスに入れてください。紛失したり破損した場合には弁償していただくことになりますので、大切に扱ってください。

6. 新聞・雑誌類を利用しよう

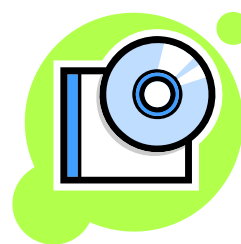
雑誌は、和雑誌、洋雑誌、大学紀要というふうに大きく3つに分かれています。新刊雑誌は主に2階の開架式書架に並んでいて、自由に閲覧できます。バックナンバーは書庫に所蔵されています。閲覧希望の場合は、探している号があるか館内の検索用パソコンで確認した後、サービスカウンターで頼んでください。

国内の主要新聞と海外の新聞の一部も購読していますので、館内で読むことができます。過去のニュース記事を読みたいときには、①最低3ヶ月保存されている原紙を調べる ②縮刷版で調べる（朝日・毎日・読売）③インターネットで調べるなどの方法があります。

7. 視聴覚資料を使ってみよう

図書館にはDVD、ビデオテープ、CD、カセットテープなどの視聴覚資料もあります。英語・中国語・スペイン語のドキュメンタリー、ドラマ、音楽などを鑑賞すれば、外国語の学習にも役立つことでしょう。

利用時間は、開館時より閉館30分前までで、ひとり1回につき1作品に限られます。館外貸出はしませんので、館内の視聴覚ブースを使ってください。3名～6名用のグループ室も利用できます。サービスカウンターで申し込んでください。



8. 図書館を利用する際のマナー

図書館は「公共の場」です。これだけは必ず守ってください！

図書館内では静かに行動してください。

館内では私語を慎み、携帯電話はマナーモードにしておいてください。
会話や通話を始めるのは、館外に出てからにしてください。

図書館内では飲食禁止です。

もし、うっかりしてペットボトルや菓子類を持ったまま入館した場合は、机や椅子の上に置かず、カバンの中にしまってください。

図書資料への書き込みは禁止です。

他の人たちも利用します。図書資料に書き込んだり、切り取ったりするのはやめましょう。

自分の持ち物の管理

荷物を机や椅子の上に残したまま席を立つ人がいますが、貴重品は必ず持ち歩くようにしてください。また、他の利用者の迷惑にならないよう行動してください。

9. その他にも有益な情報が……

図書館の建物に入ったら、入館ゲートを通る前に右手のショーウィンドーを見てください。常時何らかの企画展があり、本の紹介がされています。また、図書館入り口に近い壁面には、首都圏の図書館・博物館・美術館に関する情報なども並んでいます。

定期的に発行される「**拓殖大学図書館報**」は図書館スタッフから皆さんへのメッセージです。図書館司書の選んだ推薦図書、新着図書、学生の利用数ベスト10の図書の発表など、有益な話題と「図書館からのお知らせ」が毎号載せられています。

以上述べた拓殖大学図書館に関する基本的な情報は、次のところにアクセスすれば、皆さんの自宅からも入手できます。大学図書館を上手に活用して、精神的に豊かな学生生活を送ってください。

拓殖大学図書館 <http://www.lib.takushoku-u.ac.jp/>

第4章 中学校・高校の先生になるには？（教職課程について）

Q： 将来中学校の先生になりたいんですが・・・。

A： 質問がちょっと漠然としていて答えにくいね。まあ、順を追って答えていきましょう。

中学校や高校の先生になるには「教員免許状」というのが必要なんだ。医者になるのに医師の免許が、自動車を運転するのに運転免許が必要なのも同じだね。

Q： 外国語学部ではどんな免許が取れるのですか？

A： 外国語学部で取得できるのは、英米語学科の学生は英語の免許、中国語学科は中国語の免許、スペイン語学科はスペイン語の免許だね。

Q： あの、中国語学科やスペイン語学科の学生が、英語の免許を取ることはできないのですか？

A： いい質問だね。取ることはできますよ。ただこれには条件が2つあって、ひとつは中国語やスペイン語の免許を取らないでいて、英語だけを取るということは認められないんだね。専門の免許を取りながら、余力があるなら英語の免許も、ということだね。

もうひとつの条件は、大学3年生までに「英検2級」以上に合格すること。ええ！！と思う人もいるかもしれないけど、いくら中国語やスペイン語がよくできても、中学生や高校生に英語を教える先生が、英検3級程度というわけにはいかないでしょ？分かるよね。

Q： 分かります。で、免許を取るためには、どういう勉強をしなくてはならないのですか？

A： 質問の意図がはっきりしてきたから、答えやすくなったね。大学で学ぶ科目は大きく分けて教養教育科目（一般教育科目）と専門科目とがあり、それらを学んでいけば大学を卒業できるんだね。ところが教員免許取得を目指す学生は、それらの他に、「教職課程科目」というのを履修しなくてはならないんだね。

Q： 教職課程科目？ なにか難しそうですね。

A： 心配することはないですよ。さっきもちょっと話したように、大学を卒業するには、教養教育科目を学んで人としての教養を身につけ、専門科目を履修してその分野のレベルの高い知識を学ばばいいのです。

しかし他人様のたいせつな子どもを教育する教師になるにはそれらのほかに、‘教

育にかかわる者’としての教養と専門性を身につけなくてはならないんだね。それらを身につけさせてくれるのが教職課程科目というわけだ。

Q： 例えばどんな科目があるんですか？

A： 講義科目としては教育原理、教育史、教職論、教育・発達心理学などがあり、その他に介護等体験、教育実習といった実習科目があるんだ。

Q： そういえば、中学校免許と高等学校免許とは取り方がちがう、と聞いたことがあるんですが・・・。

A： これもいい質問だね。だんだん教職課程のことがわかってきたね。

説明しましょう。免許を取るために修得しなくてはならない単位（分かりにくかったら、とりあえず「科目」と考えてもいいですよ。）は、中学校免許も高校免許もほとんど同じです。共通することがほとんどなんだね。ちがう点は、中学校教諭1種免許（正式な名称）を取得するには、高等学校教諭1種免許を取得するよりも、数科目余分に学ばなくてはならないということ。つまり中学校免許を取得できる学生は、申請さえすれば、高校の免許も同時に取れるということだね。逆はダメだよ。高校の免許を取ったからといって、中学校の免許は取れない。

Q： やはり両方を取った方がいいでしょうか。

A： 学生の中には、高校免許だけでいい、という人もいるね。中学校免許を取ろうとすれば確かに負担が増えるからね。

ただこういう考えもあるよ。現在は中学校と高校が分かれているけれども、東京都が実験的に始めたような中高一貫教育が、公立でも次第に増える可能性がある。知っていると思うけど、私立にはもともと中高一貫教育を行っているところが多いしね。そうなると、そういう学校には高校の免許しか持たない教師は勤められないよね。まあ、こういうことを考えると、両方取った方がいいということになるね。

Q： 中学校免許希望者が余分に学ばなくてはならない科目とは、どんな科目ですか？

A： 先ほどちょっと出てきた科目に「介護等体験」というのがあったね。それと、「道徳教育の研究」だね。

Q： 介護等体験ってどういうのですか？

A： この科目の目的は、障害者や高齢者などに対する介護や介助あるいは交流を通じて、そうした人たちの個としての尊厳を認識し、また個性を理解し、社会とのつながりを考えよう、ということにあります。とても大切なことだね。

そしてそのために盲学校、聾学校、養護学校または社会福祉その他の施設で、介護

などの体験をするわけです。

Q： どのくらい行うのですか？

A： 7日間です。学生はこの7日間をつかって、2つの施設に行くことになっているんだね。例えば、1つの施設に2日、もう1つに5日とか。

Q： こんどは実習校のことを教えてください。

A： 拓殖大学では、一部の科目を除いて、母校実習をお願いしています。つまり中学校で実習したいと希望する学生は、自分の母校の中学校で行っていただきます。高校を希望する場合は出身高校で行っていただく、ということです。

その手続きはどうするかって？ それは（大学）3年生になるときに行われるオリエンテーションで詳しく説明しますので、今は心配しなくていいですよ。

Q： 実習校で行うことを具体的に聞きたいです。

A： けっこう心配性だね。いや、よほど先生になりたいんだね。

まず実習校へいつ行くのかということですが、実習校へ行って教育実習を行うのは4年生のときで、だいたい5月下旬から6月中旬くらいが多いですね。秋に行く学生もいるよ。実習期間は、中学校免許取得希望者は3週間、高校免許のみの者は2週間、ということになっています。

お尋ねの実習校で何を行うかということだけど、①教壇実習（実際に生徒を教えること。）、②クラス担任（学活、HR）、③部活指導、④給食指導（学校によってはない場合がある。）、その他まだまだあります。しかしいずれも実習生がひとりで行うことはなく、かならず実習校の先生が1対1で指導に当たって下さいます。

まあこれくらいにしておきましょう。3年生のときに履修する「教育実習事前指導」という授業で、ビデオなどを利用して詳しく学ぶことになっていますからね。

どうですか、教職課程のことがある程度わかりましたか。大学に入ったらぜひ教職課程科目を履修して、いい先生になって下さいね。期待していますよ！！

第5章 大学院って、どんなところ？

大学には学部と大学院があるってことは知っているよね。大学を卒業すると、次は大学院ということになるわけだけれども、この大学院は、普通ふたつの段階に分かれている。まずはじめの段階が博士前期課程あるいは修士課程。次の段階が博士後期課程となる。博士前期課程・修士課程は通常2年、博士後期課程は3年。修士課程と博士前期課程の違いは、修士課程は博士後期課程を持たない大学院で、博士前期課程は博士後期課程を持っている大学院の名称で内容は変わらない。ちなみに、うちの大学院は博士後期課程があるので、修士課程とは言わずに博士前期課程と言うんだ。修士課程あるいは博士前期課程を修了すると、修士号がもらえる。さらに、博士後期課程を修了すると、博士号がもらえる。

それじゃあ、大学院ってどんなことをするところだろう。学校教育法第5章第六十五条には「大学院は、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする。」と書いてある。深奥をきわめるとか何か難しいことが書かれているね。でも、簡単に言うと、学部は学問の基礎を勉強し、広い教養を身につけた一般社会人の養成を目的とするのに対し、大学院の目的は、高度な知識と技術を身につけた専門的職業人の養成と研究者の養成なんだ。それから、社会人がキャリアアップするといった目的もあるんだ。

さて、我が大学院なんだけど、言語教育研究科とって、外国語の教育方法について深く学び研究することを目的としている。しかも、日本で初めての「言語教育」を目的とした大学院なんだよ。この言語教育研究科博士前期課程（修士）は、英語教育学専攻と日本語教育学専攻の二つに分かれている。英語教育学専攻は、もちろん外国語学部の英米語学科を基礎としているんだけど、日本語教育学って外国語学部にないじゃない。そう確かに日本語学科はないけど、日本語教員養成基礎講座というのが全学部対象にあるんだ。もし、日本語教育学専攻に進むつもりなら、是非この講座を受講してもらいたい。

ところで、英語教育学専攻は、「英語教育学」「言語学・英語学」「英語コミュニケーション学」の三分野に分かれている。日本語教育学専攻は「言語学・日本語学」「日本語教育」「日本文化・比較文化論」の三分野に分かれている。ただ、どの分野へ行っても、同じように勉強が出来るので、心配ない。むしろ、どんな論文を書きたいかどの先生に指導を受けたいかで分野が決まってくるとってもいいと思う。

さて、博士前期課程が終わると、博士後期課程（博士）だけれども、言語教育学専攻一つで英語教育学、日本語教育学、言語学に分かれている。でも、これはずっと先の話だね。

修了後の進路だけど、英語教育学は大学や短大、高校の先生、それから一般就職もあるみたい。でも高校の先生になると、昇進にすごく有利らしい。日本語教育学は、海外の大学で教えている人が一番多い。海外で教えるパスポートなんだ。それから、国内の大学や日本語学校、それから一般就職もあるよ。じゃ、4年後待ってるからね。

第6章 卒業後の進路について考えよう（就職について）

1. 外国語学部で勉強すること

『広辞苑』の「語学」の項には「①言語を研究対象とする学問。言語学。②外国語を習得する勉強。また、その学科。俗に外国語を使う能力¹」とあります。一般社会では「語学」ということばが②にある「外国語を使う能力」という誤った解釈で広く使われていますが、大学の外国語学部で皆さんが勉強する「外国語学」は「外国語が話せる（読める、書ける）ようになること」ではありません。

外国語の習得がそもそも、日本語のこの表現を英語で言うところになるとか、この英語の単語は日本語ではこういう意味だということを知るような単純な作業ではありません²。言語は文化の切り離せない一部分ですから、言語を学習するということは同時に文学や音楽、美術などの芸術、歴史や民俗、社会など幅広い分野の総合的な学習をするということです。

さらに、大学の勉強は言語を研究の対象として位置づけ、言語の成り立ちや仕組みを解明しようとしています。そのために専攻個別言語（本学では英語、中国語、スペイン語）の音声・音韻、形態、統語、意味、言語心理、コミュニケーション、言語習得、言語障害などさまざまな分野の言語現象を勉強します。

従って本学で学ぶ外国語学とは、「個別言語の習得と言語の科学的な研究」、そして卒業生は「外国語のスペシャリスト」ということになります。単に外国語がしゃべれるとか、外国語人の友達がいるとかいうレベルとはまったく異なった所に到達目標が設定されていることが分かるでしょう。

2. 外国語学部卒業後の進路

外国語のスペシャリストは社会に出てどのような分野で活躍することになるのでしょうか。①通訳、②ガイド、③ツアーコンダクター、④翻訳家、⑤フライトアテンダント…、他には思いつきませんか？

アカデミックな雰囲気が好きな研究者タイプの方は、⑥大学の先生や企業の研究所などの研究者、教えることの好きな方は、⑦中学や高校の先生、⑧外国語人に日本語を教える先生、⑨外国語会話学校などの先生、国際的な活躍の場を希望する人には、⑩外交官・外務公務員、⑪国連スタッフ、⑫大使館・観光局などのスタッフ、⑬民間レベルで国際協力をする国際ボランティア、⑭マスコミなどの海外での取材を手配するコーディネーターといった職業が考えられます。接客業務に興味のある人なら、⑮ツアープランナ

¹ 新村出『広辞苑』第三版、東京：岩波書店、1989。

² 鈴木孝夫『日本語と外国語』東京：岩波書店（岩波新書 新赤版 101）、1990、pp.60-61。

一、⑯コンシェルジュやフロントクラークなどのホテルマン、⑰空港のグランドスタッフもやりがいのある仕事です。そのほか⑱パイロット、⑲航空管制官などの選択肢もあります。

さらに、テレビやラジオのパーソナリティー、新聞や雑誌の記者、フリーライター、書籍や雑誌の編集者、海外での営業スタッフなどなど、実にさまざまな職種で語学をいかすことができます。銀行や警察に進んだ卒業生からも、外国語学の知識が役に立っているという報告が来ています。

ことばは文化と不可分の関係にありますから、ことばのスペシャリストが活躍する場は、たくさんの業種、職種に向かって開かれています。

3. 進学

進学もまた一つの進路です。高度な知識を必要とする研究者や大学の先生を目指す人は、学部卒業後さらに大学院で専門的な研究の道へ進みます。外国語学部を卒業して大学院へ進んだ人たちの専攻分野は外国語学（英語学、中国語学、スペイン語学）専攻、言語学専攻、日本語教育専攻、地域研究専攻、政策科学専攻など多岐にわたります。本学にも言語教育研究科に英語教育学専攻と日本語教育学専攻の二専攻が置かれています。

4. 就職活動の重要性

「社会人」というヘンなことばがあります。親や学校など保護してくれるものから独立して生活している人、という意味のようですが、これを英語に訳してみた人がありました。いわく *a member of society*。でもこれでは赤ん坊も学生も誰でもが当てはまる「社会のメンバー」……。 *society* は協会とか上流社会という意味もあります。しかし *have a job* (就職している人)、*legally adult* (法律的に成人に達している人) としても、日本語の社会人のニュアンスは出ませんね³。

現代の日本は、大学を卒業した人たちが、就職しないで、自分の人生をかけてやりたこと、一生の仕事を探すいわゆるモラトリアムの時期を許すだけの社会的余裕があります。また、両親や祖父母など血縁の庇護や援助を期待できる幸運な人もたくさんいます。アルバイトをしながら社会経験を積んだり、専門学校に通って技能を身に付け資格を取り、やがて「これだ」というやりがいのある仕事を見つけてその世界で活躍できることは、本人だけでなく、周りの人たちまで幸せにすることができるでしょう。

職業には色々な種類があります。アンケートなどの回答でよく見かける「職業」欄に

³ 石戸谷 滋『和製英語アメリカに行く』東京：大修館書店、1987、pp.174-181. *a member of society* という高校生でも社会の一員ということになってしまいます。卒業の時に「明日から諸君は社会人」などと言うくせに、アルバイト禁止の校則がある高校の先生方の「社会」に対する姿勢が問われる、と石戸谷先生は指摘しています。アメリカ合衆国との比較においてですけれど。

は、会社員、会社役員、公務員、自営業、医師、弁護士、会計士、教職員、自由業、その他（主婦、主夫、学生などと書いてあるものもありました）という職業名が並んでいます。皆さんはどんな職業に就きたいですか？

大学に入学した時点では、まだ将来どんな職業に就きたいかが決まっていな人もいるでしょう。4年間の大学生活を通して、自身の努力に運や偶然が加わって進路が決まってくることになるかも知れません。大学生になった皆さんが将来のために今すぐに行えることは何か。それは勉強をして納得のいく成績を残すことです。卒業後の進路は学年が進むにつれてだんだんはっきりと意識できるようになります。ただし、「就職するためにはそのための活動が必要だ」ということは今から知っていなければなりません。

「就職活動」ということばは知っているでしょう。学生ことばでは「就活」と略したりもするようですね。自分がどういう職業に向いているか考えたり、「拓殖大学就職Web」に登録したり、SPI試験の準備をしたり、企業の情報を集めたりするのが準備的な活動です。そして、企業や業界のセミナーに出席したり、エントリーシートを書いたり、SPIによる選抜試験を受けたり、面接や筆記試験などを受けるのが就職活動の本番の部分です。就職活動の準備は3年生の前期まで、就職活動の本番が始まるのは3年生の後期から、と覚えておいてください。

希望する進路が、会社員や公務員など、雇用主から定期的に給料をもらう職業の場合、しかし、ちょっと注意が必要です。昨今特に問題になっている、正社員として就職した人と非正規社員との賃金格差の問題です。2004年のデータに基づいての大雑把な計算ですが、大学卒ですぐ就職し38年（定年60歳）働いた場合の標準的な生涯賃金はおおよそ3億円とされています。一方、もしアルバイトで月収15万円（年収180万円）、38年働いた場合の収入の合計は6840万円（>0<）です。

もし、給与所得者という進路を予定するならば、正社員として就職することがまず最初の目標ということになります。したがって就職活動をいかに行うかが非常に重要なこととなります。

5. 就職活動と大学の支援

本学ホームページの就職情報のページには「就職は大学教育の総仕上げであり、独立して存在している訳ではありません。むしろ大学4年間の学業成績、文化、スポーツ活動などの学生生活全般の努力の結果が就職に結びついていくのです。つまり入学したことよりも入学後の目標設定が最重要課題であり、自分自身の将来設計を構築することが入学当初から必要になります。それには目的をもって大学に入学し、それを達成する為に日々生活していくことが大切です。」とあります。このことをよく理解して、大学生活を始めましょう。

外国語学部では1年生・2年生のために「キャリアガイダンスⅠ・Ⅱ」、「職業と人生」、

「文章表現の基礎」、「職業能力基礎 (SPI)」という科目を開講しています。就職の準備活動の一環として是非受講するように勧めます。

また、外国語学部の学生のためには、A館の二階にある就職部八王子就職課が全面的に就職活動の支援をしてくれます。1年生のうちから就職課に顔を出して職員の先生方と顔見知りになっておきましょう。

6. 就職活動の準備

就職活動は、業界によって活動の時期が多少異なりますが、一般に次のように進行します。また、ここに挙げた支援プログラムは2006年度に行われたものの一部です。本年度の詳細は八王子就職課に問い合わせましょう。

	時期	就職活動内容	就職課の支援プログラム
3 年 生	～6月	拓殖大学就職 Web 登録 就職支援サイト登録	ゼミ出張ガイダンス (4月～)
	6月	自己分析 業界研究 一般教養・基礎学力養成 SPI 対策 論文・作文対策	就職ガイダンス開始 (7月～) 就職活動の流れ 自己分析の仕方 夏休みの過ごし方(コンピテンシーの見えるアルバイトの仕方)
	7月		夏休み中 インターンシップ
	8月		
	9月		
	10月		
	11月	業界情報収集 業種・業界研究と絞込み	就職活動のマナー 経済新聞の読み方 業界業種研究会 就職合宿セミナー
	12月	自己分析の完成	トコトン面接 実技編
	1月	企業情報収集	
	2月	企業への資料請求 (後期試験)	企業合同セミナー
3月	具体的活動の開始		
4 年 生	4月	セミナー・説明会参加 エントリーシート提出 採用試験・面接	
	5月	(内々定)	
	6月	(入社企業決定) 継続・追加採用企業情報収集	
	7月	(前期試験)	
	8月	継続就職活動	
	9月	(内々定・入社企業決定)	
	10月	10月1日 内定式	

7. 採用試験（SPI2、一般教養、論文・作文）

①総合適性検査 SPI2（Synthetic Personality Inventory 2）

SPI2⁴は、採用選考のための筆記試験の一つとして多くの企業の採用試験で使われている総合適性検査です。「能力適性検査」と「性格適性検査」とからなり、応募者多数の時の一次選考用テストのほか、面接時の基礎資料や面接とあわせて総合評価するためのデータを取るテストとして利用されています。

能力適性検査は語彙力や国語力などの言語能力と虫食い算や物理的問題などの数理能力を測定します。具体的な検査の項目は言語能力検査が①同意語、②反意語、③二語の関係、④語句の意味、⑤同義語、⑥多義語、⑦文章整序、⑧長文読解など、非言語能力検査が①計算問題、②虫食い算、③食塩水の濃度、④不等式と領域、⑤ものの流れと比率、⑥n進法、⑦集合、⑧証明、⑨ブラックボックス、⑩フローチャート、⑪図表の読み取り、⑫推論などです。これらは、知識の量を問うのではなく、思考や判断の速さと正確さを見るもので、問題の程度は中学校から高等学校前半レベルです。

一方、性格適性検査は情緒的側面、対人関係や適応力と、行動力、社交性、根気、意欲、興味や関心の方向、判断の方法などを見るもので、感情が安定しているかどうかを見る「情緒的側面」、物事や対人関係に関する積極性を見る「行動的側面」、やる気や活力、活気の程度をみる「意欲的側面」の3つの要素が検査対象となります。

SPI2 試験の評価に用いられる成績区分のランクを以下に示します。

<得点と合格の目安> 70点満点（検査Ⅰ：40点、検査Ⅱ：30点）

ランク	総合得点	偏差値	評価
7	44以上	65以上	非常に優秀。どこの企業でも問題なくパスできます。
6	39～43	60以上 65未満	優秀。一流企業における合格ライン。
5	34～38	55以上 60未満	上場企業における合格ライン。
4	29～33	50以上 55未満	中堅企業における合格ライン。
3	25～28	45以上 50未満	中小企業における合格ライン。
2	20～24	40以上 45未満	筆記試験不合格。SPI2の成績だけを理由に採用を拒否されることがあります。
1	19以下	40未満	

【拓殖大学就職部・クイック教育システムズの資料より】

②一般教養

一般教養は、一般常識、時事、英語等の内容が出題されます。時事問題では、新聞からの情報が重要ですから、日ごろから新聞を読む習慣をつけておくとい良いでしょう。社説、コラム、業界・企業ニュース等を毎日チェックしましょう。出題形式や出題分野はほぼパターン化しています。

⁴ 従来使われていた SPI が 2005 年 11 月に移行したもので、性格適性検査における「性格類型の尺度」が廃止された。

③論文・作文

作文、小論文では表現力、論理の組み立て、個性、インパクトなどがチェックされます。また論旨の飛躍や矛盾はいうまでもありませんが、誤字、脱字、用語の誤り等にも注意が必要です。上手な字でなくても丁寧な字で書くことが大切です。

8. 自己分析

就職活動を始める上で、最初にやっておきたいことが自己分析です。「果たして自分にはどんな仕事に向いているのだろうか」ということを意識することは、就職活動を進めていく上で非常に重要です。

履歴書やエントリーシートを書く場合や、面接で重要な自己PR、志望動機を明確にするためにも、この機会に自分を見つめ直すことは大切です。一人で考えるのではなく、両親や兄弟姉妹、友達といった身近な人に聞いてみるのも良いでしょう。

9. 企業がほしがる人材

文科系学部の卒業生で、企業が採用したいと考える人材は、「将来管理職になれる資質を持っている人」です。具体的に言うと、①計算能力や説明能力があり、努力型の普通に賢い人、②体力・精神力のある人、③公共心と責任感のある人、④リーダーシップと後進を育てる能力のある人ということになります。

特に近年企業が社員の基本的力として重視しているのが「問題発見と解決」の能力です。人から与えられた問題に対し、想定される「正解」が導ける人が望まれているのではなく、自ら問題を提起（発見）し、自分で調べたり学習したりして考え、解決策を導くことのできる力が要求されているのです。

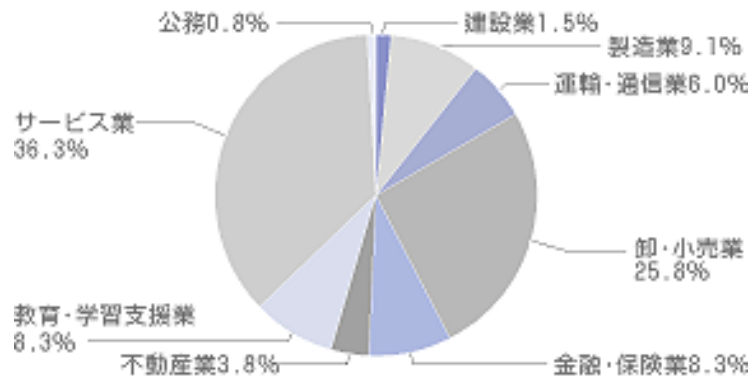
問題発見型の人間になるためには、大学の授業と連携させてその訓練をするのが最適です。学習した知識を基礎に、自分で問題を設定し、図書館を活用し、先生方に相談し、解決法を見出す態度を身に付けましょう。

10. 外国語学部卒業生の進路

三学科卒業生の進路を拓殖大学就職部のホームページ⁵で見てください。

外国語学部 就職データ（抜粋）

⁵ <http://www.takushoku-u.ac.jp/career/admission/graph.html>



具体的な就職先企業名は、ANA（全日本空輸）、JALスカイサービス、JALスカイ東京、新東京旅客サービス、JR東日本、JTBグループ、近畿日本ツーリスト、阪急トラベル、東武トラベル、プリンスホテル、ホテル日航東京、ANAホテル&リゾート、パークハイアット東京、ペニンシュラ東京、資生堂、東京電力、松下電器産業、SMC、日立ソフトウェアエンジニアリング、日本たばこ産業、日本水産、はごろもフーズ、ブルボン、日本通運、山九、丸全昭和運輸、名鉄ゴールデン航空、三井住友銀行、りそなホールディングス、常陽銀行、群馬銀行、山形銀行、日興コーディアル証券、クレディセゾン、守谷商会、イオン、ファミリーマート、ユナイテッドアローズ、ファイブフォックス、総合警備保障、ECC、などです。

また、警視庁、神奈川県警察、茨城県警察、山梨県庁、東京都教員、神奈川県教員など公務員を進路に選んだ人もいます。

2006年5月現在

11. 「ひとり立ち」を考えよう

最後に、大学を卒業して就職することの意味を考えてみましょう。現在の日本には、大学を卒業しても就職しない人が2割もいるそうです。また、就職した人たちの3割が、3年以内に辞めてしまうということも問題になっています。

パラサイト・シングルということばを聞いたことがありますか。パラサイト・シングルとは、「親に寄生している未婚者」、つまり、親の生活圏から自立できない独身の若者たちのことです。彼らは親と同居しているため、衣食住の面倒を親に見てもらい、自ら稼いだ金は、レジャーやブランド商品購入など、娯楽、趣味に費やす生活を送ります。このような人たちが今から10年前にすでに1000万人を超えており、景気下降や社会のモラル低下の原因となっているという指摘があります⁶。

また、「年齢15歳～34歳の卒業者、女性については未婚の者で、現在就業中の者に

⁶ 山田昌弘『パラサイト・シングルの時代』（ちくま新書 218）東京：筑摩書房，1999。

については勤め先の呼称が「アルバイト」又は「パート」である者、現在無職の者については家事も通学もしておらず「アルバイト、パート」の仕事を希望する者⁷⁾のことをフリーターといますが、世代が徐々に上がってくるため、「35歳以上の中高年フリーター」が社会問題となりつつあります。

2004年3月にUFJ総合研究所（現三菱UFJリサーチ&コンサルティング）が発表した「フリーター人口の長期予測とその経済的影響の試算」によれば2010年のフリーター人口は476万人になると予測されていて、フリーターが40歳、50歳になっても正社員になれず、老後の貯蓄もなければ退職金もないまま年をとるという将来図が描かれています。

慶応大学商学部の樋口美雄教授の調査によれば「20～24歳の未婚のフリーターが5年後（25歳～29歳）もフリーターでいる割合は、男性49%、女性57%だが、25～29歳のフリーターの5年後（30～34歳）では男性52%、女性54%になる。そして30～34歳になると、5年後（35～39歳）もフリーターの状態を続けている人は男性で65%、女性で70%と急激に上昇する。つまり30代になると、フリーター状態から脱出することは難しくなるわけだ⁸⁾」という深刻な結果が報告されています。

しかし、これは雇用形態の変化や経済的社会的階層の二極化など現代日本社会の抱えている構造的な問題であって、単純に「自己責任だ」とか「フリーターになる人たちは意識が低いからだ⁹⁾」などと言えば解決するような問題ではありません。次の書物をヒントに、問題を提起して自分で考えてみましょう¹⁰⁾。

参考図書

- 山田昌弘『希望格差社会:「負け組」の絶望感が日本を引き裂く』東京:筑摩書房, 2004.
玄田有史・曲沼美恵『ニート フリーターでもなく失業者でもなく Not in education, employment, or training』東京:幻冬社, 2004.
内田 樹『下流志向 学ばない子どもたち働かない若者たち』東京:講談社, 2007.
NHKスペシャル「ワーキングプア」取材班『ワーキングプア 日本を蝕む病』東京:ポプラ社, 2007.

参考 Web サイト

「これであなともひとり立ち」<http://www.saveinfo.or.jp/child/hitori/hitori001.html>

⁷⁾ 厚生労働省による定義。

⁸⁾ 「増える中高年フリーター」毎日新聞 2005年5月10日（夕刊）。

⁹⁾ これは大きな間違いです。

¹⁰⁾ 大久保・石田・西田『18歳からのキャリアプランニング これからの人生をどう企画するのか』京都:北大路書房, 2007. は卒業後の進路をどのように考え、準備し、実現に向けて踏み出せばよいのかを分かりやすく丁寧に説明してある良書です。著者の一人、石田坦（いしだ ひろし）先生は本学のキャリアカウンセラーです。

第2部 教養教育科目と日本語

第7章 なぜ教養教育科目も勉強するの？

語学を勉強するつもりで外国語学部に入ったのに、どうして、科学や経済などの教養科目も履修しないといけないのだろうか。また、どんな内容を、どのように履修するのか、Q&Aの形で考えてみます。

■ なぜ履修するの？

Q1：私は英語（中国語、スペイン語）を勉強したくて大学に入ったのに、なぜ語学でない科目も勉強しなくてはならないの？

A：簡単にいうと、大学とはそういうところだからです。実用語学だけを勉強したいのであれば、乱暴な言い方だけでも、語学の専修学校（専門学校）や民間の語学スクールのほうがよいかもしれません。

Q2：専門学校と大学はどう違うの？

A：教育の目的について学校教育法は、「人格の完成をめざす」と同時に、「社会の形成者として心身ともに健康な国民を育成する」ことにあると定めています。その上で、大学は、「広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させること」を目的とします。一方、専門学校は「職業若しくは实际生活に必要な能力を育成」すること、すなわち、主として専門教育だけを目的とするものです。

Q3：よく分かりません。それが大学の教養科目とはどんな関係があるの？

A：大学は、専門教育だけでなく、個人としての、また社会を作り上げる人としての人格と能力を鍛え磨きあげるために、「広く知識をさずける」教養科目をカリキュラムに組み込んでいるのです。

外国語という1つの分野についての深い能力を培うと同時に（専門教育）、私たちは、社会と自然に関する広く深い認識を獲得することによって（教養教育）、自分の人間性をより高め、よりよく生きることができるのです。

■ どんな内容を履修するの？

Q4：なるほど。じゃー、私たちはどんな教養科目を勉強するの？

A：カリキュラムを見てみましょう。外国語学部のカリキュラムは、教養科目（3学科共通）と専門科目（各学科毎）からなっています。教養科目は4つの系列に分かれ、それぞれが3群からなり、各群に多数の科目が配置されています。

Q5：具体的にはどんな科目？

A:「人間について」のA系列には哲学、文学や運動に関する講義、そし運動の実技があります。「社会について」のB系列には歴史、政治や現代社会のさまざまな局面に関する講義、「自然と環境について」のC系列には自然科学、技術や環境に関する講義、最後に「コミュニケーション能力を高める」D系列には必修の日本語と情報技術の科目が配置されています。

Q6:たくさんあるんですね。

A:そう、全部で百数十の教養科目があり、多様な学習ができるようになっています。また、いくつかの科目では複数の教員が担当し、さまざまな視点からの授業がされます。

■ どのように履修するの? : システム

Q7:それを全部勉強しないとイケないのですか?

A:いえ、そうではなく、その中から自分の意志で選択をしてもらいます。

Q8:じゃー、好きなだけ、とればいいんだ。

A:基本的にはそれでいいのですが、「広く知識を受ける」ために履修の決まりがあります。講義科目は基本的に週1回、半期で完結し、2単位です。学生は、必修の科目と各系列からそれぞれに定められたある単位数以上をとり、卒業までに20単位以上をとることとなっています。その範囲では自由に選択することができます。詳しいことは履修要項を見て下さい。

Q9:分かりました。ところで、教養科目は1~2年のうちにとらなくてはならないのですか。

A:そういう決まりはありません。教養科目は進級基準に入っていません。4年生までに履修すればよいのです。科目によっては、高学年での履修が望ましいものもあります。自分の成長を考えて、選択してください。

■ どのように履修するの? : 主体性

Q10:システムは分かったけど、勉強するときの心構えみたいなありますか?

A:逆に質問しましょう。英語(中国語、スペイン語)ができるようになったとして、ところで、それで何を話すの?

Q11:?

A：話すべき中身がなければ、英語であれ、日本語であれ、何も話すことはできないよね。こういう話を聞いたことがあります。ある学生があるテーマについて、教養の授業で学んだことを基に自分の考えを練り、語学の授業で発表したというのです。

Q12：なるほど。

A：そのように、教養と専門とを自ら結び付ける学習が大事です。そればかりでなく、友人やサークルや地域の生活などのいろいろな場で積極的に人と交流し活動し、それによって、自分というものの中身を自ら進んで高めていかなければなりません。自分の未来を見据えて主体的に大学生活を送れば、自分を広く大きく成長させることができるのです。

学校教育法

52 条：大学は、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする。

82 条の 2：職業若しくは實際生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図ることを目的として・・・教育を行うものは専修学校とする。（注：専門課程をおくと専門学校）

第8章 コンピュータについて知識を深めよう

1. コンピュータって？

そもそもコンピュータってどんな目的で作られたのでしょうか。カタカナ英語のコンピュータはかつて電子計算機とか電子頭脳などと呼ばれていました。そうコンピュータは計算機なのです。もともとは大砲の弾道計算をする軍事利用のために開発されました。初期の開発目的が計算をすることだったコンピュータですが今は計算していないのでしょうか。そんなことはありません。戦争が終わったあとコンピュータは国政調査の集計など事務処理(Office Automation, OA)や工場の生産ラインの管理(Factory Automation, FA)などさまざまな分野に応用されています。そして、現在では職場でも学校でも家庭でもコンピュータが便利に使える道具の一つとして普及しています。また、コンピュータは開発が進み高性能化のほか小型化、軽量化、省電力化され、われわれの身近にあるさまざまな機械に組み込まれています。そう現在のコンピュータは私たちが普段使っているコンピュータと機械の中に組み込まれている目に見えないコンピュータの二通りに進化してきたのです。

2. 身近な組み込み型コンピュータ

私たちの大半が便利に利用している携帯電話。もともとはこれも制御のために簡単なコンピュータが組み込まれている「電話」だったのですが、近年というより皆さんの知っている携帯電話はどうですか。おそらく携帯電話を電話だけの目的で使っている人は少ないでしょう。電話帳(アドレス帳)からメール、インターネット、デジタルカメラ、音楽プレーヤ、ワンセグテレビ、はてはオサイフまで1台でさまざまなことができます。もちろんそれぞれ専用の機械で利用したほうが使い勝手はよいかもしれませんが、ただ、いくら技術革新で小型軽量省電力化されてもそれを使うのは人間です。人間の手で扱えない大きさには(小型化は)できません。そこで、このいろいろな機能を持つ製品をひとつにした便利そうな機械が開発されたのです。

3. IT(情報技術, Information Technology)

このさまざまな技術を組み合わせて私たちの生活を便利にしてくれる機能を実現すること、これをIT(情報技術, Information Technology)と言います。ITに利用される技術は最新である必要はありません。既存の技術を組み合わせても生活が便利になればよいのです。コンピュータもこのひとつです。計算をするだけの機械が他のさまざまな機能を搭載し、ユーザインターフェースもグラフィカルになりました。パンチカードからキーボードにかわりマウス操作も加わりました。プログラミング(計算)や事務処理、ワープロ、ゲームなど用途が限定されていたコンピュータが統合され、いまやマルチメディア処理だって簡単にこなしています。音楽や写真、映画、テレビなどなんでもデジタル化が進み、かつ、かつてのアナログのクオリティを損なわずいつまでも劣化しない夢のような機械になりました。

4. ネットワークの進化

さて、ITの恩恵で進化したコンピュータですが、もうひとつ運命的な出会いがあります。コンピュータ同士の通信網です。

初期のコンピュータは非常に高価でありかつ大型で、専門の技術者を常駐させ開発・管理をする大がかりなものでした。そしてコンピュータ利用者はコンピュータの設置された部屋に出向き専用端末からデータを入力し処理をしていました。そう、1台のコンピュータをみんなで共同利用していたのです。その後、利用者の元へ専用端末を設置するためにコンピュータと端末を接続する線を延長する技術が開発され、さらに遠隔地でも電話回線を利用して接続できる技術へ発展しました。これがコンピュータ通信のはじまりです。

こうして1台のコンピュータを共通利用するためにはじまったコンピュータ通信ですが、現在ではちょっと利用目的が違っていています。現在のコンピュータは初期の大型コンピュータの性能をはるかに超えているソフトウェアもいろいろなものが開発されているので単独でほとんどの処理が可能です。ならなぜあえてコンピュータ同士を接続するのか。そのほとんどは計算機能の共同利用ではなくデータの共有のためです。すなわち、端末の共同利用ユーザとしての認証を受けたり、電子メールを送受信したり、Web Page(ホームページ)サーバからデータを受信したりなどコンピュータに必要な様々な情報を得るための手段の一つになったのです。

5. コンピュータで何ができる

みなさんは「コンピュータをどんなときに利用しますか?」とか「コンピュータでできることは?」など尋ねられたらどう答えますか。答えは「人それぞれ」、みんな同じではないはずです。ざっと考えただけでも、

技術計算(プログラミング)

ワープロ

表計算

プレゼンテーション

データベース処理

ゲーム

電子メール

インターネット

音楽(CD)鑑賞

映画(DVD)鑑賞

などいろいろあります。現在のコンピュータには様々なことができるようにアプリケーションソフトウェアが用意されているのです。利用者はその利用目的にあわせたソフトウェアを起動しそれを応用し目的を達成するのです。

6. コンピュータを使ってみよう

高等学校までの教育課程で情報が導入され、各教育機関にコンピュータ教室が用意されるようになりました。拓殖大学でもコンピュータ教室が用意されています。残念ながら外国語学部専用のコンピュータ教室はありません。専用教室を持つ工学部や国際学部を除く、商学部、政経学部との共同利用です。A館 3F 体育館側と麗澤会館 4F, 5F に授業用の 4 教室と自習用の 3 教室が用意されています。ほかに、A館 3F に語学用の Call 教室 5 室と、麗澤会館 4F に語学自習教室 1 室がありここにもコンピュータが導入されています。Call 教室では各学科の専門科目のうちコンピュータを利用する講義や AV 機器を利用する講義が開講されています。外国語学部の授業はありませんが、文京キャンパスにもそれぞれ目的別のコンピュータ設置教室があります。また、両キャンパスの学生ホールにもコンピュータが設置されています。学内の全てのコンピュータは入学と同時に付与されるユーザ名とパスワードで利用できます。それぞれのコンピュータには共通ソフトウェアが導入されていますし、ネットワーク上に皆さんの専用フォルダが用意されていますので、学内どここのコンピュータを利用しても、ネットワークを通じて自分のファイルにアクセスできます。このほか貸出用のノート型コンピュータもあります。この貸し出し用コンピュータや個人のコンピュータを利用するために電源コンセントとネットワーク接続用の情報コンセントやワイヤレスネットワーク(無線 LAN)が用意されています。

入学式後の学部別新入生ガイダンスで大学のコンピュータやネットワークの利用について一通り簡単な説明がありますが時間が限られているので、実際の操作は授業を通して覚えてください。前期の「情報技術の基礎」と後期の「情報技術の運用」は前述のコンピュータ教室を必ず利用します。

7. コンピュータを用意しよう

コンピュータ教室を使用する授業の課題はその時間中でなるべく完成させるべきですが、予習や復習と宿題、そしてコンピュータ教室を使用しない授業でもコンピュータを用いて課題を完成させ提出を求められる場合があります。また最近では就職活動においても、企業が Web Page で求人情報を配信し、希望者はそこから求人に応募し、相互連絡に電子メールを使用する形態をよく見かけます。大学では自由に学習、研究、就職活動などに利用できるコンピュータを設置した自習教室を用意しています。ただ、時間割の都合で利用時間が限られますし、座席数も限られているので学期末などはすごく混み合います。また、自習教室が混み合う時期には貸出用ノート型コンピュータの貸出率も高くなっています。そんなとき自宅にコンピュータがあったらと思うことがあるでしょうし、実際にコンピュータに触れて興味を持つと自分専用の物が欲しくなるものです。まして春や夏の長期休暇中にコンピュータ利用の目的だけで登校することは効率が悪すぎます。

ではどんなコンピュータを買ったらよいのでしょうか。実際にコンピュータを利用して授業をされている先生やコンピュータ好きの友人などいろいろな人に聞いてみると、みんな自分に都合のよい機種を推奨するので、かえってわからなくなってしまうかもしれません。

ノート型がよいのか、それとも大学のようなデスクトップ型がよいのか。

ずばり筆者のお勧めはデスクトップ型です。最新の機種ではなく、モデルチェンジ前後のディスカウントされた機種でも良いでしょう。ノート型を薦める人が多いですが、あなたはそのノート型を大学や図書館などへ持ち運んでどれだけ利用しますか。設置場所の関係でノート型を選ぶことも考えられますが、いまやコンピュータは仕事道具です。いつでもどこでものずぼらな考えはやめ、設置場所を工夫してぜひ机の上(デスクトップ)に配置して下さい。といっても机の上に必要なのはディスプレイとキーボード、マウス程度です。本体は足元とかいろいろ工夫をすれば大丈夫です。そしてどうしても持ち運びができるコンピュータが必要になったら、そのとき初めて持ち運びに特化した最新のノート型コンピュータを購入すればよいのです。

さて、コンピュータを買ったらどんなソフトが付属するかも重要です。当然基本ソフトウェア(Operating System, OS)は付属しますが、そのほかいくつかのアプリケーション(応用)ソフトウェアが必要でしょう。よく安価で様々なアプリケーションソフトが付属することを売りにするコンピュータがありますが、よくよく調べてみると、体験版や評価版などで永久使用には別途料金がかかったり、無料の広告だらけだったりする場合があります。結局のところ作業に必要なアプリケーションソフトは買うことになったとしても、たいいていのソフトには学生割引(アカデミックディスカウント)が用意されていることが多いです。購入後そのソフトウェアの正規利用者として登録しておけば、今後バージョンアップがあっても正規ユーザ向けの特別価格での提供が受けられます。ぜひこれを活用してください。

8. ネットワークに接続しよう

コンピュータを授業や仕事に使うのではなく、インターネットに接続して電子メールや Web Page サービスの利用を主目的にする人も増えています。現在はコンピュータをこの目的達成のために購入する人のほうが多いかもしれません。その一方、ネット利用だけなら携帯電話で十分という人もいるでしょう。あなたのネット利用は携帯ですか？ それともコンピュータ？ 趣味のためのネット利用なら好きな方を選択すればよいでしょう。しかしこれを勉強や仕事に生かすなら表示できる情報量(力)の圧倒的に多い(強い)コンピュータに軍配が上がるでしょう。そして携帯電話も補助機器としてどこでも使えるその機動性を生かすべきです。

4.で書きましたが、現在のコンピュータネットワークは様々な情報の提供と共有です。ユーザはネットワークに必要なときに接続しそれを利用します。ネットワーク上でどんな手順でコンピュータ同士が接続されていて、どんなやりとりがされているか意識する必要はありません。強いて必要なことと言えば、ネットワークに参加するときのユーザ ID とパスワード、電子メールサーバの名前やメールアドレス、Web Page の URL くらいです。

さて、あとは物理的にネットワーク回線を自宅まで用意するだけです。自宅で家族が既にインターネットを利用しているのなら自分もそこに参加させてもらいましょう。共同で

利用する方法はいろいろありますが、家族にわかる人がいなければ接続会社やコンピュータの販売店で相談できます。

次に、これから新規にネットワーク回線を用意する人はどうすればよいでしょう。現在主流のネットワーク回線接続の方法としては、光ファイバ(NTT もしくは電力会社線)、電話回線を利用した ADSL や ISDN、ケーブルテレビインターネット、有線インターネット等があります。下宿をする人はインターネット回線付きの物件を探すという方法もありますが、このガイドブックを読む頃は下宿も決まっている頃でしょう。この中で注意が必要なのは光ファイバや電話回線を利用したネットワーク利用です。この利用法を選んだ場合ネットワーク接続会社に支払うインターネット接続料金の他に、別途回線(光ファイバや電話回線)利用料金が別にかかります。いずれにしても 5 千円程度の月額費用と初期工事費用がかかることを覚えておきましょう。では、あなたの家ではどのネットワーク回線が一番お得かなのかはどうすればわかるのでしょうか。近所のコンピュータ販売店で情報収集することをお勧めします。情報収集ができれば、さらに家族で、自分でよく熟考して決断をして下さい。

無事インターネットに接続できたら「大いにインターネットを活用する」それでかまわないのですが、ネットワーク接続しているコンピュータに降りかかるリスクについても知っていて欲しいのです。ネットワーク上ではどんな手順でコンピュータ同士が接続され、どんなやりとりがされているかを意識する必要は無いと書きましたが、ネットワークが便利に成長する中で、これを悪用する仕組みも成長してきています。数年前まではコンピュータ同士が便利に接続できる機能を有効にしたままコンピュータが販売されていました。その後この機能を悪用する犯罪が報告され、それを防止する仕組みが開発され普及してきました。ファイアウォール(Fire Wall)と呼ばれハードウェア式とソフトウェア式があります。また、コンピュータ自身の基本ソフトウェア(OS)もこのことを意識した設計になりました。ファイアウォールが普及してきた現在でも、ファイル交換ソフトが悪意を持ったプログラムに乗っ取られて誤動作し、重要情報がインターネットに流出するというニュースが後を絶ちません。ファイアウォールは Web Browser(インターネット閲覧ソフト)など既知のネットワーク利用ソフトウェア以外のソフトウェアがネットワーク通信を開始すると警告を出します。しかしユーザがそれを既知のソフトの動作として承認すればそれ以降警告は出ません。そう、ユーザ自身がセキュリティホールを設定してしまうのです。このようにコンピュータ利用者はネットワークも含め自信のコンピュータの動作全てに責任を持つ必要があります。

9. 大学のネットワーク

話は前後しますが大学内のネットワークはどうやって安全性を確保しているのでしょうか。大学のネットワークは学内の利用者にはできるだけ自由に利用できるよう設定されていますが、ハードウェア式ファイアウォールで学外との接続は厳しく制限しています。具体的

には学内のコンピュータは原則として学外ネットワークとの直接通信を禁止しています。そのため電子メールや Web Page 閲覧には専用の中継サーバを用意しています。また、個々のコンピュータにはソフトウェアファイアウォールをインストールしセキュリティ監視をしています。一方、休講情報や就職情報、学生 Web メールなどは学外からの利用も想定しユーザ認証方式と暗号化通信を併用しセキュリティを高めたサービスを提供しています。

実際みなさんは自身のユーザ名とパスワードでログオンすればネットワークの設定など全く意識せずにコンピュータを利用できますし、学内外からネットワークを利用して様々な情報にアクセスできます。これは大学自身が学生諸君や教職員にネットワーク接続を提供する組織であることを認識しコンピュータを含めその環境を整備しているからです。個人であれば自分で整える環境ですが大学ではそれを一元管理している部署があります。どうぞ皆さん利用条件で管理されていると思わず、利用環境が用意されていると考えて有効に活用して下さい。

10. インターネットで何ができる

様々な情報が取り寄せられるインターネット。さて、インターネットでいったい何ができるのでしょうか。インターネットで電子メールのやりとりをしたり、いろいろな Web Page(カタカナ英語ではホームページ)を参照するだけでなく自分自身の Web Page を公開したり、動画や音楽の配信があったりと使い方・楽しみ方は人それぞれいろいろです。よく「ネットで・・・」のように単に「ネット」という表現を使う場合、Web Page を利用して「・・・をする」という意味でつかわれています。

筆者は「情報技術の基礎」と「情報技術の運用」の授業をコンピュータ教室にて担当していますが、授業のテーマとして「インターネットの使い方(楽しみ方)」は取り上げていません。理由はすごく単純です。自分の興味のある事はみなさんきちんと勉強して？できるようになっていくからです。授業ではネットワークの仕組みや情報倫理など基本的なことを取り上げるだけにしています。

そんなインターネットですが、筆者も含めみなさんが便利によく使う機能はたぶん「ネット検索」でしょう。個人から企業まで世界中に様々な Web Page がありますが、これらを定期的に巡回その情報をデータベースに蓄え、こちらが示したキーワードを含む Web Page 一覧を教えてくれるものです。図書館で自分の必要としている情報を含む書籍を探している場合に置き換えて考えてみるとわかりやすくなります。図書館ではまず自分が探している情報を含む分野の書架から関係がありそうなタイトルの書籍を選び目次もしくは索引で希望のキーワードを探し、次に本文を読み、希望の情報が得られるまで書籍を探します。ネット検索はネット上の情報に対しここまでの作業を自動化してくれるものです。ただしネット上の情報を書籍と同等に扱う事はできません。書籍は著者がその内容に対して責任を持ち、出版社がその価値を認め対価を得て発刊されています。一方ネット上に発信される情報は公共の場で個人の意見を発言する程度のことから有料の出版物に掲載される

べき情報まで多種多様です。中にはネットの匿名性を悪用して虚偽の情報を発信する場合もあるでしょう。したがって、利用者には検索で得られたネット上に掲載されている情報がどこまで信頼できるかを自分で判断する能力を求められています。しかし今や最先端の学術情報(学術論文)はインターネット版の論文誌に速報が掲載されることが多くなっていますし、インターネットの速報性・利便性は最新のニュース配信などにも生かされています。また、ネット検索で実用的な情報が得られるということは、インターネット上の **Web Page** で発信される情報が量・質ともに充実してきているということで、それだけ世間に浸透しているということです。

11. まとめ

この章では、コンピュータとネットワーク(インターネット)について簡単にまとめてみました。あえて **Negative**(マイナス)の面はあまり書いてありませんし、もちろんここに書いてあることが全てではありません。コンピュータとインターネットは皆さんが使い方を工夫すれば有能な道具の一つとなり、皆さんを手助けしてくれるものでしょう。ただし汎用にいろいろ利用できますが万能ではありません。たとえば他の章で電子辞書の活用法が掲載されていますが、電子辞書はその機能に特化して専用に設計されたコンピュータですから、その分野ではこの章で扱っているコンピュータより性能も使い勝手も良いはずです。目的別に適材適所で **IT** を便利に使いこなすこと、それがいま皆さんの生活している世の中であり、皆さんに求められている能力です。便利にうまく **IT** を使いこなして有意義な大学生活を送って下さい。

第9章 プレゼンテーションとは何だろう？

1. はじめに

皆さんは高校時代、クラスや生徒会で人前に立って話したり、自分の意見を発表したりする機会がありましたか？近年大学では先生の話を一方向的に聞く授業だけではなく、自分の意見をクラスで発表する機会が増えてきています。しかし、いきなり「人前に立って話さない」といわれても、どうしたら良いか判りませんよね。けれども、どのようなことに気をつければよいかそのポイントを押さえておけば、人前で話すことが苦手な人も堂々と話すことが出来ます。

2. 世の中での一番の恐怖

まず次の文章を読んでみましょう。“The number one fear in a US study of 3,000 adults was public speaking. In a famous 1993 study by the polling firm Bruskin-Goldring, more people said they feared public speaking than death. (45% versus 30%)”¹¹ 皆さんが持っている「アメリカ人」のイメージはどのようなものでしょうか？多くの人々が持つアメリカ人のイメージは、「社交的で誰とでもすぐ仲良くなり気軽に話す、大雑把、率直、自己主張が強い、形式ばらない」などかもしれません。そのアメリカ人が考える「世の中での一番の恐怖」は、何だと思っていましたか？実際調査してみると、多くのアメリカ人が「人前で話すこと」が世の中での一番の恐怖と考えているのです。その数は「死ぬこと」と考えている人よりも多いのです。意外だったでしょう？さて皆さんはどうでしょう？

3. 「プレゼンテーション」とは

それでは「プレゼンテーション」とは一体何でしょうか？英和辞書¹²で“presentation”と調べてみると、「示すこと、見せること、提出、提示物、実演、発表、説明、講演、口頭発表、提示の仕方、話し方、体裁、見栄え・・・」と様々な意味があります。また、プレゼンテーションに関する文献などを見てみると、「少人数のグループに対し、さまざまな場所で、限られた時間内に事実、数字、考え方を、視覚資料を使って話し言葉で示し、こちらの望む行動をするよう聴き手を動機づけること」¹³と書いてあります。その他、「自分の主張を相手(聴き手)に合わせて話していくこと」¹⁴、「自分の思いを伝えること」¹⁵というものもあります。つまり、プレゼンテーションというのは、人前に立って文章をただ読み上げるのではなく、聴いている人とのコミュニケーションが大切だということが言えるのです。

¹¹ <http://www.gloo.com.au/splatonline0543.html>

¹² ランダムハウス英和辞典 小学館

¹³ 箱田忠昭『これなら完璧！プレゼンテーション 付録テキスト』日本経済新聞社

¹⁴ 木幡健一『プレゼンテーションに強くなる本』PHP 文庫

^{15, 16} 若林郁代『これだけは知っておきたい「プレゼンテーション」の基本と常識』フォレスト出版

4. 「良いプレゼンテーション」とは（アンケート結果）

次に「良いプレゼンテーション」や「プレゼンテーションのときに気をつけること」とは何でしょうか？私の3、4年のゼミナール生にアンケートをとってみました。その一部ですが、多かった意見を以下に記します。「堂々と話すこと、聴衆者に語りかけるように話すこと、聞き取りやすい大きな声で話すこと、目を見て話すこと、簡潔に説明する(伝えたい事を明確に示す)こと、しっかりとした段取り(話の展開の仕方)を考えること、分かりやすく見易い図や資料を使って行うこと、ジェスチャーを使うこと、表情が暗くならず明るく爽やかに話すこと、飽きさせないために工夫をすること」(順不同)。しかし、以上のことに気をつけようとしても実践するとなると難しいものです。

5. プレゼンテーションで気をつけること

プレゼンテーションで必要なことをここで書くとなると紙面の都合上書ききれませんが、新入生の皆さんに覚えてもらいたい、基本的なポイントについて書きたいと思います。

1 外見・ボディランゲージ・視線

プレゼンテーションに慣れていない人は、まず、「自分は人からどのように見られるのだろうか」ということから意識してみましよう。聴き手は、プレゼンテーションをする人の「髪、髪型、体型、年齢はもちろん、表情や服装、歩いてくる様子、立ち姿など実に多くのポイントをチェックし」¹⁶、その人を最初の10秒(!)で評価するというのです。それほど、プレゼンテーションにおける第一印象というのは重要なのです。そこで、以下のポイントに気をつけてみましょう。

- ◇背筋を伸ばし、胸を張ること。→背中を丸めると自信がないように見えてしまいます。
- ◇ふらふら左右に体を動かさないこと。→癖になっていて指摘されるまで判らない人が時々います。また、立つときに体の重心を左右どちらかに寄せないほうが良いでしょう。
- ◇頭を掻いたりして「人前で話すのが恥ずかしい」という、そぶりを見せないこと。→もじもじしていたり照れていると、聴いているこちらが余計恥ずかしくなってしまいます。気をつけましょう。多くの人は人前で話すのは慣れていませんから。
- ◇ポケットに手を入れないこと。→ポケットに手を入れたまま話すと、偉そうに映ります。やめましょう。あと、ガムを噛んだり、帽子を被ること、腕を組むこともやめてください。聴き手に対して失礼ですし、自分の印象を悪くさせてしまいます。
- ◇自然な笑顔をつくること。→顔に表情を出すこと。出さないと「いま話をしているこの人は何を考えているのだろう」などと聴き手に余計な気を使わせます。しかし作り笑いは禁物です。胡散臭くなりますので。
- ◇視線を聴いている人に合わせること。→床を見たり、天井を見たり、目がキョロキョロして視点が定まっていないと、落ち着きない人だと思われそうですし、逆に聴き手を緊張させてしまいます。視線を合わせるのは怖いと思いますが、ある程度慣れが必要です。そこで、話すときに「ジグザグ法」や「ワン・センテンス・ワン・パースンの法」¹⁷を実践

¹⁷ 箱田忠昭『これなら完璧！プレゼンテーション 付録テキスト』日本経済新聞社

してみるとよいでしょう。「ジグザグ法」とは、人数が多くても1人1人を相手に目を見ることに気をつけ、まず1番後ろの右に座っている人を見て、次は少し前の左、その次は少し後ろの右の人、というように視線を動かすことです。そのときに重要なのは「ワン・センテンス・ワン・パースンの法」という、言葉の区切りで視線を移すこと。例えば、「最近、授業終了後、先生に『お疲れ様』という学生が多い、とある先生からお聞きしました。■アルバイト先の同僚ではないのですから、先生には『有難うございました』というのが良いのではないのでしょうか」という文章があるとします。ひとつのセンテンスを話している間は、一人に話しかけ視線を動かさず、また次のセンテンスの前、つまり、■のところまで視線を別のの人に移してから話し始めるとよいでしょう。

2 プレゼンテーションの内容

プレゼンテーションの内容について自分が熟知していることも必要ですが、わかりやすく伝えることも重要です。それでは、わかりやすく聴き手に伝えるためにはどうしたらよいのでしょうか。

◇目的を明確にすること → 聴き手に対して何を伝え、その結果、彼らに何をしてもらいたいと思いますか？

◇聴き手を分析すること → 例えば年齢や性別、また、聴き手が自分のプレゼンテーションの内容について、どの程度の予備知識があるのかを考えることが必要です。

◇プレゼンテーションの流れを明確にすること。例えば以下を見てください。

①導入 → ②本論 → ③結論

これは、プレゼンテーションの基本的な形です。それでは、それぞれの項目についてみてきましょう。

①導入→ この部分にプレゼンテーションの題目と目的を言うことが必要です。また、プレゼンテーションの構成、つまり、本論で述べることを紹介するとよいでしょう。例えば、「第1に〇〇〇について話します、第2に〇〇〇について話します、第3に〇〇〇について話します」というように。また、この部分の最初に必要に応じてあいさつ、自己紹介も入れるとよいでしょう。

②本論→

・ここでは、「どのようにしたら伝わるか」ということを念頭に置き、具体的に自分が言いたいことを大きく3つくらいに絞ることが必要です。

・具体的に言う一つの例として、数値やデータを使うということです。例えば、「昨年、拓殖大学の多くの学生が企業からの内定をもらった」という文章があるとします。しかし、いまいち「具体性」に欠けませんか？しかし、次のようにするとどうでしょう。「2007年度の拓殖大学の4年生は12月1日現在、計〇〇〇社から就職の内定をもらっている。外国語学部の学生に限って言うと、4年生のうち80%（男女比75%：80%）が内定をもらっている」という様に数値などで示すと輪郭がはっきりしてきます。

・しかし、あまり沢山ことを言い過ぎると、聴き手はわからなくなってしまいます。それを避けるための一つの方法として、「それでは次のポイントである〇〇〇について、

お話します」、とか「それでは第2のポイントの〇〇〇について述べます」というように、「これから何の話をするか」を、聴き手に言うと良いでしょう。

③結論→ 結論では本論で述べたことを再度確認します。つまり、「まとめる」わけですが、「このプレゼンテーションでは〇〇〇について述べてきました。第1のポイントとして、〇〇〇があり、第2のポイントとして、〇〇〇があり、第3のポイントとして、〇〇〇がありました」という様に言います。そして、その結果、自分が聴き手に何を伝えなかったかを言うと良いでしょう。

◇以上、①導入②本論③結論が終わったら、聴き手からの質問に答える「質疑応答」とプレゼンテーションの締め言葉「クロージング」があります。質疑応答で覚えておいて欲しいことは、質問をする人と視線を合わせることに、質問内容を繰り返し、他に聴いている人ともう一度質問内容を共有することが必要です。クロージングでは聴き手に感謝と敬意を表すことで、緊張感をほぐすことになります。

6. その他必要なこと

1 レジюме

レジюмеとはプレゼンテーションの際に配布される資料のことで、発表内容を簡潔にまとめたものです。発表の際には、その配布資料を読み上げないことが必要です。

2 パワーポイント

コンピュータを使ってプレゼンテーションを行なう際に、多く使われるソフトとして、「パワーポイント」があります。パワーポイントについて詳しく説明するスペースはありませんが以下の3点に気をつけると良いでしょう。¹⁸ ①文字は大きく、文字数は少なく(文字の大きさは最低でも18ポイント。出来れば20ポイント以上)そして、画面を文章で埋めないことことも必要です。②図・グラフを活用する③強調のポイントを目立たせる。これらを覚えておくだけでも、人と違ったプレゼンテーションになると思います。

7. おわりに

この章では「プレゼンテーションとは何だろう?」というテーマで、プレゼンテーションを行なう際に必要なポイントを簡単にご紹介しました。以上、一言でまとめると、念頭に置くべきなのは、「聴き手にわかりやすく伝えるにはどうすれば良いかということ」なのです。

ポイントを全て実践するのは難しいと思いますが、皆さんのこれからの大学の授業で、人前で話したり、プレゼンテーションのときに少しづつ活用してみたいかがでしょうか。

¹⁸ パワーポイントの資料の作り方 <http://allabout.co.jp/career/careersales/closeup/CU20040831A/index.htm>

第10章 これ心安心、講義科目の試験対策

1. 成績評価と試験制度

大学教育において、学生の学習の達成度を測るために、成績評価をすることになっています。それは授業の一部であり、その授業の性格や担当教師の考え方によって、いくつかの評価法が選択されます。出席を含めた授業の中での評価（平常点）、レポート・論文による評価、そして試験評価が、単独または併用されて用いられます。講義科目では、受講生が一般に多数であるため、試験が中心となります。この試験は、全学的に、各学期の授業が終了した後に、前期は7月、後期は冬休み後の1月の数週間にわたって行われます。

各科目の試験を受けることのできる人は、その科目の履修届を出して、授業に常に（2/3以上）出席した人だけです。試験は1回だけですので、日時を間違えたり、遅刻したりした時には試験を受けることはできず、不合格となります。複数の履修科目の試験日時が重なっているときには、申し出ることによって両方とも受験できます。

病気など正当な理由があつて受験できなかった時には、後に追試験を受けることができます。

試験問題は、教師の考え方により、さまざまな形式で（マークシート利用、穴埋め問題、語句説明、論述形式など）作られます。科目によっては、ノートや教科書を試験場に持ち込んで参照してよい場合があります。その場合は、あらかじめ知らされます。試験用紙は一般にB4判の用紙で、表と裏の両方が用いられます。問題と解答欄合せて1枚の用紙というのが普通です。

試験時間は1時間ですが、科目によっては、30分で解答が済むことも、1時間では時間が足りないこともあります。

2. 試験準備

日ごろの勉強：

試験でよい成績を得るために一番大事なことは、授業に必ず出席することです。よい成績でなくとも単位さえとればよいとして欠席がちであれば（本来受験資格はない）、試験に合格することは難しいでしょう。2つめに大事なことは、講義を良く聞き、内容を理解すると同時に、ノートをよくとることです。分からないことがあったら、担当教師に質問したり、図書館やインターネットで調べておきましょう。もしも、やむをえず欠席したときには、友人にノートを借りて、内容の説明を聞きながら自分のノートに転記しましょう。そうすることは友人のためにもなります。

こうした日ごろの努力が、試験対策そのものなのです。

試験まぎわの勉強：

担当教師の試験の傾向を調べましょう。それについての一番よい情報は、学期末最後の授業で得られます。多くの場合、教師が試験について説明します。もし説明がなかったら、質問しましょう。

次に、ノートづくりです。授業を思い出しながら、書き漏らしたり単語の羅列になっているような個所は、意味が分かるように、ノートに追記をする。分からない個所は内容を参考書等で調べて注記する。重要な内容は赤色で書いたり、囲ったりする。見出しをつけたり、欄外に要点を記すことなど、工夫をして自分独自のノートを作りましょう。この作業によって、授業内容の理解と記憶が進むはずで、細かいことよりも大枠や要点を把握しておきましょう。試験問題の傾向が分かれば、それに合せた勉強もしましょう。

授業で使った教科書やその他の資料が試験場に持ち込めるのなら、それらの資料にも目を通しておく必要があります。その時に大事なものは、重要な（あるいは試験に出そうな）事柄がどこに書いてあるか、すぐに見つけ出せるようにしておくことです。インデクスをつけるとか、付箋を挟んでおくのもよいでしょう。もちろん、ノートと同じように、赤色で囲ったり、注記するのもよいでしょう。

3. 試験当日

当日は、自分のノートを忘れないで持参し、暇をみては読み返しておさらいをしましょう。学生証、時計、筆記用具を用意したかどうか確認します。試験場にはできるだけ早く行き、ノートを見ましょう。遅くとも開始の10分前までに着席することが必要です。原則として15分遅刻すると受験できません。30分遅刻では絶対に受験できません。席も前の方が、問題用紙の配布が早く静かですので、良いでしょう。着席したら、学生証を机の上に置き、筆記用具を出します。時間があれば、ノートを見て、おさらいしましょう。

氏名記入はボールペンでして下さい。解答は鉛筆（シャープペンシル可）でします。濃さはBか2Bが望ましいです。Hで書いた薄い字は判読に苦労しますので、減点の対象にもなるかもしれません。字は上手である必要はありません。丁寧に、しかし時間をかけずに書きましょう。誤字を訂正するとき、消しゴムで消しますが、時間がないときは誤字の上に二本線を引いて、その後に正確な字を書けば、時間が節約できます。漢字が思い出せなかったら、ひらがなで書きましょう。

試験が始まったら、まず、自分の名前を書きます。次に問題をさっと全部みて、だいたいの時間配分をします。回答は問題の順にするのではなく、易しそうな問題から取り組みましょう。論述式の問題では回答に時間がかかるので、1つの問題に時間をかけすぎて、他の問題を解くことができなかつた、というようなことがないように気を付けましょう。時間があれば、見直しをすることはいうまでもありません。

試験時間は1時間ですが、開始30分後には退室できます。その時は、荷物を全部もって、答案を提出し、静かに退室します。

4. 論述式の問題

大学の試験では論述形式の問題が多いのですが、学生諸君は経験が少なく、どのように回答してよいのか戸惑うようです。簡単に言うと、レポートと同じように書けばよいのです。小さな小さな、ミニレポートと考えてもらえばよろしい。ですから、次の章の「レポート対策」を参考にしてください。ここでは、簡単に説明します。

まず、文章は「・・・である。」というように書きます。「です。ます。」調はよくないでしょう。学生の書き物に多い体言止め（文が名詞で終わる）は文章とは言えず、いけません。試験でノートが参照できるときに多いのですが、ノートをそのまま写したような回答があります。体言止めのように文章になっていなかったり、説明なしに名詞が羅列してあったりしては、意味が不明ですので、低い評価となります。内容が変わる時は改行して、新しい段落にします。

次に必要なことは構成です。ミニレポートといっても、2,3行の文章で終わるわけではなく、いくつかの意味のある内容が記されるのですから、全体の構成をつくり、それをきちんと示すことが大事です。最初から具体的な細部をずらずらと連ねて書いてある回答は、最後まで読まないと何を意味するのか理解できず、誤解を招きます。回答として不適切であるばかりでなく、教師は読むのにたいへん苦勞するので、心理的に不利な評価を付けたくなります。

構成の仕方はいろいろありますが、試験の回答としては、一番簡単なものでよいでしょう。それは、まず全体の枠組みを示して、次に細部について書くことです。この大枠と細部（全体と部分）という概念は重要で有用です。日ごろから気をつけて、話をするときにも使って、身に付けておきましょう。

次に、この「大枠と細部」構成による回答の1例を示します。

試験問題例

地球温暖化について説明せよ。

解答例

[大枠] 地球温暖化はたいへん重大な地球環境問題である。それに関して、温暖化の進行状況、温暖化によって引き起こされる環境異変、温暖化の対策、の3つに分けて説明する。

①温暖化の進行状況

[細部] この100年間で地球の平均気温が0.6度C上昇したと言われる。上昇温度は地域によって異なり、高緯度ではより高温になっている。日本では1度C、北極圏では5度Cも上昇している。この気温上昇は、今後いつそう進んでいくと予測されている。IPCCの予測では・・・(略)

この気温上昇は、大気中の二酸化炭素の増加による。・・・(略)

②温暖化によって引き起こされる環境異変

[細部] (略)

③温暖化対策

[細部] (略)

以上

第11章 これぞ安心、レポート対策

1 レポートとは何か

大学では高校と違って、レポートを書く機会が多くあります。毎週のようにレポートが宿題として出されるケース、定期試験と合わせた成績資料としてレポートが課される場合、あるいはテストの代わりにレポートのみで成績が評価される授業もあります。

これほどまでに大切なレポートですが、自分の頭に浮かんだことを書き連ねただけ、といういわゆる「感想文」を書いて提出してくる人が、1年生の中には多く見うけられます。このことはレポートとは何かについての知識が無いこと、レポートの書き方を知らないことなどに原因があると思われれます。

大学生となった今、レポートを書く技術を身につけることは、今後の学業において必須である、ということをもまず肝に銘じてください。本章では、日本語によるレポートの書き方について紹介していきますが、まずはレポートの一般的な定義を以下に示しましょう。

レポートとは、調査や研究の結果、判明した事実と、それに基づく自分の意見をまとめた報告文書のことである。

この定義を、高校までにみなさんが書いてきた文書類に当てはめてみると、「理科の実験レポート」のイメージが最も近いように思われれます。「理科の実験レポート」の内容は、実験結果によるデータ（＝事実）と実験者の判断や推測（＝意見）によって構成されていたはずですが。大学において課される「レポート」も、ほぼ同じ内容を要求しているのです。

2. 1 レポート執筆上の留意点

報告書であるレポートを書く際に注意すべきなのは、レポートでは書き手に絶対的な責任があるという点です。「そんな意味で書いたのではない」という言い訳は、レポートでは通用しません。仮に書いた内容を読み手に誤解されたとしても、その罪はすべて書き手にあるという自覚を持ってください。レポート執筆上のポイントは次の3点です。

- A 気持ちを書かずに事実と意見を書く
- B 文書全体の構成を工夫する
- C 事実と意見を区別して書く

以下、この3つのポイントに沿ってレポートの書き方の実際について紹介していきます。

2. 2 事実と意見を書く

まずは「A」のポイントについて具体的な文例で確認してみましょう。次にあげる文のどちらがレポートの文としてふさわしいでしょうか。

- | |
|--|
| (ア) アルゼンチン生まれの革命家であるチェ・ゲバラは1967年にボリビアで銃殺された。 |
| (イ) 私はチェ・ゲバラに憧れている。 |

(ア) の文が事実を述べた文であり、(イ) は気持ちを述べた文であることは一目瞭然ですが、ここで確認しておきたいことは、事実とは何かということです。事実とは、その内容が本当かどうか（真か偽か）客観的に確かめることができるものごとのことです。

一方で気持ちとは、あくまでも個人の主観であり、本当にそうなのか証明できないものです。そしてレポートには、事実とその事実に基づく意見を書くことが何よりも大切です。なぜならレポートとは、個人的な思いを自由に書く日記などとは異なって、一定の公共性を持った報告文書だからです。

さらに、その「事実」が本当に事実であることを証明するものとしての「根拠」もレポートでは重要です。例えば (ア) の事実を証明するためには、先行研究としてのゲバラの年譜が資料として参照され、レポート内にその出典が注記（「注」については後述します）される必要が出てくるわけなのです。

2. 3 レポートの構成

次に「B」のポイントについて説明します。何のために文書全体の構成を工夫するかといえば、それはひとえにわかりやすい文書を書くためということになります。レポートの構成にはいくつかの種類がありますが、ここでは最もわかりやすい序論・本論・結論の3部構成の内容を紹介します。

序論	背景説明	そのレポートを読むために必要な情報を確認する
	問題提起	レポートで取り上げる問題を示す
本論	根拠提示	根拠の裏付けとなるデータを示す
	意見提示	データに基づいて自分の意見を示す
	結論提示	自分が最終的に述べたいことを示す
結論	総括	内容を確認してまとめる
	展望	レポートの成果に基づいて次の段階の展望を示す

序論の役割は、レポートを読む人に、筆者が何について書こうとしているのか、またどうしてそれについて書こうと思ったのかを理解してもらうことです。まず取り上げる話題について、読み手が知っておいた方がよい情報を紹介（「背景説明」）し、その次にその話題のどこに問題点や疑問点を見つけたのかという「問題提起」を行います。序論の段階では、テーマから話題を絞り込む作業が重要です。あれもこれも書きたいという気持ちはわかりますが、論点を限定しないと結果として散漫な内容のレポートになってしまうことになります。

本論の役割は、序論における「問題提起」に対して結論（答）を出すことにあります。つまりレポート書くということは、自分の問に自分で答えるという〈自問自答〉の行為なのです。ただし前述したように、その答には必ず根拠がセットになって示されていなければなりません。根拠の無い論述は、独りよがりな主観的な〈決めつけ〉とされ、レポートにおいては認められません。根拠は、データ（事実）と意見によって構成されます。これらの根拠によって最終的な結論を導き出すのが本論の重要な役割です。

結論の役割は、これまで述べてきたことを整理し、最終的な主張の妥当性を読み手に確認してもらうと同時に、レポートの成果を自己評価（「総括」）し、今後の自分の「展望」を述べることにあります。

以上のような文書全体の構成を踏まえ、実際にレポートを書く際には、以下のような構成メモを作ることから始めるとよいでしょう。レポートとは書き始める段階において、書くべき内容がすでに決まっている文書であるといえるのです。

構 成 メ モ		
テーマ	中国文化の日本への影響について論じなさい	
序論	背景説明	日本文学に対する中国文学の影響の大きさはよく知られている
	問題提起	平安女流文学に対する中国文学の影響について報告したい
本論	根 拠①	
	データ	『源氏物語』の「桐壺」には「明け暮れ御覧ずる長恨歌の御絵」という記述がある
	意 見	紫式部は中唐の詩人白居易の「長恨歌」を読んでいたと考えられる
	根 拠②	
	データ	『枕草子』第282段の「香炉峰」という記述は、白居易の『白氏文集』第16巻にある「遺愛寺鐘欽枕聽」「香炉峰雪撥簾看」を踏まえている
	意 見	清少納言にも中国文学の教養があったと考えられる
	結 論	書き手は読者が知らないことは書かないと思われる 平安貴族にとって中国文学の教養は必須のものであったと考える
結論	総 括	中国文化の日本への影響は文学において特に顕著である
	展 望	平安以降の文学についても調べてみたい

2. 4 事実と意見を区別して書く

次に「C」のポイント「事実と意見を区別して書く」ことについて説明します。レポートの最大の目的は誰かに何かを報告することであり、その報告の内容は根拠に基づく結論に集約されていました。そして、その結論を支える根拠は、事実（データ）と意見によって構成されていたわけですが、レポートにおいて両者は区別して書かなければなりません。具体的には、どこまでが事実で、どこからが意見なのかを明確にするということになります。両者が混濁した文は、読み手の読解にとって決定的な障害になるからです。実際の文例で確認してみましょう。

- (ア) 『源氏物語』の「桐壺」には「明け暮れ御覧ずる長恨歌の御絵」という記述がある
- (イ) 紫式部は中唐の詩人白居易の「長恨歌」を読んでいたと考えられる

(ア) と (イ) の2つの文の文末に注目してください。(ア) が事実を述べる文であり、(イ) が意見を述べる文であることはすぐに分かりますね。その他に、レポートでは次のように「書き手の行動」を述べる文が使われます。

- (ウ) 平安女流文学に対する中国文学の影響について報告したい

以上のような3種類の文の使い分けによって、レポートの文章は書かれるということに注意してください。

2. 5 データの扱い

次にレポートにおける事実（データ）の扱いについて説明します。工学部の実験レポートでは、目の前で実験を行うわけですから、その際に得られたデータをそのまま用いれば済みます。しかし、外国語学部で扱うテーマのように、社会科学あるいは人文科学の領域にまたがる研究における事実（データ）は、主に文献から収集することが多くなります。もちろん外国語学部においても理科系の実験に相当するものとして、アンケートやフィールドワーク（現地調査）によってデータを集める場合もあります。しかし文科系の学問におけるデータ収集の基本はなんといっても文献の調査です。

先ほどからレポートにおける根拠は、事実と意見によって構成されていると繰り返し述べてきましたが、その事実を自分のレポートに書く際に重要なのが、その事実がどのようなデータに基づいているかを明示するということです。

前掲した「構成メモ」の「根拠①」の部分参照してください。ここには『源氏物語』の「桐壺」には「明け暮れ御覧ずる長恨歌の御絵」という記述がある」と書かれています。これだけではそのことが本当に確かなことかどうか、読み手が確認することができません。

なんだか意地悪な感じがしますが、このことは例えば、医薬品の開発に関わるレポートの場合を考えてみればことの重要性が理解できるはずです。ある難病の特効薬を開発したというレポートを読んだ医師が、その薬品を自分で追試してみて、レポートに書かれた効果と同じ結果が得られなければ、その薬品は臨床においては使用されないはずですよ。よってレポート本文には、次のようにそのデータの出所を書く必要があったのです。

『日本古典文学全集 源氏物語一』(小学館 昭和57年 第16版 111頁)

データとは、それが何に基づいているのかが公にされることによって、初めて客観性のあるものとして認められるものなのです(ちなみに上記のような発行年などの書誌上のデータは、書籍の奥付に書かれています。従って文献をコピーする際には、必要な部分だけでなく、その文献が掲載されている書籍の奥付も同時にコピーしておくとう便利です)。

このようにレポートでは、自分の意見以外の事柄を書く際のルールが厳しく定められています。次にそれらのルールに関わることを確認しましょう。

2. 6 引用と注釈

先行している研究としての他人の意見を、自分の意見のようにして書くことはレポートでは剽窃(盗作)とあって重大な反則行為とされています。しかし、他人の意見であることを明示して書けば、その内容は立派なデータとしての役割を果たすことになります。学問とは、先達の意見を、後進の人びとが批判的に継承していくことの積み重ねによって進歩してきた歴史であるともいえるのです。

他人の意見を自分のレポートにそのことを明示して書くことを「引用」といいます。そして、引用であることを示したり、書かれた内容を補足したりする方法としての「注釈」という行為も、レポートでは重要な意味を持っています。引用と注釈の作法は分野によって若干の違いがありますが、以下に代表的な例を紹介してその方法について解説します。

アルゼンチンの批評家のアルフレド・A・ロジアノによれば、ボルヘスは「もっとも優れた、永遠に変わることのない成果をあげた今世紀のアルゼンチン作家であり、国外でもっともよく知られ高く評価されている作家」であるという。

上記は、引用部を「 」で示した最も簡潔な引用の例です。この引用部分をみなさんが自

分のレポートに引用することを、オリジナルから数えて3回目の記述になることから「孫引き」といいます（「孫引き」もそのことを明示すれば立派な引用となります）。実際に孫引きをすることで引用の方法を練習してみましょう。

ボルヘスの評価としては、アルゼンチンの批評家のアルフレド・A・ロジアノに次のようなものがある（J・L・ボルヘス『伝奇集』 岩波文庫 2000年 第11刷 263頁の鼓直の「解説」による）。

もっとも優れた、永遠に変わることのない成果をあげた今世紀のアルゼンチン作家であり、国外でもっともよく知られ高く評価されている作家

本レポートでは、ボルヘスについてこのような評価がなされるようになった経緯について考えてみたい。

上記の例は、出典を明らかにすることによってこの引用が「孫引き」であることを示し、さらにその引用部がある程度の分量になることから、レポート本文を改行した例です。このような場合は、引用部の文頭をレポート本文より1文字下げ、さらに引用部の前後を1行あけることが慣習となっています。

引用であることを改行によって示すのではなく、「注釈」によって行うことも以下の例のように可能です。なお注釈文は置かれる位置によって「脚注」「頭注」「割注」などと呼ばれますが、本章では便宜的にレポート本文の直後に示してあります。

ボルヘスには「もっとも優れた、永遠に変わることのない成果をあげた今世紀のアルゼンチン作家であり、国外でもっともよく知られ高く評価されている作家」（1）だという評価がある。本レポートでは、ボルヘスについてこのような評価がなされるようになった経緯について考えてみたい。

（1）アルゼンチンの批評家アルフレド・A・ロジアノによる評価。J・L・ボルヘス『伝奇集』（岩波文庫 2000年 第11刷 263頁）の鼓直の「解説」による。

「注釈」は、「引用」であることを示すだけでなく、まさに「注釈」という言葉の語義どおり、レポート内で用いられた語を補足説明する役割も持っています。

外国語による原書の他に、翻訳された文献を読むことの多い外国語学部生にとっては、「翻訳の際の注釈」すなわち「訳注」に出会うことも多いはずで、以下にそのような補足説明の役割を果たしている注釈と訳注の実例を示します。

「コモンズ」すなわち王国の「諸自治体」を代表していた「庶民院」(1)は、国民生活の主要な機関となった。以上のものが、中世の団体的行動の才能がイングランドに残したきわめて貴重な遺産であった。

(1) 元来、「庶民」院は、今日のように、個々の投票人の統計的総体を代表したのではなく、アメリカ合衆国の上院が個々の州を代表するのにやや似て、ある一定の地域社会 —ロンドンのシティとかヨークという州とか— を代表した。

「このクソ^{サノバビッチ}つたれを、まっすぐ持ち上げててくれよ！*まっすぐ持ち上げるんだよ、もうちくしょうめ！」

*原文は“Hold it *up*, for Chrissake!” この for Chrissakeはfor Christ' sake 本来は「イエス様のために」という言葉の短縮形。しかし実際には意味のないのしり言葉 (swearing)として使われている。そういう言葉が奇しくもクリスマス・ツリーのために使われたことを、ホールデンは「おかしい」と思ったのだ。

おっと忘れてはいけませんね。上記2つの例の出典を示しておきましょう。前者はG.M.トレヴェリアン『イギリス史1』大野真弓監訳 (みすず書房 1989年 第9刷 173頁) であり、後者はJ.D.サリンジャー『キャッチャー・イン・ザ・ライ』村上春樹訳 (白水社 2003年 351頁) です。

以下は蛇足ですが、後者の例文にある「クソつたれ」という語には「サノバビッチ」というフリガナ(「ルビ」とも呼ばれます)が、訳者である村上春樹によって付けられていますが、このフリガナも英語の原文表記に基づいていることから、ある種の訳注であるといえるでしょう(あまり上品ではありませんが)。さて次に、レポートにおける文章表現上の注意について確認しておきましょう。

2. 7 レポートにおける文章表現

以下に代表的な注意点を示します。

- A 文体は「敬体」ではなく「常体」を用いる
- B 可能なかぎり短い文を書く
- C 「体言止め」を使わない
- D 会話調の文体や流行語、若者ことばを用いない

「A」は、「敬体」すなわち「です・ます調」ではなく、「だ・である調」である「常体」でレポート内の文末をそろえるべきだということです。どちらか一方に文末が統一されていればまだしも、みなさんのレポートを読んでいると、敬体と常体が混用されている場合が結構多いのです。ちなみに本ガイドブックは、全体の編集方針によって「敬体」で全章

が書かれています。

「B」は、とにかく短い文を書きましょうということです。短い文というと「幼稚だ」という印象を持つ人がいますが、論理的な文章の集合体であるレポートでは、文は短かれれば短いほどよいのです。文が長すぎると主部と述部の関係に「ねじれ」が生じる危険性が高まります。1文が約60字（400字詰め原稿用紙で3行）を超すときは注意してください。次のような主述の「ねじれ」はしばしば見かけるものです。

最近よく、私の友人等が「中国に留学したい」という声を耳にする。

「C」も大切なポイントです。以下のような「体言止め」も講談師や香具師の口上なら調子がいいのですが、レポートでは禁止です。

ここで注目すべきはスコットランド女王メアリー・スチュワート (Mary Stuart)。

みなさんの文章を読んでいると、文末に到達する際に、主述を対応させきれなくて、結果として、苦し紛れに「体言止め」で逃げているというケースをよく見かけます。このポイントについては、教室で「体言止めには強調の役割があるのではないか」という質問が出たことがありました。確かに「体言止め」は、韻文である詩歌において、そのような働きで使用されることがあります。しかし、散文であるレポートにおいて、ある語を強調したい場合には「傍点」「傍線」「下線」「括弧」などの記号を用いるのが原則なのです。

④については実例を示しましょう。以下の文章を添削・修正してみてください。

あの米国同時多発テロのテレビ映像は、子どもにとってどんな影響があるのだろう。航空機がビルに激突するシーンをたくさん見て、子どもたちが飛行機を怖がるようになるという意見があるのにはビックリしたけど、私はそうゆうことは考えないで、普通にテレビを見ていた。あれだけ放送されていたらイヤでも目に入る。でも、テロ事件の放送を自粛するのはどうかと思う。自分の子どもの頃なんか覚えていないから何ともいえないけど、こんな事件があった。っていうのは教えておいたほうがいいと思う。そうしない日本はまじでヤバイことになるっていう感じがしてる。でも微妙かも。

3. 1 よりよいレポートのために

ここまでは主にレポートの形式面について紹介してきましたが、次に内容面について考えてみましょう。

報告書であるレポートの核心は、何を報告するかというその内容にあります。その報告内容のことを「主題」といいます。従って、どんなに長いレポートでも切りつけていけば

いくつかの主題文にまとめられる、すなわち要約できるはずなのです。次のミニレポートを要約することで、そのことについて実際に考えてみましょう。

3. 2 要約と執筆の関係

「以下の文章を 100 字で要約しなさい」という課題が出されたとします。さてみなさんはどのようなことに注意して要約を始めるでしょうか。

農薬にはさまざまな種類がある。『農薬便覧第7版』という本を見ると、国が登録した農薬の数は12年前の時点で6000件を超えている。

主な種類としては、殺虫剤・殺虫殺菌混合剤・除草剤などがあり、いずれもイネや野菜を病害虫・害鳥・雑草から守るために使われる。さらに、例えばイネを対象とする農薬だけを見ても、ツマグロヨコバイ・ニカメイチュウ・ウンカなど害虫を除く薬から、いもち病・紋枯病などを防ぐ薬まで、多種多様にある。

こんなに農薬の数も種類も豊富にあると、農家の人たちはどれを使うか覚えるだけでも骨が折れることだろう。イネや野菜を「守る」「防ぐ」というと、農薬の効き目も穏当ではないかと思われるかもしれないが、決してそうではない。

むしろ農薬は農作物の周辺や土中に生息する虫・草・カビ・バクテリアなど、それが害虫であろうと問答無用に「殺す」毒性物質だと考えた方がいい。

虫や草ばかりではない。生産者など、農薬で危害を受けた人も、けっこうな数に上っている。実際、農薬を必要以上に撒いた田畑は動植物の生態系がズタズタになってしまう。

服部幸應「食べてはいけない！」(『国語表現 I』教育出版 平成16年 40頁)より

以下に要約のポイントを示します。

A 文章の構成に注意する

接続表現に留意して、段落間のつながりや展開の仕方を把握する

B キーワードを探す

繰り返し出てくることばや、特に重要な意味を持つ表現を探す

C 具体例は削り、意見や主張を残す

具体例・比喩など、論旨との関係が浅い部分は削除する

D 短い表現に変える

だらだらした言い回しは、適切な語句や抽象度の高い表現に変える

この中で最も重要なのは「C」の「具体例は削り、意見や主張を残す」という点です。要約とは、文章の主題をまとめる作業なので、筆者の「意見や主張」は残され、「具体例」や「比喩」などは削られるのです。このことはレポートにおける「具体例」や「比

喩」が、あくまでも「意見・主張」の説得力を高めるために用いられている副次的なものであることを意味しています。実際に上記の「A～D」のポイントに留意して、前掲の文章を100字で要約したものを次に示します。

農薬は数も多く種類も豊富である。しかしそれは農作物を「守る」ものというより、害虫・益虫の区別なく「殺す」毒性物質であると考えられる。生産者などで危害を受けた数も多く、必要以上の散布は生態系の崩壊を引き起こす。

この要約文においては、元の文章にあった具体的な数字や害虫の固有名詞などが削られていることが分かると思います。さらにこの要約文は、実は次のように7字の1文で要約することもできます。

農薬は危険だ。

この1文による要約が、文章の主題、つまり筆者が述べたい内容です。この主題としての「主張」に説得力を持たせるために、様々な「事実」としての「具体例」が文章に書き込まれていたのです。そして、この1文は、例えばその文書全体や章の題（タイトル）としても利用できることとなります。

ここで、本章の「2. 3」で述べた「レポートとは書き始める段階において、書くべき内容がすでに決まっている文書である」ということを思い返してください。レポート執筆の出発点は、あくまでも主題文の作成にあるのです。自分が伝えたい主題に、いかにして説得力を持たせるか。そのために様々な「具体例」や「根拠」としての「データ」が必要になってくるのです。

書いている途中にいろいろなことが分かってくる、ということは体験としてはあると思います（否、人間は書いてみなければ自分が何を考えているかが分からない存在でもあります）。しかし、レポートにおいては、あくまでも事前に書くべき内容が決まっている、という姿勢を貫いてください。それでも執筆の過程で、序論における「問題提起」に疑問を感じてしまったら、その「問題提起」の部分にまで戻って、レポート全文を書き直す決断をすべきです。本論における論述と、序論での「提起」に齟齬（食い違い）やねじれがあるレポートは、論理的な文書としては失格とされてしまうからです。

3. 3 主題文の作り方

では、レポートの心臓部である主題文をどのようにして作ったらよいのでしょうか。以下のレポート課題の主題文を実際に考えてみてください。

中国の映画監督である張芸謀（チャン・イーモウ）作品の特徴について論じなさい。

課題文をいくらじっと眺めていても主題文は浮かんできません。実際に手足を使ってミスター・チャンについて調べることから始めましょう。図書館やインターネットなどを使って、先行している研究としての文献を集めてみてください。それからレンタル・ビデオ店から、チャン監督の『紅いコーリャン』、『紅夢』、『上海ルージュ』のいわゆる「紅3部作」と『あの子を探して』、『初恋のきた道』、『至福のとき』の「幸せ3部作」のDVDを借りてくることも忘れないでください。

「アメリカ文学」についてのレポートを抱えた英米語学科の某君は、手元にあった高校時代からの愛読書であるP・オースターの『偶然の音楽 The Music of Chance』を目の前にしてため息をついています。しかし、ふとこの新潮文庫の訳者である柴田元幸という人名が目にとまり、試しにこの人物の著作をネットで検索してみることにしました。

どうやらこの人物は、東大の先生で、数多くの米文学の翻訳で知られ、『アメリカ文学のレッスン』という講談社新書の著者でもあるようです。実際に同書を図書館で手にしてみると、巻末に詳細な「ブックリスト」が掲載されていました。その「リスト」を参考にするとさらに調べてみると……。

という具合に、文献の引用部や注、さらには巻末の参考資料リストを「芋づる式」に追跡していくと、ある課題についての10や20の資料にはすぐに到達することができます。なんのことはありません、レポートや論文は、そのように読者が後からその内容について確かめることができるように書かれている（書かれるべき）文書なのでした。

集めた資料を読み込み、借りてきたDVDを友達と3日間かけて全部見て、あれこれ考えた末に中国語学科の某さんは、ついにチャン監督作品の特徴として次のような主題文をひねり出しました。

チャン監督の作品の特徴は、そのドラマ性もさることながら、美しい映像にある。

後は、この主題文（意見）に説得力を持たせるために、以下のような「根拠」を今度は要約とは逆に書き加えていけば、レポートは完成に向かうというわけなのです。

- ①チャン監督はカメラマン出身である。
- ②チャン監督は文化大革命の頃に、陝西省で田舎生活を強いられた経験がある。

言うは易く行うは難し。実際にこのようにうまく事が進めばなにも苦労はないわけですが、レポート執筆においては、このような事前の段階が極めて重要だということを頭の中にたたきこんでおいてください。

4 まとめ

このような限られた紙面では、レポートの書き方についてのほんのさわりしか紹介できないのが残念至極です。例えば、元々はビジネスや研究におけるアイデア作りの方法として開発された「KJ法」・「マトリックス法」・「マッピング法」などの〈思考・発想の技術〉も、レポートの主題文作りに応用することができるものです。

レポートの書き方についてもっと詳しく学びたい人は、教養科目である「文章表現の基礎」や「論文の書き方」のクラスを履修してください。また、外国語によるレポートの書き方については、各学科の先生に相談してみてください。

ひとまずこの章のまとめとして以下の2点のことを述べたいと思います。

レポート上達のコツは、レポートを多く読むことにある。

ここまできてなんだか身も蓋もない言い方ですが、レポート執筆の技術を向上させるには、多くのレポート類を読むことがなによりも近道です。読むべきレポートは、なにも勉強の領域に限りません。雑誌に掲載されている「おススメ」のお店のレポートを読み、次にあなた自身で実際にその店に足を運んで、その報告内容が妥当であったかどうか確かめ、手帳にレポートの「構成メモ」（本章2. 3参照）を書いてみてください。それこそレポート書きの立派な練習です。

その他、拓殖大学後援会が年に1回募集する「奨学懸賞論文」集には、みなさんの先輩（学部学生）たちの優れたレポートが掲載されていますので、ぜひ読んで参考にしてください（拓大の図書館で読むことができます）。

社会に出てからもレポートは要求される。

大学で不出来なレポートを提出しても悪い成績をもらうだけで、ペナルティとして学費が割り増しになるということはありません。しかし、実社会ではそうはいきません。無内容なレポートを出した結果、給料のアップにブレーキがかかるということは十分に想定される事態なのです。

第12章 日本語教師になるには？

みなさんの中には将来海外で活躍したいと考えている人も多いでしょう。海外でプロとして、または、仕事や勉強の合間にボランティアとして、現地の人に日本語を教えてみたいなあと思っている人もいるかもしれません。外国人（日本語ネイティブ・スピーカーでない人）に日本語を教える仕事（人）を「日本語教師」といいますが、日本語教師になるにはどうしたらいいのでしょうか。

Q1：日本語教師になるにはどんな勉強が必要ですか。

A1：2000年に文化庁から「日本語教員養成に必要とされる教育内容」が発表されました。公的にはこれが日本語教師になるために必要な勉強の内容といえます。ここで詳しく述べる余裕はありませんが、これは「社会・文化・地域に関わる領域（社会・文化・地域、言語と社会）」「教育に関わる領域（言語と心理、言語と教育）」「言語に関わる領域（言語と教育、言語）」の3つの領域にわたり、ひじょうに多くの内容を含むものになっています。これをすべてカバーするには専門に勉強をしなければなりません。

拓殖大学には「日本語教員養成基礎講座」があります。この講座では上のうち最も実践に関わりのある「言語に関わる領域（言語と教育、言語）」を中心に勉強します。これを受講すれば、日本語学や日本語教育の基礎が学べます。この講座だけで日本語教師に必要なことをすべて学べるとはいえませんが、日本語や日本語教育に興味のある人はぜひこの講座を受講してみてください。

Q2：日本語教師に資格はあるのですか。

A2：日本語教師に国家資格はありません。ただ、日本語学校などでプロとした働くためには、①大学で日本語教育を専門に（主専攻または副専攻として）勉強していること、②「日本語教育能力検定試験」に合格していること、③日本語教師養成講座（420時間以上）を修了していること、などが条件として課される（最低1つは満たしていることが採用の条件となる）ことが多いようです。

「日本語教育能力検定試験」とは、財団法人日本国際教育支援協会が毎年10月に実施している日本で唯一の公的な日本語教育関係の検定試験です（出題範囲は文化庁が発表した教育内容に基づきます）。合格率は毎年19%程度と、たいへん難しい試験ですが、それだけにこの試験に合格していると、就職には有利なようです。

もしあなたがプロの日本語教師をめざすのであれば、拓殖大学の日本語教員養成基礎講座を受講するだけでなく、日本語教育能力検定試験合格を目標にしてみてもいいでしょう。それにはこの講座の勉強だけでは不十分です。その勉強のしかたについては、講座担当の先生に相談してみてください。

また、拓殖大学には、日本語や日本語教育について専門的な研究をする大学院「言語教育研究科日本語教育学専攻」があります。将来高等教育機関で日本語を教えたいという人

や研究者になりたいという人は、学部卒業後に大学院に進学することを勧めます。

Q3：日本語はどんなところで教えられているのですか。

A3：国内では、大学や短大、専門学校などで外国人留学生に日本語が教えられています。また、民間の日本語学校で、日本の大学への進学をめざす人や日本で暮らすために日本語が必要な人などに日本語が教えられています。ほかに小中学校や高校で外国人の子供に日本語を教えたり、地域に住んでいる外国人に日本語を教えたりする仕事（またはボランティア）もあります。個人レッスンで日本語を教える仕事もあります。

海外では、正規の学校（小学校～大学）や日本語学校のほかに、日本・日本人との交流団体、公的機関、日系企業（社員向け）などでも日本語が教えられています。しかし、国や地域によって事情が異なりますので、興味のある人は、インターネットなどでなるべく情報を集めるようにしてください。また、海外の場合、ボランティアであれば別ですが、お金をもらって教えるには「就労ビザ（労働許可）」を取得しなければならないことも知っておいてください（働く機関がきちんとしたところであれば、手続きを代行してくれます）。

日本語教師の求人情報（応募条件、待遇条件等）については、インターネットでも見ることができます。「日本語教師求人情報」で検索してみてください。

日本語教師について、もっと詳しく知りたい人は、以下のサイトも参考にしてください。
「スペースアルク 日本語教師入門」<http://www.alc.co.jp/jpn/teacher/nyumon/index.html>

大学院と日本語教育学

Q：拓殖大学の外国語学部には、日本語教育の大学院があるんですか。

A：うん、そうなんだよ。学部には日本語学科はないけれども、大学院には、外国人に日本語を教えるための日本語教育の修士課程と博士課程まであるんだ。

Q：でも、外国語学部なのに、なんで日本語をやるんですか。

A：そうだね、その質問よく出るんだけど、日本語教育というのは外国人を対象に外国語として日本語を教えるんだ。つまり、外国人から見たら、日本語教育はりっぱな外国語教育なんだ。そういう観点からすれば、日本語教育が外国語学部にあるのは当然なんだ。

Q：外国語として日本語を見ていくということは、どういうことかわからないんですけど。

A：そう、たとえば、「わたし」「あなた」の使い方とか「これ」「それ」「あれ」使い方とか日本人にはあたりまえのものでも、外国人から見たら難しいんだ。それをどう教えたらいいのか、外国人から見た日本語と外国語としての教え方を研究するのが、日本語教育学なんだ。

Q：へえ、それで、日本語の先生になるには大学院で勉強しなければならないんですか。

A：そうだね、日本語の先生になるには高校の先生や中学の先生になるのとは違って、特別な資格はいらないんだ。でも、日本国内の日本語学校で教えるには、まあ、だいたい三

つの採用基準がある。一つは、学部や大学院で日本語教育を専攻か副専攻でやっていること、420時間の民間の日本語教師養成講座を出ていること、日本語教育能力検定試験に通っていることのどれか一つを満たしていることだ。でも、日本語教育能力検定試験は現在廃止の方向にあるので、将来は大学、大学院の専攻・副専攻か420時間の養成講座の二つになると思うよ。

Q：じゃあ、大学院へ行く意味はあまりないんじゃないですか。

A：いや、そんなことはないよ。たしかに日本国内でやるには特に大学院を出ていなくても日本語教師になれると思うけれども、日本語教師は人気の高い職でだから、競争も激しいので、より高度な専門的な能力が要求されているんだ。それに、将来外国へ出て日本語を教えようと思うと話が違ってくる。

Q：えっ、外国。

A：そう。日本語教育は日本国内よりは外国のほうがはるかに可能性が高いんだ。2003年に実施された国際交流基金の調査を見ると、127カ国、235万人の外国人が日本語を勉強しているんだ。日本語の教師の数は3万3千人、そのうち32.5%が日本語母語話者なんだ。

Q：海外で日本語を教えるとき、大学院に行く必要があるんですか。

A：うん、そうなんだよ。外国で働くときには、ワーキング・ビザが必要だろう。このビザは、どこの国でも、条件が厳しいんだ。つまり、より専門的な資格を持った人でないとなかなか出られないんだ。そうすると、学部だけでは専門家として認められないので、なかなか難しい。それに、民間の日本語教師養成講座や日本語教育能力検定試験も日本国内では十分通用するけれども、海外ではなかなか難しい。しかし、修士号や博士号は世界共通の資格なので、世界中どこへ行っても通用する正式の資格ってわけだ。それに、海外で教える場合、大学のような高等教育機関が多いんだ。実際2003年の調査を見てもわかることは、海外で教えている日本人の日本語教師の45.1%が大学などの高等教育機関なんだ。大学で教える場合、大学院を出ていないと難しい。特にこれからはそうなると思う。実際、拓大の大学院を出て海外の大学の日本語学科で専任の先生として教えている先輩も結構多いよ。君もがんばって、海外に日本語を教えに行ってみないか。

あつ、そうそう、言うの忘れてたけど、大学院は八王子じゃなくって、茗荷谷の拓殖大学国際教育会館(F館)っていう、昔外務省の外交官研修所だった建物でやってるんだ。なかなか由緒のある立派な建物だから一度見に行ってみるのもいいね。

大学院については、第5章も参照してください。

日本語教員養成基礎講座とは？

日本語教員養成基礎講座には12科目が用意されています。開講時間は5時限目が多いの

で、専門科目や一般教養科目の時間割にはほとんど影響しません。日本語教員を目指す人、また大学院に進み日本語教育学を研究したい人は、是非受講してください。英語、スペイン語、中国語などの教員を目指す人にも大変役に立つ講座です。受講してみてもどうでしょうか。では、簡単に科目の内容について説明しましょう。

■日本語教育学概論

日本語教育の現状や日本語を外国人に教えるにはどうしたらよいかについて、基礎的・学術的な知識を身に付けていきます。

■日本語学概論

日本語の構造や特質を、言語という大きな枠組みの中で学んでいきます。

■日本語学各論 A（文法 1）・B（文法 2）

外国人に日本語を教える際の文法上の問題点や、文体、表現法について学んでいきます。

■日本語学各論 C（語彙意味）

日本語教育ではどんな語彙を対象とし、どんな語彙を学習するのかについて、量的・質的な両側面から学んでいきます。

■日本語学各論 D（文字表記）

日本語の文字（ひらがな、カタカナ、漢字など）の機能や表記の規則について学んでいきます。

■日本語学各論 E（音声）

リズム、イントネーション、アクセント、母音、子音など日本語音声の特徴について、実技（聞き取りと発音）を交えながら学んでいきます。

■日本語教授法 A（理論）

外国人に日本語をどのように教えていくのか、様々な言語教授法を紹介しながら、その理論と方法について学んでいきます。

■日本語教授法 B（指導法）

実践の現場でどのように授業を展開していくのか、直接法（外国語を使わず日本語で直接教える方法）の視点から心理学、教育学、脳医学の知識も交え考察していきます。

■日本語教育教材論

どのような教材を選んだらよいのか、その基準となるものは何かなどについて、教材をレベル別、目的別に分け学んでいきます。

■日本語評価法

学習した内容を評価するためのテスト作りと、学習成果の評価の基本となるものについて学んでいきます。

■日本語実習

テキストを用いて模擬授業を行ったり、実際の授業を見学して授業の展開法を学びます。

第13章 「教養教育科目・日本語」担当教師の自己紹介

(学生との対話形式で自己紹介と授業紹介を各教師が書いてみました。あいうえお順)



阿久津 智 あくつ さとる
職名 教授
主な担当科目 日本語学各論D〔表記〕他

学生 : 担当科目は何ですか。

阿久津 : 外国語学部の学生がとれる授業では、日本語教員養成基礎講座の科目をいくつか担当しています。本当は日本語教師です。

学生 : 日本語教師というのは国語の先生ですか。

阿久津 : いいえ、外国人に日本語を教える教師です。

学生 : それは外国語を使って日本語を教えるのですか。

阿久津 : そういう場合もありますが、私が教えたことのある機関では、だいたい教室の中では日本語だけを使っています。

学生 : 初級のクラスだと、話が伝わらないこともあるんじゃないですか。

阿久津 : そうですね。そういうときは、ほかの言語を使ったり、辞書をひかせたり、絵をかいたり、写真を見せたり、演技をしたり…、何でもありでやっています。

学生 : 留学の経験はありますか。

阿久津 : ありません。

学生 : 外国で暮らしたことはありますか。

阿久津 : はい。通算で5年間、マレーシアで暮らしました。日本語を教えに行っていました。

学生 : 外国で暮らすと外国語が上手になるでしょうね。

阿久津 : いや、そうとはかぎりません。たとえば、マレーシアでは片言の英語でたいがいの用はすんでしまいます。外国に住んだだけで外国語が上手になるということは決してないと思います。

学生 : 日本語にまったく触れないようにして、外国語だけを使って生活したら、外国語が上達するんじゃないですか。

阿久津 : そうかもしれません。でも、私自身は「独り言を言うのも犬を追いはらうのも小銭を数えるのもすべて外国語で」というようなことを続けていると、だんだん頭が疲れてきて、簡単なことも聞き取れなくなってくるので、無理をしすぎるのはかえ

ってよくないと思っています。もっとも若いみなさんはそんなことはないかもしれませんが。

学生 : 語学の教師として学生に一言お願いします。

阿久津 : 日本語教師になりたてのころ、厳しいことを言って、学生を泣かせてしまうことがよくありました。そんなとき、先輩の教師が、「私には学生の気持ちがよくわかる。努力してるのにうまくできなくて、もどかしさや悔しさに泣きたくなるんだよね。私も外国ではよく泣いた」と言っているのを聞き、「この人でも」とびっくりしたことがあります。みなさんも外国語の勉強をしていくなかで悔し涙を流すことがあるかもしれませんが、外国語の上手な人はみんな泣いてるんだと思って（泣いてない人もいるでしょうが）、めげずに勉強を続けてください。泣いたぶんだけきっと（たぶん）上手になります。内緒ですが、私も昔はよく泣きました。



荒木 雅實 あらき まさみ
職名 教授
主な担当科目 日本語 他

学生 : きのう、来客がありました。食事の時、「どうぞ、いただいて下さい」と言っ
てしまい、母からずいぶん叱られました。

荒木 : 私も、若い頃から、いろいろな失敗をやりましたね。

学生 : どんな失敗ですか。

荒木 : う～ん、たくさんありますが、たとえば、こんなこともありましたね。

(20代の頃)

荒木 : 先生、僕は、橋本進吉説に賛成します。

恩師 : あなたッ！ 僕とは何ですか、僕とは。(顔色を変えて、怒鳴る)

荒木 : 橋本説はダメですか。僕は、・・・。

恩師 : 失礼ですよッ！ 僕とはッ！

荒木 : ええ～っ？

恩師 : 「私ども」と言いなさい。「私ども」と。

荒木 : はい??????

学生 : 恩師の先生は、どうして怒ったのですか？

荒木 : 今の若い人には、いよいよ理解できないと思いますね。「僕——君」は、昔、書生言葉で、親しい間柄とか目下の者にしか使えなかった言葉だったからです。

学生：なるほど。恩師を目下にしてしまったわけですね。

荒木：そういうこと。「日本語史」の知識は大切ですね。あなたも、日本語の変遷について、しっかり勉強して下さい。

学生：わかりました。

荒木：あっ、それから、時間のあるときに、登山をしませんか。無理強いはしませんが。

学生：時間のある時は、勉強します。

荒木：そうですか……。



石川 守	いしかわ まもる
職名	教授
主な担当科目	日本語教授法 A (理論) 他

学生：先生は何を教えているんですか。

石川：日本語です。

学生：日本語って、国語のことですか。

石川：いや国語じゃなくって、日本語です。

学生：国語と日本語は違うんですか。

石川：まあ、同じだけど、でも違う。国語教育は日本人により高度な日本語の表現とか、知識を教えるものだけど、日本語教育というのは、日本語を知らない外国人に外国語として日本語を教えることなんです。だから、毎日、「これ、それ、あれ」とか「銀行の前にバス停があります。」の「前」はどこだとか、そんなことばかり教えています。

学生：えっ、そんなの簡単じゃないですか。

石川：そう思うでしょ。でも、日本人に簡単なことが外国人にはとても難しいんです。だいたい、君、「これ」「それ」「あれ」の違い説明できる。

学生：えーと、つまり「これ」は「これ」で「それ」は「それ」で、あのう「あれ」は「あれ」です。

石川：ね、自分が使えるってことと、説明できるってことは違うんです。そんなわけで、学部では、こんなことを主に留学生に教えてます。でも、日本人学生にも「日本語教員養成基礎講座」で「日本語教授法 A (理論)」と「日本語教授法 B (指導法)」という科目を教えています。この教授法は、まったく日本語を知らない外国人に日本

語を日本語だけで教えちゃうというマジックみたいな教授法なんです。この方法を使うとだいたい3ヶ月から5ヶ月で日常会話ができるようになるんです。この授業にも留学生がよく来ます。それから、大学院の日本語教育学専攻でも教えています。日本語教育に興味があったら、是非来てください。

学生：　なんか、おもしろそうですね。

石川：　あっ、それから「国際交流会」というサークルの顧問もやっています。このサークルは、創立されて今年で20年になるんですけど、日本人と留学生が鎌倉とか奥多摩にハイキングに出かけたり、夏はキャンプ、冬はスキー合宿、その他コンパなどをやって留学生との交流をしています。拓殖大学は留学生が1200人ぐらいいるけど、日本人との交流の場はほとんどないので、興味があったら、是非来てください。

それから、「バレーボール部」の部長もやっています。ただいま部員募集中です。

研究室　管理研究棟　512室（5F）　水曜日の昼はだいたいいつも研究室にいますから、是非遊びに来てください。



遠藤　裕子	えんどう　ひろこ
職名	教授
主な担当科目	日本語教育学特論　他

学生：日本語？　日本語学科ってありましたっけ？

遠藤：学科はありませんけど、拓殖大学にはたくさんの留学生がいて、「日本語」の授業をとっているんですよ。それから、大学院の言語教育研究科（文京キャンパス）には、日本語教育学と英語教育学の2つがあって、日本人と留学生と一緒に専門的な勉強をしています。それに留学生別科もあります。私は大学院の授業が多いですが…。

学生：へええ…。そう言えば、学部でも日本語教師になるための勉強ができるんですよね。

遠藤：ええ、私も日本語のほかに日本語教員養成基礎講座の科目を担当していて、日本語学のa b c…じゃなくて伊呂波を教えています。

学生：日本語「学」って？

遠藤：う～ん、例えば「違って」「違った」のかわりに「違くて」「違かった」って言う人、最近多いけど、あなたはどうか？　そんなことばのいろいろな現象を理論的・実証的に

説明したりするのね。じゃあ、さっそくクイズをしてみましょうか。

太郎が好きなのは花子だ。

という文には2つ意味があります。さて、何秒で解けるかな？（答えは最後に）

学生：覚えるんじゃなくて考える勉強ですか？

遠藤：そうですね。基礎的なことは理解して覚えなさいといけませんが、ことばの面白さは謎解きの面白さだと思います。皆さんにもぜひ発見の楽しさを味わってほしいと思っています。

学生：大学1年の時の思い出は？

遠藤：不安でいっぱいでした。大学のときの友だちは今でも大切な友だちです。

学生：日本語について、一言。

遠藤：日本語（母語）のできる人は、外国語もできます！

答え：太郎は誰が好きかというとなつ子だ、と、太郎のことを好きな人は花子だ、の2つです。

「太郎が好きなのはビールだ」「ビールが好きなのは花子だ」に変えれば、わかりやすくなりますネ。



木村 政康 きむら まさやす
職名 教授
主な担当科目 日本語音声学 他

学生：先生はどんな科目を教えていらっしゃるのですか。

木村：外国人留学生（商学部、政経学部を中心に）に日本語を教えています。外国語学部の学生諸君には日本語教師養成講座の日本語音声学という科目で会うことができます。この科目は全学にまたがっているので、他学部の学生と知り合うことも出来ます。また大学院の言語教育研究科では、日本語音声学と音声教育法を担当しています。授業ではLL教室を利用したり、音声聴取訓練機器を使用したりして、聞き取りや発音の練習が出来るよう心がけています。日頃何気なく話している日本語。単純に思える発音も実に変化に富んでいて毎日が発見、やり甲斐のある科目です。

学生：どんな研究をされているのですか？

木村：大学院生時代は音声学を専門にしていました。という訳で、「正しい発音を習得するにはどうしたらいいか」にこだわり続け研究しています。現代技術を駆使した？音声機器も扱っていますが、「正しく聞き取り正しく発音する」ためには、五感と運動機

能が大事であると考え、体全体を発音器官と捉えて、体の動きで正しい発音を誘導する指導法を実践しています。一昔の1997年、NHK「ためしてガッテン」に出演し、この方法で英語の発音指導を行いました。

学生：先生の趣味は何ですか？

木村：もともと語学が好きで、高校時代には「イタリア語四週間」という参考書を買って眺めていました（笑）。大学ではフランス文学・フランス語学を専門としていましたが、入ったサークル「スペイン語会」だったこともあり、休学してスペインのマドリード大学に1年半ほど遊学していました。現在は母語の日本語を教える日本語教師ですが、外国にはどんな文化があり、どんな言葉をお話しているのかに興味を持つ、私の原点はそこにあります。

言葉から離れてみると、と言っても関係していますが、ラテン音楽、イタリアのカンツォーネ、フランスのシャンソン、アメリカのスタンダード音楽など、特にボーカルのものが好きです。学生時代はビートルズの曲や、ニューミュージックの前身、フォークソングをギターを片手に歌ったものです。

現在、一番気合いが入ってるのが、ボディビルディングです。運動生理学、栄養学などしっかり知識を身につけ、こつこつ地道に練習を重ねていくところは語学学習と相通じるものがあります。小柄ですがマッショタイプなので体育の先生に間違えられたこともあります。



佐野 正俊	さの まさとし
職名	准教授
主な担当科目	文章表現の基礎 他

■はじめに

せっかくこの頁を読んできたあなたのために、本ガイドブックの第7章「レポートの書き方」で書ききれなかったことの中から1点だけ紹介します。

■パラグラフ・ライティングについて

パラグラフ（段落）とは、1つのトピック（話題）について述べた文の集まりです。従って、同じトピックについて2つ以上のパラグラフがあったり、1つのパラグラフの中で、2つ以上のトピックが述べられたりすることはありません。つまり、パラグラフが変わるということは、トピックが変わることを意味し、パラグラフが変わらなければ、トピックは同じままであることを意味します。以下のポイントに注意すると、効果的なパラグラフを書くことができます。

- ①1つのパラグラフでは、1つのトピックだけを述べる。
- ②1度述べたトピックを、他のパラグラフで述べない。
- ③パラグラフの先頭には、そのパラグラフの要約文を置く。

このようなパラグラフ・ライティングという考え方に基づいて書かれた文章には、次のような利点があります。

- ・情報の重要度の判断が容易 → 重要な情報の読み落としがない
- ・内容の理解が容易 → 速読が可能

■担当している授業について

商・政・外の各学部を横断している教養教育科目（「文章表現の基礎」「論文の書き方」と、文京キャンパスにある拓殖大学留学生別科で「日本事情」を担当しています。「文章表現の基礎」と「論文の書き方」は、本ガイドブックの第7章の「レポートの書き方」に書いたような内容を、基礎から応用へと実際に学んでいくクラスです。専門に勉強している領域は国語教育学ですが、拓大では国語教育と日本語教育の「交差点」で仕事をしているといった存在です。

■「私」について

生まれは東京都三鷹市で、現在は埼玉県戸田市に住んでいます。家族は、大学時代の同級生である船舶会社勤務のつれあいと、娘2人（中2と小4）の4人です。結婚以来、共稼ぎの生活をずっと続けています。子どもが生まれる前は、アジアやヨーロッパを中心に、夫婦でいろいろと出掛けていました。70年代から80年代にかけてのロック（LED ZEPPELINなど）やジャズ（WEATHER REPORTなど）を聴くことが好きです。歌舞伎を見ることも大好きです。検定教科書（国語科）の編集委員をしていることから、日本の近代小説を読む機会も多いのですが、すぐに教材として読んでしまうという悪癖がありません。



肱岡 義人 ひじおか よしと
職名 教授
主な担当科目 自然界のしくみ 他

学生：トントン（研究室 425 のドアノック）。

あの一，入っていいですか？（どきどき。あれ一，何て顔！ 鬚もじゃ）。

肱岡：どうぞ，どうぞ（学生が来るなんて珍しいな，何の用かな？）。

学生：私は外国語学部の A と言います。先生の授業のことで聞きたくて，来ました。

肱岡：どうぞ，何でも聞いて下さい（うれしいな）。

学生：えーと，先生の名前なんですけど，何と読むんですか。

肱岡：難しいよね。「ひげ（髭）おか」ていいます。というのは嘘で、「ひじ（肱）おか」です。

学生：そうですか。腕の「ひじ」なんですわ。えーと，先生は何の授業をしてるんですか。

肱岡：講義は 3 科目。「自然認識の歴史」，「自然界のしくみ」，そして「自然環境と人間生活」です。

学生：なんだか，難しそうですね（頭が痛くなりそう）。科学は苦手なんです。

肱岡：うーん，そう言われると困るけど，実際，易しくはないな。授業の内容は講義要項に書いてあるけど，どれも人類が長年にわたって自然と格闘して知ってきた事柄だから。

学生：あーあ。やっぱり，難しいんだ。取るのは止めました。

肱岡：ちょっと，ちょっと待って。授業内容のレベルは低くないけど，一所懸命に勉強する人には分かるように授業するよ。そして，自然についていろいろ分かってくると，授業も面白くなるよ。

学生：数式なんか使うんですか。

肱岡：いや，全く使わないから，安心して。自然科学について何も知らなくてもいいんです。

学生：それじゃ，一安心。授業はどんなやり方をするんですか。

肱岡：科目や教室の設備によって少し違うけど，できるだけビデオや OHP などの映像を使います。また，講義一辺倒ではなく，授業中質問をして考えてもらったり，小レポートを書いてもらいます。

学生：出席はとりますか。

肱岡：多分受講生が多くて，出欠はとれないでしょう。でも，毎回，授業には出席してもらいます。

学生：成績評価はどうするんですか。

脇岡：試験もするけど、結局、日ごろの授業態度が決め手になります。

学生：日ごろの授業態度って？

脇岡：さっき言ったように、授業には必ず出席すること、できるだけ前の方に座ること、ノートをきちんととること、質問には考え、答えること、小レポートはもちろんのこと課題レポートもきちんと調べ提出すること、などです。

学生：わー、たいへんだ。

脇岡：学生としてはあたりまえのことじゃないかな。きちんと勉強した人は、誰でも評価 A をとれると思うよ。欠席がちな人は必ず単位を落とします。

学生：そうですかー。授業はそれだけですか

脇岡：ゼミが2つある。1つは商学部の1年生のもの。

学生：えっ。どうして商学部の授業があるんですか。

脇岡：私は教員として外国語学部にも所属しているけど、教養担当なので、国際学部のほかには全学部の学生に授業をしています。外国語学部には1年生用の教養のゼミはないが、私の2年生用の自然環境問題についてのゼミはとることも可能だよ。

学生：そうですか、ゼミも考えてみようかな。話かわりますけど、先生、趣味なんてありませんか。

脇岡：運動はたいてい好き。今、スキーに凝っています。それもヘルメットをかぶって、ポールをすべるやつ。

学生：へえー！ じゃー、これで失礼します。

脇岡：4月から教室で会おう。



日比 哲也	ひび てつや
職名	准教授
主な担当科目	情報技術の基礎 他

学生：先生はどんな科目を担当しているのですか。

日比：担当する教科は「情報技術の基礎」と「情報技術の運用」です。ほかに商学部の「経営情報基礎論」も担当しています。情報関連科目を教えています。大学生のときは精密機械工学科で卒業研究ではエンジンとコンピュータをつないで計測と制御をやっていました。高校で物理を教えていたこともあります。

学生：情報技術って IT のことですよね？

日比：そうです。英語で書けば **Information Technology**。その頭文字で **IT** です。これは情報処理(コンピュータ)と工業技術を融合させて社会を便利に豊かにする手段なのです。たとえば、携帯型音楽プレーヤーやデジタルカメラなど今の技術なら軽量小型で高性能な機器がたくさんあります。しかし、それらは人間が手で操作をするのだから、あまり小さくしてしまうといくら高性能・高機能でも使い難くなります。なら、それらを「ひとつにまとめたら」ということで出来上がったものに今の携帯電話があります。いまやケータイひとつでカメラやインターネット、メール、音楽プレーヤー、そしてお財布や定期券にもなるのです。

学生：じゃあ **IT** はすごく便利なることですか？

日比：どうでしょう。みんなが便利だと思うかなあ。たとえば、自動改札はどうですか。自動改札の切符挿入口はたいてい右側にあって、右手で切符を扱うことが前提に設計されています。左側は反対から使う場合の切符取り出し口です。でもみんなが右手で挿入口に切符をうまく挿入できるでしょうか。左利きの方は右側の挿入口に切符を入れるのがうまくいかない人もいますでしょう。ならばということでワンタッチ(**JR** 東日本なら **Suica**)の切符ができました。でも、「定期券」だけじゃなく「お財布」にもなるのに回数券にはなりません。些細なことかもしれませんが、**IT** はひとつの物ですべての人を便利にすることはできないのです。**IT** の進化は「まずはともかく **IT** を使ってもらおう」。その上で「不便な点を改良していく」。そして「便利に使ってもらおう」。でも、「不便」を感じる人は残るでしょう。普及すればするほど「便利」と「不便」のミゾ(格差)は深くなります。この格差の事をデジタルデバインド(**Digital Divide**)といいます。

学生：このあと **IT** はどう進化すれば良いのですか？

日比：いま **IT** を使った我々の生活は「ほぼ大多数の人が豊か(便利)」になりました。これからは、今の **IT** ではなお「不便に思う人たち(**IT** 難民)」に対してバリアフリー(**Barrier Free**)を実現すること、つまり **IT** は「普及」の時期から「品質の向上」を求められる時期になったのです。誰もが便利に簡単に使える **IT** へ。**IT** による革命は起きるのでしょうか....。

Memo

Memo

第3部 専門科目（学科別紹介）

第14章 英米語学科：教師の自己紹介とおすすめの勉強法

(学生との対話形式で自己紹介と授業紹介を各教師が書いてみました。あいうえお順)



尾崎 茂 おざき しげる
職名 准教授
主な担当科目 Listen&Read I / II、聴解解釈、国際コミュニケーション A/B など

■自己紹介

学生：尾崎先生は拓大の卒業生だと聞きましたが…

尾崎：そうです。これまで国内外の様々な教育機関で勉強・研究をしたり働いたりしてきましたが、拓大のOBでもあります。色々な大学での経験を通しての拓大に関する率直な感想は、「これほど面倒見の良い大学はなかなか見つけれない」ということです。拓大の教職員の方々には、在学中も卒業後も本当にお世話になり、何人もの生涯の師に出会うことが出来ました。今回、運良く拓大に戻ることが出来て「嬉しい」という気持ちと同時に、「自分も、お世話になった方々のようになれるのかな？」という不安を感じています。拓大のもう一つの良さは、様々な制度が充実しているということです。例えば、質の高い様々な授業や海外留学制度によって、入学した時にはあまり英語ができなくても、卒業までには英語圏の大学院に進学できるだけの英語力や専門性を身に付けることが可能です。

学生：先生のご専門を教えてください。

尾崎：外国語教育全般なのですが、最近は国際理解教育を英語教育に組み込む方法を研究しています。英語は国際語として使用されることが多いので、国際理解教育は英語教育にとって非常に大切なことだと考えています。もう一つは、テストです。入試を考えてもわかるように、テストで高得点を取るために英語を勉強している人も多いので、良いテストを作ることが大切だと思います。現在は、国際理解教育という観点から、大学英語入試を分析したり入試の高校英語教育に与える影響を調査したりしています。

学生：拓大にこられる前は何をされていましたか。

尾崎：これまで、色々なところで外国語教育に携わってきました。拓大に来る前は、オーストラリアで地域成人教育プログラムの日本語講師（と言っても、週に1-2回だけですが）をしていました。日本語は、アメリカの大学などでも教えていたことがあり

ます。日本では、主に国立大学の教育学部で教えていました。その他にも私立大学、短期大学、高校、中学などで教えてきました。得意分野(?)は留学プログラム作りです。随分昔で、拓大に入学する以前の話ですが、銀行員を少しの間だけやっていたこともあります。教員になろうと思ったのは、自分が勉強していることを学生の皆さんと共有したかったのと、学生の皆さんから自分が色々と学ぶことが出来ると思ったからです。

学生：先生は海外経験が豊富だと伺いましたが

尾崎：順番にお話しします。先ずカナダです。カナダには合計で、10ヶ月くらいです。最初は、拓大のプログラムでバンクーバーに約8ヶ月。2度目は、アメリカの大学院へ行く前に、アルバータ州の大学で夏季集中コースを取りました。8月なのに、雪が降ったような降らなかったような……。次はアメリカです。拓大卒業後、運良く奨学金を得て中西部にある大学の大学院でちょうど二年間勉強しました。夏休み中には、他の大学で夏季コースを取ったりして、なかなか充実していました。また、学部の授業で日本語をアメリカ人学生に毎日教えたり、下手な英語(今考えるとぞっとします)で泊り込みの通訳のバイトをしたりしたのもいい思い出です。アメリカの大学は、とにかく大きかったです。キャンパス内にヨットハーバーのある湖(池ではありません)がありました。もう一つの大学も、キャンパスの中をやけに広いミシシッピ川が横断していて、次の授業の教室へ行くために長い橋を渡らないといけないといった具合です。でも、住んでいた部屋は狭くてアメリカ人学生とのルームシェアでした。二段ベッドのきしむ音と、いつもトイレで作っていた料理が懐かしい……。イギリスに関しては大学院での勉強なのですが、日本で仕事をしながら遠隔地教育のパートタイム(海外では一般的です)の学生として勉強(もちろん全て英語を使ってです)したので、これは留学のうちには入らないのですが、何かの参考になるかもしれないので一応お話ししておきます。フルタイムで教えながらの勉強だったので、寝る間も惜しんでという感じで辛かったですが、自分の授業で研究がすぐに生かせたり、逆に教えている時の疑問を研究ですぐに解決できたりしたので非常に良い経験をしたと思っています。研究と実践の融合の大切さを学んだ3年間でした。最後にオーストラリアになりますが、合計で約3年間滞在しています。英語教育における国際理解教育に関する研究をしたり、地域教育の講師としてオーストラリア人に日本語を教えたりしています。10年以上前に初めてスキーをしにオーストラリアに来て、その後、留学プログラム作りや研究などの仕事で1年に何回か2週間から1ヶ月程度の滞在をするようになりましたが、永住権を取得していたので家族で移住することにしました。オーストラリアには、キャンパス内に野生のカンガルーがいたり、1メートルくらいあるトカゲがうろろしていたりする大学もあっておもしろいです。

学生：最後に、先生の趣味を教えてください。

尾崎：旅行、スポーツ、語学です。旅行は、かなり色々な国へ行きましたが、まだ南米に

は行ったことがないので、いつか行きたいです。スポーツは下手の横好きですが、格闘技、スキー、水泳、テニス、なんでも好きです。遠い昔の話ですが、アメリカなどで空手を教えていたこともありました。実は、語学が好きなのも、無意識に使えるようになるまで練習することが大切であるという点で、スポーツに似たところがあるからです。付け加えると、語学はいくら練習してもスポーツと違って怪我をしない（何度かスポーツで怪我をして手術をしました）というのもいいところですね。

■尾崎茂おすすめの英語勉強法

1. 出来るだけ多く英語を使おう。

言うまでもなく、語学に限らずどのようなことでも練習量が決め手の一つになります。もちろん、集中して行うことが大切です。例えば、留学して短期間で英語が上手くなるのは、毎日何時間も必死で英語を使うからです。日本で英語を勉強する場合、語学学校などへ行くとお金がかかって大変ですが、色々な英会話サークルなどに参加すれば基本的に無料ですし、英語を通して多くの人に出会えお互いに刺激し合えます。また、友人同士で英語をしゃべったり、勉強会をしたりするのも良いと思います。とにかく、多く英語を使う機会を意識的に作ることが大切だと思います。

2. 色々な教材を使って意識的に学習しよう。

最近では、CDやDVDなどで非常に良い英語学習教材がありますから、そういった教材を使用してより意識的に基礎作りをしたり自分の弱点を補強することも大切です。スポーツに例えれば、実際のコミュニケーションで英語を聴いたり話したりすることは練習試合あるいは試合で、色々な教材を使った意識的な学習は基本的なフォーム作りや技術練習といった感じでしょうか。中には、英語を使っているだけで自然と母語話者に非常に近くなる才能のある人もいますが、多くの人（特に大人）にとっては実はそれほど簡単なことではありません。意識的な学習（例えば語彙学習や発音練習）と多くのコミュニケーションとの組み合わせによって、より効率的に英語力が伸びると思います。特に、私自身のように語学の素質がないと感じている人や留学などを経験して自分の英語に限界を感じている人にとっては、非常に大切なことだと考えています。

3. 基本的な英語学習理論を身に付けよう。

2.で述べたような意識的に行う様々な基礎練習は、言語習得・学習に関する基本的な知識があれば、更に効率的なものとなります。スポーツを考えてもらえればわかると思うのですが、ある練習でどのような能力を向上させることができるのか、またなぜその練習が効果的なのかを知っていれば、より意識的に集中して練習出来ますし、また応用練習を考案することも可能です。皆が英語教育の専門家になるわけではありませんし、いくら知識があっても練習しなければ英語自体は上手くなりませんから、本当に基本的なことだけでも構いませ

ん。そういった基本知識を得ることによって、語学に対する興味がより深まるという利点もあります。



狩野 紀子

かのう のりこ

職名

准教授

主な担当科目

Listen & Read・聴解・解釈・英語教育研究 A・
英語教育研究 B

■自己紹介

学生：先生のご出身はどちらですか。

狩野：群馬県生まれです。地元の女子校に進み、そこで自立の精神を叩き込まれました。卒業生の晩婚率や独身率が高い学校です。私の母も同じ学校の卒業生ですから、家庭でも学校でも「自分のことは自分で！」精神を叩き込まれました。

学生：大学では何を勉強されたのですか。

狩野：大学では教育学を専攻しました。大学時代はよく笑いました。「1日1爆笑」の時代でした。大学卒業後は大学院修士課程に進み、英語教育を研究しました。その後都内の女子高で英語の教員をしていましたが、就職2年目で、「このままじゃイカン！」と思い、突然留学準備を始め1989年からアメリカ・テキサスの田舎に留学しました。

学生：留学時代のお話を聞かせてください。

狩野：留学中の4年間はよく勉強したと思います。地方の駅弁大学となめてかかっていたら、勉強は本当に大変でした。それぞれの授業で毎週多量のリーディング課題とレポートが出されますし、試験も頻繁にありました。成績が悪いと学位が取れませんから真剣でした。勉強は大変でしたが、この時期にも国籍も年齢も多様なよき友人が沢山できました。現在も付き合いっております。

学生：留学された後は。

狩野：帰国後10年間、さまざまな大学でさまざまな学生に英語を教えてきました・・・で拓殖大学に至る・・・でございます。

■狩野紀子おすすめの英語勉強法（日常生活の英語学習）

○お気軽勉強

1. どこでも辞書を持ち歩く

大学生のほとんどは電子辞書を使っているようですから、辞書を持ち歩くのはそう苦痛ではないと思います。携帯電話と一緒にいつも辞書を身に付けておきましょう。映画を見ていて、店の看板や電車の中刷りを見ていて、レストランのメニューを見ていて、わからない表現が出てきたらすぐに辞書を引きましょう。単語はこまめに覚えていくことが大切です。

2. 英語で簡単に説明

日常生活の中には、何もできずにただ黙ってはいなくてはいけない退屈な時間があるはず。たとえば満員電車にのっているとき、暇な店でバイトをしているとき、妄想も尽きたときには、目の前にある事柄を英語で表現してみましよう。子どもに、”Dad, (or Mam), what is ○○?”と聞かれたら、どのように簡単な英語で答えるか、親の気分になって考えてみてください。英語を英語で言い換えたり、英語で説明したりする習慣をつけると表現力が身に付きます。

3. こちらから英語で話しかける

新幹線など長距離列車では、外国人らしき人の隣の席をゲットしましょう（なぜかよく空いています）。座りながら話しかけてみましょう。無料英会話レッスンです。国際線の飛行機では私はよくキャビン・アテンダントに話しかけます。運がよいとビジネスクラスに移してくれたり、キャンディーやら酒のミニボトルをたいそう持ってきてくれたりしてくれます。なにかとお得です。

○ ちょっとガンバル

1. 英語でニュースを見る

日常生活の中で、テレビを見ている時間は結構多いのではないのでしょうか？そのなかの30分だけを、英語の勉強に使ってみてはいかがでしょう。といっても、CNNやBBCを見ましょう！と言っているわけではありません。NHKやTBSのニュースを30分だけ副音声（英語）にして見てみましょう。日本のニュースですから、内容は大体わかっています。内容理解に難儀することはありません。

2. 映画を英語字幕で観てみる

皆様は映画をDVDでご覧になっているかと思います。字幕の日本語を少しだけ英語に変えてみてください。英語音声を聴きながら英語の字幕を見ると、聞き取れなかつ

た表現がよくわかります。「最初から最後まで英語字幕では大変！」と思ったら途中30分だけでもがんばってください。

ついでに、好きな俳優を作っておくとモチベーションが上がります。私はトム・ハンクスが好きなので、昔のくだらない映画から全て見ました。ハンクス先生にはずいぶん英語を教わりました。



塩崎 智

職名

主な担当科目

しおざき さとし

教授

現代米国事情 他

■自己紹介

学生：先生の授業はなかなか厳しいと聞いてますが。

塩崎：そんなことはないです。10分を超過した遅刻は欠席にする、私語の必要がないように、席を指定したりするのが、そう思われるだけです。お互い気持ちよく勉強できる環境を作っているだけのことですよ。

学生：やっぱり厳しいような気が・・・。

塩崎：「厳しく楽しく」がモットーなので、あまり「厳しい」という一面だけ強調されても困ります。僕の考えでは、拓大の学生は入試で完全燃焼していない。早稲田や慶應の学生なら、入学試験で疲れきって大学でもう勉強したくないのは分かります。しかし、君たちの『大半』はそこまで高校と大学受験で完全燃焼していない。大学に入って勉強する余力があります。君たちは宝石の原石のようなものです。原石は磨かなければただの石ころです。

学生：ズバズバ言いますね。先生は僕たちにどのような学生になってほしいのですか。

塩崎：「拓大生は、英語できるな」と唸らせるような学生にしたい。まず自分に自信を持ってほしい。自分が本気を出したら、負けないんだという自信を持ってほしい。大学を出る時には、少なくとも英語では負けないように、4年間で自分の英語を鍛えて欲しい。大学の全ての授業に打ち込めなんて言いません。少なくとも自分の専門ぐらいは磨いてほしい。

学生：じゃあ、英語がうまくなればいいんですか。

塩崎：最低限ね。でも、僕のゼミ（アメリカ研究）を取る人には、就職試験の時に、自分はアメリカについて、こんなに多くの本や資料を読み、客観的知識があるということアピールするようになってもらいたいですね。ラップが好きな人はただラップの知

識を深めるだけでなく、アメリカ史の中にみるアメリカの黒人の歴史、都市の問題、それからビジネスとマイノリティの関係など、視野を広げてもらいたい。大学での勉強とは、本来、自分で興味を持ったテーマについて本や資料を読んで調べることからね。

学生：先生の専門はアメリカ研究なんですか。

塩崎：二つあります。一つはアメリカ研究ですが、イギリス、オーストラリア、カナダなど英語圏の諸国と比較したアメリカ研究ですね。もう一つは日米交流史で、幕末維新の日本人留学生、外国人から見た日本論などをとくに研究しています。関心がある人がいれば、ゼミでも取り上げたいと思っています。平凡社選書『アメリカ知日派の起源』という本にまとめました。僕はもともと歴史が専門なんです。

学生：なるほど。いろいろ質問がある場合にはどうすればいいのでしょうか。

塩崎：インターネットでアポを取ってスタディ・アワー（未定）に研究室に来てください。sshiozak@ner.takushoku-u.ac.jp です。原則として20分を超えない時間内で質問を聞きます。質問のための突然の来訪は避けてください。お互い時間の無駄です。質問は研究、英語に関することに限ります。恋愛、人生相談は他でやってもらってください。僕はその道の専門家ではないので。

■塩崎智おすすめの英語勉強法

【読み】 まずは、辞書を片手に各駅停車で読んでいきます。この段階のポイントは、一つの単語にはいくつもの意味がありますから、文脈によって単語の意味を選びながら読むということです。同時に、主語と動詞を確認しながら、文法的に読んでいきます。大学受験の英文読解でやってたアレです。でも、焦らずに時間をかけていいのです。ただし、文法はパーフェクトではなく、何事も例外やら作者の文法の乱れなどもありますから、重箱の隅までほじくるような完璧主義は薦められません。

これと並行して、「ブルドーザー読み」をします。これは、辞書などひかず、前後関係、文脈から内容を類推し、強引に最後まで読み飛ばしていく方法で、なかなか疲れる知的作業です。それだけに、これをやると「考える力」が付きます。ただし、ある程度の単語、熟語力を付けておく必要があります。

【書き】 まず、結論を述べて、それから理由を書くという「書き順」に慣れましょう。それから、英文を読む時に、「こういう時には、こういう表現を使うんだ！」と感銘を受けた時には、その表現をノートにまとめておいて活用しましょう。たくさん英文を読んでいる人は書く文も違います。それと、日ごろから、自分の意見（感情的でない）を持つように心がけておくということも大事です。

【話す】 なるべく英語を話す機会を作るしかない。日本人同士で話すのが気恥ずかしい時は、酒を飲んだ時に英語でしゃべるといのはどうでしょう。最初のうちは、文法など余り気にしないでもいいとは思いますが、その段階で満足してはいけません。自分に厳し

くして、少しずつ文法的にも発音的にもより正しい英語が話せるように心がけるべきです。発音に自信がない人は、授業で音読を当てられたときなど、いつまでも「お経読み」をせずに、イントネーションなどに留意して読むようにしましょう。少しでも自分で意識すると違ってきます。逆に自分の英語に安住すると、進歩はありません。

【聴く】 聴く力は生身の人間でなくても、いろいろな方法がありますから、あまり言うことはありません。ただ、ぼうっと聞いているだけではダメですね。集中して聴かないと。僕の個人的な考えでは、英語の聞きっぱなしの効能は僕はあまり信じていません。



長谷川 文子 はせがわ あやこ
職名 准教授
主な担当科目 米国研究入門 他

■自己紹介

学生 : 長谷川先生は拓大の卒業だと聞きましたが…

長谷川 : はい、そうです。平成3年に卒業しました。卒業後はアメリカの大学院に進学して、TESOL(英語教授法)と言語学というものを勉強してきました。その後は、神奈川県私立高校で英語を教えていましたが、縁あって今度は、教員としてまた拓大に戻ってくることができました。皆さんにとっては大先輩になってしまいますね(笑)

学生 : 拓大在学中に留学はしましたか?

長谷川 : 2年生のときにカナダのランガラカレッジに7ヵ月半留学しました。私が拓大生だった時には、英語圏の留学先はカナダだけでしたので、現在4カ国5大学に留学のチャンスがある皆さんはとても恵まれていると思います。短期留学制度も毎夏ありますので、どんどんチャレンジしてもらいたいと思います。

学生 : カナダ留学はどうでしたか?

長谷川 : 大変すばらしいホストファミリーのもとで、本当に楽しい留学生活をおくることが出来ました。英語力もこの留学を通して飛躍的に伸びました。今でもメールのやり取りをしていますし、7年前にはバンクーバーで10年ぶりに再会しました。

学生 : なぜ卒業後アメリカに留学したのですか?

長谷川 : 中学生の頃から、漠然と英語教師になりたいという希望を持っていましたが、高等学校の英語の先生になりたいときちんと目標を設定したのは、拓大に入ってからです。たまたま卒業前、クラスメイトに大学院に進学する友人が3人おり、そのう

ち2人はアメリカのウィスコンシン大学、テンプル大学への進学を決めていて、「私も!」と思い立ったのがキッカケです。まさか本当に自分が海外の大学院に留学できるなんて思ってもみませんでした。ただ、中学生の頃からアメリカに留学したいとずっと思っていて、その夢を叶えるためにも、また、当時人気が出てきていたTESOLという学問を学びたいと思っていたこともあって、在学中かなり一生懸命勉強してウエストバージニア大学大学院に留学しました。

学生：長谷川先生は一言でいうと、どんな先生ですか?

長谷川：一言では言い表せません!(笑)そうですね...負けず嫌いの笑い上戸でしょうか???その質問に関しては、私のことを良く知っている4年ゼミの学生の何人かに代表して答えてもらいましょう。

学生N：めっちゃ元気がある先生だと思いますよ。

長谷川：元気だけが取柄です!(^o^)/

学生H：プリクラで限りなく学生の中に紛れているような先生ですね。距離が近い、というか、垣根が低い、というかベルリンの壁が崩壊した後のような先生です。

長谷川：若作りしているからねえ(#^.^#)

学生N：私たちと感覚が近いのでなんでも相談できちゃう、うちの姉御的存在!

長谷川：年は結構離れているくせに、ずうずうしくみんなよりちょっと年上のお姉さんみたいに接しているからねえ。とても明るく活気のあるゼミ生からのコメント、参考になりましたか?最後に、みんなの貴重な大学生としての時間が少しでも実りのあるものになるよう、共に笑い、苦しみ、喜び合いながら一緒に成長できればと思っています!

■長谷川文子おすすめの英語勉強法

世界中で多くの研究者が優れた言語学習者と言語学習が苦手な者の違いを調査し、優れた言語学習者の特徴とは一体どんなものかを研究しています。その研究から明らかにされてきた優れた言語学習者の主な特徴を紹介したいと思います。以下の文を読みながら、それぞれの文と自分の英語学習に対する姿勢が当てはまれば○、当てはまらなければ×をつけてください。

【優れた言語学習者とは】

1. 自分に適した学習方法を見つけようと努力する。
2. 積極的に目標言語(英語)を使用する機会を見つけようと努力する。
3. 教室の内と外で目標言語を使う練習のためのあらゆる機会をとらえる。
4. 実際のコミュニケーションで目標言語を使用しようとする。
5. 目標言語の文法や規則に注意を払い、分析しようとする。
6. コミュニケーションをする時は、文法よりも意味に注目し、理解しようとする。
7. 目標言語学習に対して、強いモチベーション(動機)を持っている。
8. 自分の言語使用に注意してチェックをし、誤りがあれば自己訂正する。
9. 不明な箇所があってもあわてずにやっていくことができ、文脈上の手がかりを使って理解を進めたり推理する。
10. 危険を冒すことを怖れない。

どうでしたか？○が8～10個の人は英語学習において非常に良い姿勢で取り組みをしています。5～7個の人は、英語学習に対して平均的な姿勢で臨んでいると言えます。4個以下の人は、もう少し積極的に学習する必要があります。

さて、英語の上達法についてですが、上記に挙げられた10個を実践すること以外に、もう1つ具体的な上達法を述べたいと思います。これは授業にも取り入れているプログラムなのですが、多読(extensive reading)を是非お奨めします。では、多読とはどういうことでしょうか？多読とは、ある程度英語の基本を押さえたら、辞書を引かずに内容が7～8割程度理解できる英文をたくさん読む学習法です。多読をする場合は、ペーパーバック、雑誌、新聞、海外の Web ページなど、とにかく興味あるものを片端から読んでいくこととなります。少し分からない所があっても読み飛ばし、大まかな内容を理解していきます。多読の成果に関しては、語彙習得、読解力の向上、リスニング・リーディング・ライティング・スピーキングおける能力の向上、英語での思考方法への変化、自信の増加、読む意欲の増加等、沢山の研究から報告されています。ここで重要なことは、「自分にあったレベルで、楽しく英語を読む」ということです。難しい内容のものを理解するために、苦しみながら読むはいけません。

図書館や英米語学科にも手軽に読めるように多読用の本(Graded Readers)を揃えています。私の研究室にも200冊以上ありますので、是非借りて読んでみてください。読み進めるうちに、自分の英語力が向上してきたことを必ず実感できるでしょう。



藤本 淳史 ふじもと あつし
職名 准教授
主な担当科目 異文化間コミュニケーションA/B 他

■自己紹介

以下の質問は、私のゼミ生に私について何か聞きたいことをメールで送ってもらいました。
(質問の文章は原文のままです。)

学生： 「ご出身はどこですか？」

藤本： 小さいときは神奈川県に住んでいたことがありますが、小学生のときからはずっと東京です。東京ドームの近くなので、後樂園球場（知ってます？）だった頃は、野球の応援とかコンサートをやっている音が、風に乗ってよく聞こえてきました。

学生： 「先生は大学生の頃どんな事を学んでいましたか？」「サークルや部活は行っていましたか？」

藤本： 大学のときに学んでいたのは国際関係です。大学院ではマスコミ、アメリカの大学院ではプロフェッショナル・ライティングと英語教授法を学んでいました。ただ、大学の頃は漠然と将来何か英語を使う職業に就きたいという希望がありました。サークルは「フォークソング部」のなどといった名称がついたサークルでしたが、実はロックだったのです（笑）。楽器もギター、ベース、ドラムもやっていました。上手くはないですが。

学生： 「先生はなぜ大学の先生になろうと思われたのですか？」、「どうして大学の先生をやっているのですか？」、「いつから先生をしているのですか？」、「大学生に伝えたいことはありますか？」

藤本： 私は何か人に教えることも好きですし、自分で色々なことを調べるのも好きです。もちろん色々な学生と話すのも好きです。先生になって良かったと思っています。2003年9月から、拓殖大学で非常勤講師として教えていました。大学時代は社会に出る一歩手前の時期です。アルバイトももちろん否定はしませんし、多くのことを学ぶ場でもあります。人との関わり合いを大切にするとことと、学生の本分である勉強をしっかりとしておく、将来自分のものになると思います。

学生：「授業で一番大切にしていることとか?」、「なぜ『異文化間コミュニケーション』に興味を持ったのですか?」

藤本：出来る限り、私から学生への一方通行な授業ではなく学生の皆さんに発言、つまり、「出席」だけではなく「参加」をしてもらいたいと思っています。異文化間コミュニケーションに興味を持ったのは、後で出てきますが、私自身色々な国に行って、驚きを感じたり、発見したこともあります。これから留学などに行く学生の皆さんにその様なことを伝えたいと思ったからです。

学生：「先生になる前に何か仕事をしていましたか?」

藤本：大学院在学の際は英語を使って音楽関係の仕事をしていました。アルバイトですが、具体的にはレコード会社で、海外のアーティストのお手伝いなどをしていました。海外にも行かせてもらったこともありますよ。

学生：「先生は今までにどの国に行ったことがありますか??また、一番好きな国(日本以外)はどこですか?」 (・▽・) 「たくさんの国に行かれていますが、一番驚いたまたは印象に残った異文化体験は何ですか?」

藤本：今まで行った国の一部ですが挙げてみます。留学をしていたのは、アメリカ、イギリス、オーストラリアです。旅行に行ったことがあるのは、カナダ、ドイツ、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、スウェーデン、デンマーク、タイなどです。その多くは学生時代の貧乏旅行なのですが、学生時代は比較的時間に余裕がありますので、費用に都合がつけば皆さんも色々な国に行ってみてください。日本以外に好きな国はありますが、長く居たこともあって、一番アメリカが肌に合っているかもしれません。私だけかもしれませんが、アメリカにいるとあまり自分が「外国人」だと感じない点が良いのでしょうか。驚いたことですか?日本国内でもそうですが、文化の違うところに行くと発見することがあります。例えば、ドイツではファースト・フード店でビールが買えて、確かコーラなどとほとんど値段が同じだった(か安かったかな?)ことにびっくりしました。あと、スペイン南部のマラガという町では、丘の斜面に建てられた乳白色の石造りの家並みに写る日没の風景は筆舌に尽くせないほど美しく、何か時間が止まっているような気がしました。自分がテレビ番組の「世界の車窓」の中にいたような感じ、と言ったら良いかもしれません。オーストラリアのエアーズロックでは、素手で捕まえてお土産にしようかと思ったくらい夜空一面に星が舞い散り、地球上にこんな場所があるんだという感動を覚えました。

学生：「先生の人生の中で一番楽しかった思い出は何ですか?」

藤本：まだ先は長いですが(笑)。一番の思い出は初めて高校時代にオーストラリアに一年間留学したことかもしれません。それまで、外国人と接したことも殆ど無かったので、オーストラリアの空港に降り立ったとき、空港で働いている人を見て「あっ外国人が働いている」(笑)と思ったくらいです。英語のボキャブラリーも少なく、

まず相手が何を言っているのかわからなかったのですが、大変素晴らしいホストファミリーと友人に恵まれ、高校の校長先生に「君はこの生活をエンジョイすればよいから」と言われて気が楽になりました。詳しくは私に直接聞いてみてください。

学生：「今一番楽しい事は何ですか?」、「または最近ハマってること?」、「趣味と休日の過ごし方とかはどうですか?」

藤本：楽しいことは自分の好きなことをしているときです。英米語学科のホームページに書いたとおり、音楽を聴くことです。今は、ロック、ポップス、クラシック、パンク、メタルと多くのジャンルの音楽を洋・邦問わず聴きます。あと、勿論、本を読むことで、コミュニケーション関連の本が多いです。また映画も結構好きで、様々なジャンルのものが好きです。

学生：最後に…「動物占いは何の動物ですか?それはこんな性格ですが実際はこうだとか当たるとか☆結構興味わくと思いますよ♪♪」

藤本：インターネットの検索サイトで「動物占い」と検索したら、「新動物占い」が出てきましたので早速やってみました。結果は「素直なたぬき」だそうです。別のサイトでは「社交家のたぬき」と書いてありました。そこには適職として、「教師」と書いてありました。またあるサイトでは、「かえる」でしたよ。(当たっているのでしょうか???)

■ 藤本淳史おすすめの英語勉強法

語学の勉強法は十人十色だと思いますが、私が今まで実践したことを述べてみたいと思います。

・必ず毎日英語に触れること。

これは、以外と難しいかもしれませんが、慣れてくるものです。一年生の皆さんは否が応でもこれから毎日、授業で英語に触れることになると思います。しかし、授業ではなく、自分の意思で英語に触れてください。テレビでもラジオでも良いですし、インターネットのサイトでも結構です。英語でブログをつけるというのも良いのでは?

・わからない単語があれば、文の前後関係から推理する訓練をすること。どうしてもわからなければ、すぐ調べること。これは私が高校でオーストラリアに行ったときに実践したのですが、会話などでは辞書を使えません。わからなければ説明を求め、その単語の意味をその説明から理解するように訓練することです。そして、後で必ずそのわからなかった単語を辞書で調べておくと良いと思います。

・ネイティブの真似をすること。

これは、別に悪い意味ではなく、「英語の感覚」を身につける上で大切なものです。会話の場合には、例えば、テレビでネイティブが発音している口を見て真似すること。モゴモゴ自分で言って何回も何回も真似してみる。私はある単語の発音が、自分で言っているつもりなのですが何回試しても出来なくて、悩んだことがありましたが、今は完璧とは言えな

いものの上達したと思います。文章でしたら、日本人的な表現になりがちな文章を、ネイティブが使っている表現を真似ること。ネイティブが使っている英語にしてみると、どの状況でどのような単語を使ったら良いかわかってきます。つまり、よく「トーン」と言われるものがわかってきます。

・自分の興味のあることから英語を吸収すること。

これは、ホームページにも書きましたが、自分の興味のあることが英語に関連していることだと良いですね。音楽、映画、スポーツ、ファッション・・・など色々あります。サッカーが好きだったら、最低限ポジションやルールなどを英語で言えるようにしておきましょう。ファッションに興味があるのでしたら、同世代の海外の若者がどのようなファッションに興味があるのか、調べてみるのも良いでしょう。あと、蛇足ですが、海外に語学留学すると、必ずクラスで先生から聞かれるのが自分の国のことです。私は、留学したときに、よく日本の習慣、料理、政治のことを聞かれたのですが、答えられずもどかしい思いをした覚えがあります。

・目標を決めること。

短期的なものとして、英検でも、TOEFLでも、TOEICでも良いのですが、2年生の終わりごろまで何点獲得するなどという目標を決めておく良いでしょう。長期的なものとして、将来英語を使った職業に就きたいのであれば、将来役に立つようなアルバイトを選んでみるのも手だと思います。そして、具体的にどのように英語を使ってみたいか決めておくのも良いでしょう。

・恥かしくないこと、自信を持つこと、間違いを恐れないこと。

英語らしく発音することに恥かしがっている人はいませんか？恥かしがっていると、聞いているほうが余計恥かしくなってしまう。英語を話すときは堂々と自信を持って話すこと。間違っていたって良いじゃないですか。だって皆さん英語を上達させるために折角勉強しているのですから。



松本 幹男	まつもと みきお
職名	教授
主な担当科目	言語学概論 他

■自己紹介

学生：なぜ英語の教員になったのですか？

松本：ヨーロッパのいくつかの国々で英語学を習い、それまでアメリカやイギリスの英語

学が一番よいと思っていましたが、そんなことはないということに気づきました。ことに歴史に関してヨーロッパの国々では自分たちの国との関わりで英語をどう見るかという視点が確立されており、英米の観点とは随分異なったところもあり面白く感じました。言葉の正当性を重んじるヨーロッパの国々から見ますと英語は異端児という感じでした。そのところを学生の方々にお伝えしたいという思いが強くなります。

■ 松本幹男おすすめの英語勉強法

学生：先生おすすめの英語上達法はありますか？

松本：上達法と申しましてもただ好きでやってきたというだけです。まあしいて言わせば途中で投げ出さないことでしょうか。いくらやっても出来るようにならないと感じられることがあるかも知れませんが、後から振り返ってみると結構力のついて来た段階にさしかかっていたなと懐かしく思えることもあります。やっているときはそこに集中しているのであまり自分で力がついてきたとは実感しにくいものですが、そこを突き抜けると楽になります。もっともそうすると別の壁にぶち当たりますが、そうしたら又突き破るだけです。



見上 晃 みかみ あきら
職名 教授
主な担当科目 英語音声学 他

■ 自己紹介

見上：今日はなんですか？

南田：新入生のための先生を紹介するコーナーです。いろいろと質問させてください。

見上：いいですよ。何から始めましょうか？

南田：まずお名前から。

見上：いまさらですね、南田さん。「見上」です。よく「三上」と間違われますけどね。宇佐美さんという方と話したときに宇佐美さんの昔の部下の人たちが明治になって名字がもらえとなったとき「宇佐美」とつけていいかと聞かれていいと答えただけで部下の人たちが畏れおおいと「宇佐見」とつけたと聞いたことがあります。見上と三上にもそんな関係があるのかもしれませんが残念ながら私は知りません。

南田：そうなんですか。名前にも歴史があるんですね。先生が担当している教科は何です

か？

見上：今年は「聴解・解釈 III と IV」、それと「音声学」ですね。あとは3, 4年生のゼミになります。

南田：聴解解釈ではどんな授業をしていますか？

見上：一つは他の先生と同じ教科書を使った読む授業です。もう一つは私が好きな映画を使った授業ですね。

南田：映画で英語ですか。一文字違いですね。

見上：「えいが」と「えいご」ですね。確かに。皆さん英語で何をやるかまだ目標が決まっていないようですが取りあえず英語が使えるということで英語の映画を英語で見るということを目指して貰いたいので授業で使っています。聴解の練習ですね。

南田：先生、私の時は違いましたよね。ずるいな。

見上：そうでしたね。あなた達のやる気のないのを見て変えたんです。

南田：あいた。そう来ましたか。先生の研究室はどこですか？

見上：研究室は管理研究棟の4階のエレベーターを降りた真ん前です。ただし毎日居るわけではありません。

南田：木曜は大学院の授業で文京に行くんですね。

見上：そうです。授業は2限からということが多いですが1時間目の途中の10時には研究室にいますから用があれば訪ねてきてください。ただし同時に何人もくると困るのでできればメールをしてから来てください。アドレスは amikami@ner.takushoku-u.ac.jp です。このアドレスの後半部分は多くの先生方と共通ですから覚えておくと便利です。

南田：そうですね。1年生にもよく言うておきます。今日は有り難うございました。

見上：どういたしまして。ナンダさん。

■見上晃おすすめ英語勉強法

英語の上達法についてはこれが決定版という物はありません。しかしよく見るといくつかこんな方法があるというものがあるので見てみましょう。

まず英語が上手になりたいという英語とは何か、自分で考えてみましょう。漠然と英語と思っていても何かイメージがあるのではないのでしょうか。例えば日本語の翻訳なしに映画を見たいと思うとか、外国人と英語で話をしたいとか、です。この外国人というのも漠然とした考えでアメリカ人か、インド人かといった違いを考えるべきです。

まず映画を英語で見たいと思っている人は最初から英語で映画をみましょう。例えばスクリーンプレイ社というところから映画の解説が出ている物があります。これを見ながら映画のDVDでも買って見るというのは如何でしょうか。台詞で分からないところはその解説をみる、みたらまた映画をみる。というふうに順番に映画を見ていきましょう。実際に映画をみるのですからこんなに楽しいことはありません。「楽しくやる」というのが上達の

コツではないでしょうか。長続きしなければ上達はしませんね。

外国人と英語で話をしたいと思う人は、まず日本について書いてある英語の本をたくさん読みましょう。そこには日本についての表現や説明が書いてあります。意外に日本のことは知らないものです。外国の方が日本人に聞くのは日本のことです。答えを知らないのでは会話もできません。私もアメリカで日本の人口は何人かと聞かれて困ったことがあります。まず日本のことを英語で表現できるようにしましょう。中に書いてある英語の表現はできるだけ覚えて自分でも英語で説明できるようにしましょう。このことはさらに進めるなら日本語で書いてあっても日本のことが書いてある本をたくさん読むことをお奨めします。古くはルースベネディクトの「菊と刀」といった日本人論がありますが今の日本と比べると格段の違いがある部分と全く同じという物もあります。(たとえば集団でいると残酷なことでも平気で行うなどというのは今でも当てはまらないでしょうか。)

私は外国で良く博物館に行きます。そこには日本の物もたくさんありますが中国の物ももっとたくさん展示されています。そこでそう言った物を見るたびに中国について勉強したいと思います。そこで英語で書いてある本を買ってきた事が何回かあります。これは英語の勉強にもなります。日本で漢字という言葉に使っている漢という国が英語ではハンとなっているとか新しい発見もあります。

英語の上達法は自分が一番楽に続けられる方法を見つけて実行するのが一番の近道ではないでしょうか。あなたが一番やりたいと思っていることを英語でやるのがいいですよ。だれですが英語でエッチな本が読めるようになりたいと言っているのは。自宅でやってくださいね。それと先生たちに内容について質問しないように！



茂住 實男 もずみ じつお
職名 教授
主な担当科目 英語科教育法 他

■自己紹介

学生： 名前はなんと読むんですか？

茂住： 「もずみ じつお」と読みますが、姓も名も珍しい部類だね。ところで、日本人の名字のほとんどは地名からきているのを知っていた？ 子どもの頃は、茂住などという地名はあるのかな、などと思っていたんだけど、今はインターネットで直ぐ

に探し出せますよ。あなたも自分の名字が地名としてあるかどうか確かめたかったら、探してみたらどうですか。あ、余計なことをしゃべってしまったね、次の質問は？

学生： 外国語学部で何を教えているのですか？

茂住： 教職課程科目が中心ですね。つまり中学校や高校の教員免許を取得するために学ばなくてはならない科目のことですね。具体的には英語科教育法、教職総合演習、教育実習などの教職科目で、その他に担当しているのは英語教育概論やゼミといったところかな。こちらは英米語学科の専門科目ですね。

いま私がおもしろいと思っているのは教職総合演習で、この演習では、学生は自分で問題を設定し（例えば、少年犯罪、いじめと不登校、早期英語教育など）、自分で調査研究し、それをまとめてレポートを作成し、さらにパワーポイントを使って皆の前で発表するんだ。自分自身で問題を解決する、それを人前で発表する、というところが新鮮だね。

とにかく外国語学部では英米語学科、中国語学科、スペイン語学科の学生が英語、中国語、スペイン語の免許を取ろうとがんばっていますよ。

学生： ゼミってなんですか？

茂住： ゼミはゼミナールの略称で、一般的には、教員の指導のもとに少数の学生が集まって実地に研究し、発表や討論を行う演習形式の授業のことだね。先生の講義を聴く、という受け身の姿勢だけではダメなんだね。

ついでだから私のゼミを紹介しておきましょう。ゼミは、英語教育問題を考える、あるいは英語教育の歴史を調べる、といったテーマで行っています。最近の学生の研究でおもしろかったのは、カタカナ英語（イエロー、ホームなど）を入門期の英語教育（中学校1年生）に利用できないかと考えて、小学校6年生と中学校1年生の全教科の教科書に使われているカタカナ英語をすべて抜き出しました。幾つあったと思う？ 語数にして1,240語、のべ語数にして約8,000語だよ。中学1年生はこんなに沢山のカタカナ英語に接しているのだから、それらを英語教育にうまく利用すべきだ、というのが結論だったね。

他に、英検・TOEFL・TOEIC について、小学校の英語教育の実態調査、日本・韓国・中国の英語教科書の比較、日本とマザー・グース研究などがありました。ひとつひとつを紹介できないんだけど、いずれもけっこう深く調査してあって、読みながら楽しく、うれしかったね。まあ、私のゼミはこうしたことを行っているわけです。



本橋 朋子 もとはし ともこ
職名 准教授
主な担当科目 ビジネス英語入門 他

■自己紹介

学生：先生って声でかいっすよね。100人教室でも、声が後ろの壁に跳ね返って響いてますもん。

本橋：そうですかね。たしかに。私は、声大きいのが取り柄です。午後の授業で皆さんの臉が重くなってくると、もっと声を張り上げてしまいますものね。声大きいのは、魚屋の娘だからかしら？実家が、築地市場で鮮魚仲卸業を営んでいるせいか、親兄弟、皆、声が大きくて威勢がいいもの。築地生まれの築地育ち、チャキチャキの江戸っ子です。

学生：いいな～、美味しい魚が食べられて。ところで、先生は、いつも楽しそうに授業されていますけど、英語が大好きなのですね。英語が好きになったきっかけは何ですか。

本橋：いつも、皆さんの明るい将来を想像しながら楽しく授業をしています。英語が好きになったきっかけは、中学一年生の時に習った英語の先生に憧れたのと、英語の持つ積極性に惹かれたことでしょうか。初めて習う外国語が英語だったわけですが、担当の先生がハンサムな方でね。とても流暢な英語を話されるのです。その英語の先生が顧問なさっていたESSに入ったのですが、先生には、米軍基地内にあるFEN(現AFN)放送局の見学や、インターナショナル・スクールの訪問を始め、様々な異文化体験の場を与えていただきました。また、私は、大変おとなしく、人前で話すのが苦手な子供だったのですが(別に根暗だったわけではありません)、何とか苦手意識を克服したくて英語を夢中で勉強しました。英語モードになると、自分でもビックリするくらい積極的になれるのです。

学生：へえ。先生は喋り出すと止まらないから、今の姿からは想像できませんねえ。どうして、今の職業を選んだのですか。

本橋：「英語でビジネスが出来たらカッコいいな」という漠然とした憧れがあり、「英語+専門分野」を持とうと考えていました。観光業にも興味があったので通訳案内業(英語)の免許を取って、大学院生のときに、ボランティアで都内観光の通訳ガイドをやっていたこともあります。得意分野は、やはり早朝築地魚市場ツアーですが、他に、浅草・水上バスツアーや、皇居・銀ブラツアーなどを企画して活動していました。しかしながら、大学・大学院では、Business & Technical Communication, Intercultural Management といった自分が苦手とするコミュニケーションを学んでおり、克服したい気持ちからこの道にのめり込んでしまいました。気付いたら、苦手分野が専門分野です。

学生：来年度、「ビジネス英語入門」を取ろうと思っています。どのような授業なのですか。

本橋：ビジネスの世界では、自分の意図したことを、いかに正確に、簡潔に、素早く相手に伝えるかということが大切です。効果的な修辞法を中心に教えています。授業では、レターの

形式や実務で誤りやすい文法事項から、英語の敬語表現や貿易実務まで幅広く学びます。最終的には、仕事で通用するビジネスレターを作成するスキルや、個人輸入が出来る程度の知識も身に付きますよ。

学生：いつか留学の相談をしたいのですが。

本橋：相談や質問などがある場合は、あらかじめ、メールで連絡を取ってから来て下さいね。他の学生とかわち合わないように時間を指定できますので。では、目標に向かって頑張ってください。応援しています。

■本橋朋子おすすめの英語勉強法

英語力をつけるには、私も様々な方法を試してみましたが、好きなことや得意分野を英語でやるのが一番だと思います。特に、読解力、聴解力をUPさせる近道は、自分の知っている内容を読んだり聞いたりすることです。知らない分野の内容をいきなり読んだり聞いたりすると、まず用語が分かりませんからチンプンカンプンです。すぐに辞書に頼りたくなり、なかなか前へ進めずストレスが溜まって嫌気がさすかもしれません。一方、自分がよく知っていることについては、たとえば、野球のファンであれば、野球の専門用語やルールに詳しいわけです。したがって、野球に関する英文記事を読んだり、大リーグの試合中継を英語で聞いたりすると、内容が面白いように理解できるようになっている自分に気付くと思います。

では、好きなことを英語でとことんやってみた自分の体験を1つ披露しましょうか。

中学生の頃、“Back to the Future”という映画が大好きで、映画館に何度も足を運んで観ました。最初は、字幕を頼りにストーリーをつかみ、次からは、聞き取れた単語や音を書き取る練習をしました。家では、映画のビデオを観るのではなく、映画をカセットテープに録音し、四六時中流していました。他人には雑音にしか聞こえない音ですが、自分にはストーリーが分かっているので、頭の中でシーンが思い浮かんできます。ストーリーテープを繰り返し聞くことで、徐々に台詞を聞き取れるようになっていきました。音だけ聞くと、意識を耳に集中できるので効果的ですよ。

また、映画の原書も読みました。初めて買った洋書です。厚さが2cmほどもあるのに、一晩で読破しました。ストーリーが分かっているので、知らない単語があっても推測してどんどん読み進められるのです。さらに、たどたどしい英語で、主演のMichael J. Foxにファンレターを書きました。残念ながら、返事はもらえませんでしたけれど。

大学生になったとき、英語サークルの仲間達と、映画のワンシーンを演じる活動を企画しました。台詞を声に出すだけでは飽き足らず、役者のジェスチャーも真似て英語の感覚を体得しようと試みたのです。“Back to the Future”以外にも、自然な台詞が盛り沢山の映画を選んで、仲間達と楽しく演じていたものです。

いかがでしたでしょうか。皆さんもお気に入りの映画があったら徹底的にのめり込んでみると良いでしょう。「好きこそものの上手なれ」—英語は楽しく学びましょう。



山田 政通	やまだ まさみち
職名	教授（外国語学部長）
主な担当科目	英語 他
研究室	八王子キャンパス管理研究棟 414 号室
メールアドレス	myamada@ner.takushoku-u.ac.jp

■自己紹介

学生：先生のことをいろいろ質問させていただきたいのですが、よろしいですか？

山田：はい、どうぞ。東京生まれで、東京育ち。血液型 B 型、ひつじ年生まれで、水瓶座。家族 4 人、八王子在住です。

学生：いきなり、ありがとうございます。先生は留学経験が豊富と聞いていますが。

山田：豊富かどうか分かりませんが、イギリスへ 2 年間、アメリカが約 3 年間かな。

学生：計 5 年間ですね。留学してよかったと思うことはどんなことでしょうか？

山田：うーん、語学力アップと異文化体験の 2 点でしょうね。現地の生活の中で英語を使うことで、あまり自覚がないうちに英語が驚くほど伸びました。それから異文化体験では、留学先の英米の文化に直接触れ、それが英語学習の大きな助けになりました。ことばを学ぶ時に文化背景を知ることは大切ですね。また、他の国からの留学生との交流も新鮮でした。特にイギリスでは、アフリカの人たちと英語で話し合えたのは貴重な経験でした。

学生：そうですね。考えてみると、私はアフリカの人とはしゃべったことがありません。

山田：英語で話すというと、英語のネイティブの人たちとしゃべる場面がすぐに思い浮かびますね。でも、実は世界を見渡すと、第 2 言語や外国語として英語を学んでいる人達の数の方が、ずっと多いんです。だからアフリカに限らず、アジアやヨーロッパなどの人との交流にも、英語が大いに役立つわけです。

学生：なるほど。英語が使えると、自分の世界がずっと広がりますね。

山田：その通り。留学のメリットについてもうひと言付け加えると、なんと言っても「自信」ですね。海外で英語を使って生活できたという経験は、大きな自信につながります。世界のどこに行っても何とか生きていけると思えるようになる。私自身がそうでしたし、みなさんの先輩達もこの自信をつけて、一回り大きくなって帰国していますよ。

学生：話は変わりますが、先生の専門はどんな分野ですか？

山田：言語学のなかの「語用論」と「社会言語学」という分野です。どちらも、人が実際のコミュニケーションの中でことばをどのように使っているかを調べる実践的な研究分野です。この 10 年ほどは、私達がどういう時に否定文を使うのか、という無意識の言語使用の世界を探っています。これまでいろいろなことが分かってきましたが、まだ分からない部分も多くあり、進行中の研究課題です。ちょっと難しいかな。

学生：はい、ちょっとだけ。最後に学生へひと言お願いします。

山田：とにかく語学は「積み重ね」です。この積み重ねには時間と労力が必要です。学生時代に、時間をたっぷり使いましょう。社会に出たらそんな時間はなくなりますので。外国語学部に入ったみなさんは、語学学習は、一部の世間の人が考えるほど甘くないことを肝に命じておいて欲しいですね。

学生：最後は厳しいコメントですが、現在実感しています。ありがとうございました。

■山田政通おすすめの英語勉強法

1. NHK ラジオの語学講座を利用しよう。

NHK の語学番組は世界でも有数のバラエティーを持っています。特に英語に関しては、選択に迷うぐらい、たくさん種類があります。書店でテキストを見て、どの番組が自分に合うか大体の目安をつけて、4月からいくつかの番組を聴いてみて、最終的にひとつかふたつに絞り込んでみて下さい。語学は「積み重ね」が大切です。継続的に聴くことで積み重ねの習慣をつけましょう。テレビでも語学番組を放送していますが、音声に集中できるラジオの方を私は薦めます

2. 留学しよう。

語学学習の仕上げとして、その言語が実際に使われているところで、ある期間生活してやる必要があると思います。「語学は実技だ」と考えると、教室で覚えた理屈を自ら実践する機会を持たなくてはなりません。それは日本でもできないことではありませんが、英語圏の国へ行くのが一番効率的でしょう。ただ、留学するには、いろいろな条件（語学力、資金、健康、保護者の同意など）が揃わないといけませんから、長期的に計画する必要があります。

3. 授業と授業外の学習、両方必要です。

自分の経験から言うと、語学学習は教室の授業だけでは圧倒的に不十分です。授業中の学習の割合が1だとすると、その3倍ぐらいを教室外で自分から学習する必要があると思います。ラジオの講座を利用するのもそのひとつです。また、東京近辺では、ラジオのAFN（在日米軍放送、AM 放送 810）に合わせると、いつでも英語が聞こえてきます。日々の授業に真剣に取り組むと同時に、さらに自分で工夫して積極的に英語に触れる機会を持ってください。

第15章 英米語学科：英語圏ネイティブ教師の自己紹介



ダニエル・カズン Daniel CUSSEN

職名：特任講師 出身国：オーストラリア

主な担当科目：Speak&Write 他

Hello everyone and welcome to the English Department. I am Daniel Cussen. I come from Melbourne, Victoria, Australia. This is the third time I have lived and worked in Japan. In all, that makes just over 10 years now - times flies when working but especially when you are having fun! I teach the undergraduate Speak & Write course in the English Department.

I can speak French and some Japanese, and love to read and play the piano. I also enjoy cycling and mountain walking as well as swimming. Add to that going out to the cinema, having a coffee and chat with friends, or a dance and drink at a club or bar. I have been teaching English, French or Music for the last 20 years in Australia, Japan and France. I am planning to learn Latin and ballroom dancing this year as well as hoping to get my motorcycle licence - so wish me luck! Looking forward to meeting you all!



スーザン・ジェンセン Suzanne JENSEN

職名：特任講師 出身国：アメリカ

主な担当科目：Speak&Write 他

Hello, everyone, my name is Suzanne Jensen. I was born in California (U.S.), but moved to Montreal, Canada, when I was in university. My two daughters were born there, so now I have family in both the U.S. and Canada. Besides teaching, I like reading, doing crosswords, cycling, taking a nature walk, or practicing Japanese calligraphy (書道). I really look forward to having enjoyable classes with you!



アンディ・マーティン Andrew MARTIN

職名：特任講師 出身国：イギリス

主な担当科目：Speak&Write 他

Hi, my name is Andy Martin. I'm from Leicestershire in England. I'm now living in Koenji in Suginami-Ku which is famous for the Awa Odori Matsuri. Also there are a lot of good restaurants, live houses and second hand clothes shops and book shops. In my free time I like traveling, watching movies and listening to music. I like 60's and 70's rock and my favorite band is Queen. I also like taking photographs. Two years ago I traveled to Cambodia with my wife and we took a lot of photographs of Angkor Wat. Cambodia is a very interesting place and I would like to go there again. At Takushoku, I will be teaching a variety of classes including discussion and debate, speaking listening and writing. I'm looking forward to getting to know you all and I hope we will all enjoy communicating together in English.



チャールズ・オルソン Charles Olson

職名：特任講師 出身国：カナダ

主な担当科目：Speak&Write 他

Hi, my name is Charles Olson and I am from Kingston, Canada. My hometown is located where the St. Lawrence River meets Lake Ontario. It's also very close to the Thousand Islands, which is one of the most beautiful regions of North America. It was a great place to grow up, and I try to return every summer. I've been teaching since 1992, and have worked in Japan, Europe, Canada and the United States. I love to travel, and really enjoy water sports, especially sailing and scuba diving. I also like reading, watching movies and meeting up with friends. We have an excellent English language program at Takushoku University, and this is a great opportunity for you to improve your English ability. Please take advantage of all that the program has to offer.



クリス・パイパー Chris PIPER

職名：特任講師 出身国：イギリス
主な担当科目：Speak&Write 他

My name is Chris Piper. I am from England, but now live in Higashi-Murayama in Tokyo with my wife and daughter. I have been teaching English for ten years and teaching at universities in Tokyo for four years. In this time I have taught English through News Media, Academic Writing, Debate, British Studies and Conversation.

I graduated from Exeter University with an Honours Degree in Literature with Media Studies in 1995. In 2002 I gained my Masters degree in Literature from Sussex University. There I specialized in deconstruction and Jacques Derrida and wrote my thesis on the subject of 'Chance and Causality in Twentieth Century Literature'. I have most recently published papers on the work of Joseph Conrad, and on the use of drawing in language learning.

In my free time I read widely and play the guitar. I also play soccer on the weekends in the Tokyo Metropolis League.



マリート・ロドリゲズ Marito Rodriguez

職名：特任講師 出身国：オーストラリア
主な担当科目：Speak&Write 他

Hi! My name is Marito Rodriguez. I come from Melbourne, Australia, but as you can guess from my name, I am Spanish. I was born in Spain and migrated to Australia with my parents when I was five years old. I don't actually remember learning English, but now I teach it! I have taught English in Spain, Japan, China and of course Melbourne. This will be the second time I have lived in Japan. I learnt Japanese when I was last here with my husband and son, but it is pretty basic now. My son, who attended a Japanese Kindergarten then, had the best spoken Japanese of the family. Perhaps, like me at my first school in Australia, his motivation was clear - the language was essential for him. These days, it seems that English, in the global context is equally essential, but I think it can be fun too- a key to exploring the world and that, I think, is very exciting.

I look forward to meeting you all soon- hasta luego.

第16章 英米語学科：英語辞書の活用法

皆さんの大半は、英語学習暦が6年以上あることと思います。その間、英語の辞書も学習度に
応じて何冊か買い換えたことでしょう。大学入学にあたり、新しい辞書の購入を考えている人も
多いかと思います。良い辞書を上手に使えば、皆さんにとって有能な家庭教師代わりになります。
ここでは、大学での学習はもちろんのこと、実務で役立つ辞書とその活用法の一部を紹介しまし
ょう。

■ 英和辞典

- 『ジーニアス英和辞典』(第3版), 大修館, 2001
- 『ルミナス英和辞典』(第2版), 研究社, 2005
- 『プログレッシブ英和中辞典』(第4版), 小学館, 2002

上記の辞書は、英文を読んだり書いたりするのに役立ちます。収録語彙数は、10万語前後あり、
身の回りの単語から新聞や雑誌を読みこなせる程度の単語まで幅広くカバーしています。語源や
語法の解説が詳しく用例も豊富なので、作文にも役立ちます。特に、例文から、語と語の相性、
つまり慣習的な語と語の連結関係「コロケーション」(collocations)を知ることができます。たと
えば、『ジーニアス英和辞典』で machine を引いてみると、“This machine works well.” “Tell me
how to operate [run] this machine.”という例文が載っています。ここから、日本語の「機械を動
かす」に当たる英語の「動かす」には、work, operate, run が相性の良い動詞だということが分か
ります。また、「機械=machine」だと皆さんは暗記していると思いますが、『ジーニアス英和辞
典』の machine の項目には、類義語として、apparatus, appliance, device, instrument などが
載っており、(computer, typewriter などは machine だが、television, radio は machine とはい
わない)と書いてあります。では、television は、機械は機械でも何と云うのでしょうか。それ
は、「単語の細かいニュアンスを調べる」英英辞典の出番です。のちほど確認しましょう。

- 『リーダーズ英和辞典』(第2版), 研究社, 1999
- 『リーダーズ・プラス』研究社, 2000

上記の辞書は、特に、英文を読むのに役立ちます。『リーダーズ英和辞典』は27万語、『リー
ダーズ・プラス』は19万語も収録しているので、準専門用語、俗語、固有名詞、婉曲表現など、
大量の情報をカバーしています。収録語は充実していますが、語法の解説などはあまりありませ
ん。

- 『新編英和活用大辞典』研究社, 1995

上記の辞書は、特に、英文を書くのに役立ちます。コロケーションを38万用例も収録してい
る辞典なので、たとえば、使おうと思っている名詞と相性の良い動詞、形容詞、前置詞などを
知ることができます。特に、前置詞を選ぶ時など「の=of」「まで=to」と暗記している人が多いで
しょうが、そうとは限りませんよ。コロケーションの用例を調べて確認しましょう。

■ 和英辞典

- 『ルミナス和英辞典』(第2版), 研究社, 2005
- 『プログレッシブ和英中辞典』(第3版), 小学館, 2001

最近の和英辞典は、用例が豊富で語法やコロケーションの解説が充実しています。日本語と英語のニュアンスの相違などの解説も丁寧です。かつて、英作文で「水商売=water business」と訳した学生がいました。和英辞典の解説をよく読んで、使いたい状況に最も適した単語を選ぶようにしましょう。

■ 英英辞典

Longman Dictionary of Contemporary English (4th ed.), 2005 和名『ロングマン現代英英辞典』(4訂増補版)、桐原書店

Oxford Advanced Learner's Dictionary of Current English (7th ed.), Oxford University Press, 2005 和名『オックスフォード現代英英辞典』(第7版)

Macmillan English Dictionary, 2002 和名『マクミラン英英辞典』紀伊国屋書店

英英辞典には、ネイティブ用と英語学習者用の2種類あります。ネイティブ用は、解説がほとんどありませんので皆さんには不向きです。上記で紹介したのは、英語学習者用の英英辞典です。全て英語で書かれているとはいえ、単語は、どれも基本語3000語程度で定義されていますから、皆さんでも十分に読めるレベルです。しかしながら、英英辞典の初心者には、知らない単語の意味をいきなり英英辞典で引かないほうが良いでしょう。知らない単語の意味を英語で説明されても頭が混乱してすぐに嫌気がさしてしまう恐れがあるからです。まずは、知っている単語を引いてみてください。その単語の細かいニュアンスやコロケーションを調べるのです。さきほど、英和辞典の項で、「televisionはmachineではない」とありました。英英辞典でtelevisionを引くと、大抵、“a piece of equipment”と定義されています。一口で機械といってもmachineだけではないのですね。そこで、たとえば、『ロングマン現代英英辞典』は、USAGEの項目が充実していて、machineの類義語を挙げ、それぞれ解説してあります。また、USAGEに載っている豊富な例文から、コロケーションを確認することもできるのです。

■ 電子辞書

カシオ XD-ST9200 [EX-word データプラス 2 種類の発音方式英語コンテンツ収録モデル]

セイコーインスツル SR-E8000 [19 コンテンツ収録電子辞書 英語充実辞書モデル]

シャープ PW-V8900 [21 コンテンツ収録電子辞書 TOEIC 音声対応 英語充実辞書モデル]

電子辞書の利点は、何と言ってもジャンプ機能と例文検索機能でしょう。ジャンプ機能では、解説や訳文の中の単語や参照記号から、関連語の解説にジャンプすることができます。同じ辞書の中だけではなく、収録されている辞書から辞書へ関連語を検索できるのです。たとえば、英英辞典である単語の定義を読んでいて知らない単語が出てきた場合、その単語の意味が、ジャンプ機能を使えば英和辞典ですぐに確認できます。一方、例文検索機能では、入力した英単語を使った例文を、収録されている英和辞典、英和活用辞典、和英辞典、英英辞典、類義語辞典などから引き出すことができます。たとえば、「look forward to～」の使い方を知りたい場合、「look&forward&to」と「&」で区切って入力します。すると、入力した全ての英単語を含む例文リストが表示されるのです。

さらに、最近では、英語系辞書が沢山収録されているネイティブ音声対応モデルも出ています。イヤホンをつなげれば、単語を発音してくれるだけでなく例文も読み上げてくれる優れたものです。価格は、およそ4万円弱ですが、個別に辞書を買うよりもずっとお得です。上記で紹介した電子辞書以外でも、『ジーニアス英和辞典』『リーダーズ英和辞典』『リーダーズ・プラス』『新編英和活用大辞典』が入っているモデルであれば、学習から実務レベルまで十分に対応できるでしょう。

大学内の購買会でも、毎年、電子辞書フェアを開催しており、充実した機能を備えた電子辞書をお得なアカデミック価格で購入できますから、カタログをもらって検討してみると良いでしょう。

第17章 英米語学科：履修に関する Q&A

はじめに： 新入生にとり、大学での授業の取り方はかなり複雑で、戸惑うものです。オリエンテーション・キャンプでも解説しますが、先ず自分で「履修要項」や「講義要項」に目を通し、その上でオリエンテーション期間中の「履修ガイダンス」に出席し、大事なところは必ずメモを取るようになって下さい。それでも分からない部分は、教員や学務課に質問して下さい。ここではよくある質問を Q&A で示します。

Q-1： 「セメスター制」って何ですか？

A-1： 1年間で前期と後期の二つの半期に分ける 2 学期制のことです。半期のことを英語では“semester”と言います。外国語学部の授業は、セメスター制になっていて前期か後期の半期完結型です。唯一の例外は 3、4 年の「ゼミナール」で、この科目だけは 1 年間継続する「通年科目」となっています。

Q-2： 単位数はどうやって計算するのですか？

A-2： 科目名の後のカッコ内の数字が単位数を表しています。基本的に、半期で週 1 回（90 分）の授業で 2 単位という計算です。例えば：

「資格英語 A (2)」は、週 1 回の授業で、2 単位科目

「聴解・解釈 I (4)」は、週 2 回の授業で、4 単位科目

ということを表しています。ただし、「説明・発表」だけは例外で、週 3 回の授業ですが、4 単位になっています。

ちなみに、英米語学科の場合、卒業に必要な単位の合計は 124 単位です。これは最低限の単位数で、勿論これ以上とっても大丈夫です。

Q-3： 「連続授業」って何ですか？

A-3： 1 週間に 2 回以上授業のある科目のことです。ほとんどの連続授業は週 2 回ですが、週 3 回の授業もあります：

連続回数	科目名
週 2 回連続授業	「聴解・解釈 I～IV」、 「英文法」 「リーディング A～D」、 「ライティング A～D」 「英語ワークショップ A～E」 「英語音声学」、 「ビジネス英語入門」
週 3 回連続授業	「説明・発表 I～IV」

連続授業は原則として同じ教員が担当します。その他に、教養教育科目の D 系列第 1 1 群の「初級外国語 I・II」と「中級外国語 I・II」も週 2 回の連続授業ですが、担当教員はそれぞれ別で、単位も別々に認定されます。

Q-4 : 「海外語学研修」はどのように登録するのですか？

A-4 : この科目は、実際の研修が終わった後に、現地での研修の成績や日本での事前・事後研修の参加状況などを総合的に考慮して、単位が認定されますので、事前に登録する必要はありません。また、この単位は履修登録制限からは除外されます。

Q-5 : 英米語学科には3コースがありますが、どうやって選択するのですか？

A-5 : コース選択は2年次の履修届提出の時に行います。その前の1年次の後期にコース選択の説明会を開きますので、それに出席してください。また、各コースには定員枠などはなく、基本的にみなさんの希望通りのコースが選択できます。

Q-6 : 必修科目と取りたい教養教育科目が同じ曜日の同じ時間帯にあります。どうしたらいいでしょうか？

A-6 : 必修科目は履修しないと卒業できませんので、優先的に履修してください。教養教育科目は次年度以降に履修のチャンスを探ってください。

Q-7 : 能力別クラス編成になっている科目があるそうですが、どんな科目でしょうか？

A-7 : レベル分けは、みなさんが自分のレベルに合ったクラスでより効果的に学ぶ環境を作るために主に必修科目で導入しています。1年次では「Speak&Write I/II」と「英文法」です。この二つは、入学時のクラス編成テストの結果をもとにレベル分けをします。「Listen&Read」は、後期の「Listen&Read II」から、本人の希望と前期の成績などを考慮して、レベル分けをします。2年次では「Speak&Write III/IV」と「Listen&Read III/IV」、3年次には「Reading Skills」と「Writing Skills」で行われます。

Q-8 : 選択科目で人数制限のある科目があると聞きましたが、どんな科目ですか？

A-8 : 人数制限があるのは「英語ワークショップ A~E」「スピーチ A/B」「ディベート A/B」などネイティブの先生の授業で、少人数でないと効果の上がらない科目です。15人を基本に、最大でも20人という制限を設けています。その他でも、教育効果や使用機器の設置数の制限により、人数制限がる科目がありますので、講義要項や初回の授業での担当者の指示に従ってください。

Q-9 : 3年から「ゼミナール」が始まりますが、どうやって自分のゼミが決まるのですか？

A-9 : 2年の後期にゼミ説明会を実施しています。そこで、どんな先生がどんなゼミを持っているか予備知識を持ってもらい、その後ゼミ見学の期間を設けています。最終的には、3年の最初の授業で第1志望のゼミに出席します。あまり大人数では、ゼミの価値がありませんので、一応の人数制限（15人前後）を設けています。

履修方法に関する全体的な説明は「第1章 まず自分の時間割を作ろう」も参照してください。

第18章 英米語学科：留学に関する Q&A

Q：英語圏の留学にはどんな種類がありますか？

A：短期留学、長期留学、派遣・大学間交換留学の3種類があります。

Q：短期留学の時期と留学場所を教えてください。

A：夏休みの4週間～5週間を利用して、イギリス（エクセター大学）とオーストラリア（ニュー・サウス・ウェールズ大学）に引率の先生と一緒に留学します。全員ホームステイです。

Q：短期留学では、選抜試験はありますか？また、1年生でも参加可能ですか？

A：試験はありません。面接を行います。

1年生でも参加できますので、1年次に短期留学をして、2年次に長期留学をするのが理想的だと思います。研修終了後は、「海外語学研修」として4単位も認定されます。

Q：長期留学の時期と留学場所、参加可能な学年を教えてください。

A：アメリカ（セントラル・ワシントン大学）、イギリス（エクセター大学、マージョン大学）、オーストラリア（ニュー・サウス・ウェールズ大学）、カナダ（ランガラ・カレッジ）の5大学に、6ヶ月～7ヶ月間の留学です。2年次から参加可能です。（応募は1年次の終わり頃になります）3年次に留学する人もいますが、就職活動が3年生の10月頃から始まりますので、帰国する翌年の3月までの約5ヶ月間は就職活動が出来なくなってしまいます。2年生で参加した方が就職活動に支障がなく、安心して留学生活を送れるのではないかと思います。

Q：長期留学では、選抜試験はありますか？

A：あります。TOEFL[®]という英語能力テストを受けて、そのスコアを提出してもらいます。学内でも年2回受験できます（昨年度は5月と11月）。応募時まで、420点必要です。

Q：TOEFL[®]はどのような試験ですか？

A：TOEFL テストとは、Test of English as a Foreign Language の略で、英語を母国語としない人々の英語能力を測る試験です。主に、北米の大学・大学院の留学希望者が授業に対応できるだけの英語力を有しているかを判断するために TOEFL[®] のスコアが利用されています。北米の大学生活に即した内容の問題が多く、アメリカの歴史や文学、自然科学、社会科学など学術的な内容の問題も出題されます。

Q：長期留学に参加すると留年しなくてははいけませんか？

A：留年の心配はありません。留学中の単位が認められるので、4年間で卒業できます。

Q：長期留学は期間が長いので、費用がどのくらいかかるのかが心配です。奨学金はもらえないのでしょうか？

A：現地の学費(約100万円)を、拓殖大学が全額奨学金として負担します。

Q：派遣留学について教えてください。

A：期間は最長1年間で、現地の学費、渡航費、そして生活費の一部を奨学金として支給します。対象は留学時に3年生以上であることで、学業成績が優秀であることが条件になります。長期留学との大きな違いは、長期留学では語学を勉強する留学に対して、派遣留学では、専門科目を勉強する留学です。今までにこの派遣留学をした先輩は、文学、ジャーナリズム、教育学などを履修しています。

Q：交換留学について教えてください。

A：英米語学科からは、イギリスのエクセター大学、アメリカのメリーランド大学ボルチモア校とセントラル・ワシントン大学への交換留学実績があります。現地の学費が奨学金として免除され、また派遣国によってはさらに奨学金として月8万円が支給されることもあります。

Q：留学制度についてもっと詳しく知りたいのですが、どうしたらいいのでしょうか？

A：国際課に行けばより詳しいことが分かると思います。また、英米語学科の先生にも気軽に質問してください。

留学制度の全体的な説明は「第2章 魅力満点の留学プログラムを活用しよう」を参照してください。

第19章 中国語学科：教師の自己紹介とおすすめの勉強法

(学生との対話形式で自己紹介と授業紹介を各教師が書いてみました。あいうえお順)



浅井 澄民 あさい すみたみ
職名 准教授
主な担当科目 中国語学概論 他

■自己紹介

学生：先生のことを教えてください。

浅井：18歳の時、四国の片田舎から、大学に通うため一人上京してまいりました。大学受験では、中国語学科のある大学だけを選び、そこで初めて中国語を習い始めました。現地留学にあこがれ、2年生の夏（台湾）、3年生の夏（北京）の二度の短期留学で、ますます中国語にはまり、卒業後は交換留学生として、北京で二年間の長期留学の機会を得ました。帰国後は中国語大辞典編纂室で10数年勤務し、その後大学院に入り直し、現在に至っています。

学生：留学では何を学びましたか。また、何に心がければいいですか。

浅井：短期留学では、初めての海外ということもあり、何もかもが新鮮で今でもその記憶は鮮明です。言葉が通じた喜び、異文化体験、日本の再発見等、そのすべてが今の自分を形成する礎となっています。長期留学では、さらに現地の大学生に日本語を教える機会を得、自国の文化を伝えることの難しさ、当時の大学・学生事情を知る上で、貴重な体験となりました。但し、留学さえすれば何とかという、他力本願的な考えだけは捨ててください。自分自身に求道心がなければ、せっかくの留学も単なる海外旅行で終わってしまいます。逆に、求道心さえあれば、日本国内にいても、りっぱに中国語を身に着けることができると思っています。

学生：『中国語大辞典』（角川書店）とはどんな辞典で、先生はそこで何をしていたのですか。

浅井：この辞典は光生館の『現代中国語辞典』がその基礎資料になっています。そして編纂室が独自に日中の専門家に依頼して収集した、「旧白話」と「方言」を中心とした語彙資料（その他専門用語等）が加わった、日本最大級の中日辞典です。私はそこで主に編集作業に従事し、カード化されたそれらの語彙資料をゲラに処理する作業をおこないました。この仕事（及び研究会）を通じて得た、中国語の語彙に関する知見は計り知れないものとなりました。現在の研究課題の基礎はこの時培われたものと思います。

学生：先生の専門及び研究課題は何ですか。

浅井：まず、「現代中国語」です。中国語学科卒業ということもあり、如何にして中国語を身につ

けるか、ということに関心があります。また、教学上わかりやすい文法とは、といったテーマにも興味があります。現在担当している、「総合中国語」「購読（演習）」などで、活かしていきたいと思っています。それから、中国語大辞典編纂を契機に、大学院では主に「語彙・語法（史）」を学びました。単に現代普通語だけでなく、歴史的なものや方言を含めた総合研究が現在の研究対象です。現在担当している、「中国語学概論」「3年ゼミナール」等で活かしていきたいと思っています。

■浅井澄民おすすめの中国語勉強法

1. 教科書等の付録のCDの後について発音を真似る。

小さな子供は、まず母親の発音を真似て言葉を覚えます。みなさんにとって、CDテープがその母親の替わりです。とにかく、何度も繰り返し、教科書の本文が反射的に口をついてでてくるようになるまで、練習して下さい。

2. すきま時間を活用する。

なにも机に向かっている時だけが勉強ではありません。例えば、電車の中は意外とプライベートな時間がとれるものです。毎日とあらば、さらに効果的でしょう。私はよく教科書の暗記をやりました。また、駅名を中国語の発音に直したり、歩きながら、数字を数えたり、その気になればいくらでも可能です。

3. 自分に興味のある分野から入る。

自分に興味のある分野から入れば、とっつきやすく、長続きします。歌が好きな人は歌から、漫画が好きな人は漫画から、映画が好きな人は映画から、スポーツが好きな人はスポーツから、政治・経済に興味がある人は時事中国語から、といった具合です。「楽しく勉強する」というのも一つの大切な要素です。

4. 日本の中の中国に行ってみる。

まずおすすめは、地下鉄「神保町」の駅から歩いて1分の「すずらん通り」にある、中国専門書店、「内山書店」「東方書店」です。必ずや何かしらの刺激を受けるはずで。そこで、自分が興味のある分野の教材を仕入れ、自分一人の勉強法を見つけてください。子供向けの教材などもおすすめです。次に、横浜中華街です。ここでは中国文化が凝縮しています。店員に中国語で注文してみるのもいいでしょう。店員の話す言葉を聴いているだけでも勉強になります。ここにも小規模ながら「亜東書店」が入っています。

5. 電波を使って中国に行ってみる。

昔は、短波放送を受信するくらいしか方法がありませんでしたが、今はBS、CS等の映像付きの受信が可能です。そして、インターネット。まさに、日本にいながら留学しているようなものです。その気になれば、本格的勉強も可能です。私の知っている新聞社の人は、自宅でこれらの放送を聞いて原稿に起こすことが仕事になっています。

6. 目的意識をもつ。

人間、目的意識がないと勉強意欲がわかないものです。早いうちに、自分の進路に対する明確な目的を持つことも大切です。そして、ただ漫然と単位をとる為だけでなく、将来のために今勉強するんだという意識がもてるようになればもう大丈夫です。自分にあった勉強法も自分自身で

見つけることができるでしょう。たとえ、将来その目的の通りにならなくても、そこで実践し、身に着けたことは一生の宝となるに違いありません。

以上、自分の大学時代を思い出しながら書きつづってみました。皆さんの参考になれば幸いです。



安部 靖彦	あべ やすひこ
職名	教授
主な担当科目	時事中国語 他

■自己紹介

安部：今年から皆さんと一緒に中国語を勉強することになりました安部です。

学生：担当される科目は何ですか。

安部：総合中国語、時事中国語、資格中国語を担当します。

学生：先生は拓大出身と聞きましたが・・・学生時代の事を話して下さい。

安部：70期卒です。当時、拓大は茗荷谷校舎で、外国語学部はなく中国語は第2語学で選択しました。第2語学として4年間履修することができ、ゼミでも中国語を勉強しました。私達の時代は2年生からゼミに参加することができたので、私は田中先生のゼミに所属し、人民日報の社説等の翻訳の指導を受けました。授業とアルバイトのない時は、いつも先生の研究室にいました。その当時、研究室は市古先生、田中先生、薛先生三人の先生が御一緒されていまして、それぞれ先生のゼミの学生がいつも集まり研究室の雑用を担当していました。さながら「梁山泊」状態でした。各ゼミ生がいつしか「我々も語劇際に参加しよう」と話がまとまり3ゼミ合同で語劇際に参加し、私は3年、4年と語劇際のキャストとして舞台に立ちました。毎日遅くまでみんなとセリフの練習をしたり舞台装置を作ったりしていました。セリフはゼミの合宿で先生から徹底的に指導を受けましたよ。また、夜遅くまで練習をしていると先生方々から酒や食料の差し入れがあったことを今でも忘れる事ができません。

学生：当時の拓大生の学生気質はどうでしたか。

安部：愛校心が非常に強く元気があったと思います。校内中「押忍!」「押忍!」という声が聞こえていました。先輩と後輩の間もそれはそれは厳しいものがありました。私が学生の時は、総長は中曽根総長で年に数回総長講話があり、感銘を受ける講話内容で茗荷谷ホールは学生で溢れ、講話を聞いて何か自分のこれからの人生の参考にしようとする学生達の目はキラキラと輝いていました。まだあると思いますが茗荷谷校舎の図書館には中曽根総長直筆の「人

生開拓」という額が掛かっていました。正に拓大の建学精神だと思い図書館に入る度に身の引き締まる思いでした。また、文連・体連の学生は校門の出入りの際は本館屋上の国旗・校旗に必ず一礼をしていました。本館の屋上の国旗の掲揚・降下は全て学生がやっていました。女子学生も少なく1年から4年全体でも数十名ぐらいだったのではないかと思います。従いまして、語劇の時は男子学生が女役をしなければならなかったのです。女子先輩も厳しかったですよ。当時、拓大は1年生から4年生は「学一」、「学二」、「学三」、「学四」と言っていました。日本中の大学をさがしても「学一」・・・と言いはないと思います。「学一、安部入ります」といった具合でした。また男子学生の8割は学生服で、私も学生服しか持っていませんでした。防衛省に就職が決まって、巣鴨で会社を営んでいる先輩に報告に行くと「学生服では具合悪いだらう」と言って「三越」で背広をあつらえて頂き感激しましたよ。

学生：なるほど。当時、中国語を勉強してどういう道に進もうと考えていたのですか。

安部：私が学生時代はちょうど「70年安保闘争」真っ最中で、東京のほとんどの大学は学校閉鎖で、毎日どこかで機動隊と学生が市街戦をやっていました。しかし、拓大は影響を受けず授業が行われていました。学校閉鎖で授業を受けられない「北里大学」「中央大学」等の学校から拓大に編入してきた先輩もいました。中国語の教材は今とは雲泥の差があります。参考書も少なく辞書は大学書林、光生館、愛知大学の中国語大辞典ぐらいでした。私は愛知大学の辞典を買うお金もなく先生の辞書を借りたり、図書館で辞書を引くしかなかったのです。また、私は授業の外に、お茶の水にあった「中国語講習会」に行きましたが教材は「毛沢東語録」の翻訳・朗読であったため2～3回授業を受けただけで止めました。留学制度ですが、私の時代は拓大は今のように中国大陆に留学することは不可能でした。台湾の大学とは留学制度があり、先輩も毎年1～2名交換留学で1年間台湾で勉強していました。私も行くべく勉強をしましたが、残念ながら私の時からその制度がなくなりましたが、留学のために勉強しておかげで4年生の時、防衛省の「中国語学専門職員」に採用されました。当時、官庁では外務省の「語学専門職員」採用試験しかありませんでした。私が学生時代に防衛省にも「語学専門職員」採用試験が実施され、それに合格し中国関係の道を歩むことになったのです。

学生：今も「防衛省では語学専門職員」を採用しているのですか。

安部：不定期ですが、中国語ができる専門家が必要な時は募集しています。採用人数は数名程度です。是非、拓大生も受験して欲しいと思います。防衛省で中国語を活用したいという人がいたなら助言はできます。ただし、相当な語学能力と日本人としての魂を持つことが必要としますので、語学力の外に日本の正しい歴史を認識する力もしっかり勉強しなければいけません。

学生：先生は中国へは行ったことがありますか。

安部：あります。アルバイトで貯めたお金で大学4年生の春休みに友人4名と「春節」に合わせて台湾に行きました。台湾では台北から台中、花蓮、台南等、概ね一周しました。宿は資金もそれほど有るわけではないため、YMCAや旅社等に泊まり歩くといった状態でしたよ。高雄に行った時は、拓大空手部OBに会い、食事や宿も御馳走になりました。その後、20数年間は中国に行く機会に恵まれませんでした。10年前頃からやっと防衛省も団体旅行ならばという条件で中国へ旅行する事が許され、防衛省在職中は1週間という短期間で

すが毎年自衛隊の学生を引率して北京研修に行きました。本年2月を最後に11回北京に行ったこととなります。北京の変貌振りは驚きです。特に今年は「北京オリンピック」が開催されるため、至る所ビルの建設ラッシュです。

学生：本日はありがとうございます。

安部：何かあればいつでも遠慮無く連絡下さい。

■安部靖彦おすすめの中国語勉強法

中国語を勉強する上で大切なことは基本的な文法事項をしっかり勉強することです。また、新しい語彙等も覚えなくてはなりません。学校の教材のほかにNHKの中国語講座、中国映画等もよい教材ですので活用されることを勧めます。中国に行って思うのですが、日本に一度も来たことがない中国の友人が上手に日本語を話すことに驚かされます。これは「目標を持っている」「人に負けない」「自分に負けない」と気持ちを持っているということではないのでしょうか？「目標を持つ」「負けない」精神を養うことも大切だと思います。

『氷凍三尺、非一日之寒』、『更上一層楼』



立松 昇一

職名

主な担当科目

たてまつ しょういち

教授

中国現代文学 他

■自己紹介

学生：先生のことを教えていただけますか。

立松：生まれは岐阜県恵那市です。専攻分野は中国現代文学、中国語教育です。10年ほど高校の教壇に立っていたことがあり、その当時は現代国語・漢文などを担当していました。

その後中国語教育に従事し、いくつかの大学で中国語を教えてきました。また留学生の日本語教育にも従事しました。

拓殖大学に奉職して今年で9年目になります。当初は「総合中国語」を中心に担当していましたが、現在は社会・文化関係の科目を中心に担当しています。

学生：なぜ中国語を勉強されたのですか。

立松：中国語を専攻しようと思ったのは、地元中学校の数学の先生が中国の話をよくされたこと、お寺の坊さんの勧め、高校時代にホームルームで大学の中国語の先生から中国に

ついでのお話を聞く機会があり、それに影響されたこと、中国の歴史が好きだったことなどがあります。当時は中国が文化大革命の最中にあり、よく中国語を専攻したと思いますが、根底には教員になりたいという思いがあったように思います。(まさか中国語の教員になっているとは・・・・・・・・)

学生： 先生の趣味は何ですか。小説の翻訳をされていると聞きましたが。

立松： 山下達郎を知らないんですかという高校生のことばに目覚め、流行歌は趣味の一つとなり、中国語の歌も収集しています。大連で聞いた「ドラえもん」の中国語版を北京の店でやっと見つけました。詩は好きですが、読むだけです。魯迅の「野草」はとてもいいです。(特に夜読むのがいい) 谷川俊太郎が中国で賞をもらったと聞きました。宮沢賢治が中国で訳されています。村上春樹の翻訳もよく読まれています。

私のひそかな願いは小説の翻訳でした。ようやくそれが実現できました。最初は莫言(ぼくげん)という山東省高密県出身の作家の「石臼」、次は馮驥才(ふうきさい)という天津の作家の「市井人物」、次が莫言の「指かせ」、「疫病神」です。短編、中篇が中心ですが、興味関心のある人は蒼蒼社の『季刊中国現代小説』を見てください。これらの翻訳は多くの翻訳仲間に支えられて出来たものであり、自らの非力を痛感し、悪戦苦闘の賜物です。今後も翻訳を続けていこうと思っています。

学生： どんな授業を担当されているのですか。

立松： 授業では異文化理解をどのように伝えるか努力しています。その科目の一つが「中国社会・文化」です。中国の階層構造、若者文化、中国人の心理と行動、娯楽文化、都市と農村を当面のテーマにしています。「中国現代文学」は映像との関係を考え、「講読」は若者文化関連のものや20代の作家ものを講読、「中国語科教育法」は中国語教育のいろは、効率ある教授法を目指しています。ゼミは主として卒論指導です。各人の興味関心あるテーマを3年次で設定し、4年次で完成させます。過去のテーマとして「スーホーの白い馬をめぐる」「中国の娯楽文化の研究」は優れたものでした。「初級中国語」は複数の教員が担当していますが、ねらいとしては1年間学習してこれだけは身につけたいということから、学年の最後に「自己紹介」と称して中国語で発表してもらっています。「やるからには少しは進歩したい」これが全体の授業に対する思いです。

■立松昇一おすすめの中国語勉強法

語学上達法：

- ①間違いを恐れずに、真似ろ、話せ、内容のある話を！
- ②発想法を学べ
- ③辞書をこまめに引け
- ④音読せよ
- ⑤好きな分野の徹底精読、そして「活到老、学到老」



早瀬 武俊

職名

主な担当科目

はやせ たけとし

教授

中国経済史A/B 他

■自己紹介

学生： 先生にとってアジアとは何ですか。

早瀬： それでは、アジアへの思いを紀行文風に書いた文章があるので、お見せしましょう。

「バリバリバリ」真夜中、寝入りばなだった。

市街戦が勃発したのかと飛び起きたのはシンガポールの安宿だった。守衛のインド人が「チャイニーズの正月だよ」とウインクを投げて教えてくれた。機関銃の乱射かと思ったのは爆竹の破裂音だった。初めての体験だった。今では500連発の凄い爆竹も有るという。1965年の正月元旦、僕はベトナム号というフランス郵船に乗って香港、サイゴン（現ホーチミン市）を經由してシンガポールに寄港していた。初めての外国は香港だった。以来、41年の歳月が経った。この間、どのくらいアジアを歩いただろうか。計算したことはない。台湾、中国、香港、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア etc、大好きな国々、大好きな人々、大好きなフード、今でもこれらの国々の空港に降り立つと思いつき深呼吸をする。五臓六腑にその地の匂いを嗅ぐとき、表現しがたい幸福感に包まれる。「先生、日本語お上手ですね」とか「先生、いつ日本に帰化したのですか」といまでもよく言われる。日本人とみられていない自分に誇りすら感じている。

早瀬： 僕の大好きなこれらの国々を経済面、政治面、社会面、文化面などさまざまな視点から諸君に紹介したいと思う。僕の専攻は「近現代中国経済史」です。

■早瀬武俊おすすめの中国語勉強法

中国語をマスターしよう！

=目標値 HSK8 級、中検準1 級=

30年来、新入生に聞いてきました。

“中国語をマスターしたいと思っています”

毎年、毎年、同じ言葉が返ってきます。本当に「異口同音」同じ言葉なのです。将来の希望職業もまた同じです。翻訳家、通訳、ツアーコンダクター、商社マン、スッチー等々、不思議ですが30年来中身に何の変化もありません。4年間という時間が過ぎて周囲を見てください。1年次の学生が全員卒業証書を貰っていますか、「NO」です。10人近い学生は卒業できません。

「中国語学科卒業」と胸を張って社会に飛び立つ学生はどの程度でしょう。言葉を換えるならば中国語をマスターして、その語学力で「就活」した人は何パーセントいたのでしょうか。実は非常に多いのです。職業も多岐に渡っています。お堅いところでは外交官も数名います。学者となった人も少なくありません。彼らは本学でも教えていますが、他の大学で現在助教授となって中国語を教えています。中国や台湾の大学で日本語を教えている人もいます。中国や台湾へ行ったときOB・OGを訪問してみてください。驚くほど多くの有名企業で活躍している中国語学科の先輩に出会うことが出来るでしょう。OB会も北京に長城会、上海に長江会、大連にアカシア会、香港に香港・マカオ会、台湾に台湾会と多彩です。しかもその多くは中国語学科の先輩です。女子の駐在員が多くなったのも最近の傾向です。

「中国語をマスターしたい」中国語学科を志望した学生共通の願望です。本当にマスターすれば「就活」など不要となります。中国語はいまや世界で最も人気の高い語学です。お隣の韓国では英語以上に中国語が人気語学です。中国は世界の工場です。日本の企業の多くも中国へ進出しています。現地で即戦力として使えるレベルの中国語力はHSK7級です。中国語検定ならば2級でOKです。本学の学生ならば3年次で大半の学生が2級は取ります。OBの中には中検1級、HSK10級もいます。このクラスになるともうネイティブクラスの力があります。通訳、翻訳など十分にこなせます。どんな企業でも即戦力として迎えてくれます。

「拓大中国語学科に入って良かった！」そんなプライド有る人生を送るためにもこれからの4年間で勝負です。最初の4月、5月、6月の授業をサボってはいけません。2年間は無我夢中で勉強してみてください。必ずその結果は大輪の花となって君の人生を祝福してくれることでしょう。



平山 邦彦

ひらやま くにひこ

職名

准教授

主な担当科目

文法作文 他

■自己紹介

学生：先生のことを教えていただけますか。

平山：皆さん、こんにちは。平山邦彦と言います。まず、私のことを簡単に自己紹介しますと、10年以上前に、九州の田舎から出てきて、中国語を学習し始めました。それから、中国語の面白さにのめり込み、大学院、留学、そして今では中国語を職業としております。私は中国語の文法を専門としております。文法と聞いたら、皆さんどういう印象をお持ちになるでしょうか。ちょっと堅いイメージを感じる人が多いかもしれませんね。でも、コミュニケーションというのはあるルールによって成り立っています。円滑なコミュニケーションの為には、文法の理解という点も避けては通れないものとなります。

学生：どんな科目を担当されているのですか。

平山：授業としてここでは、私の専門色が大きく出ている「文法作文」について紹介したいと思います。この授業では、中国語文法に対する基礎的理解、そして基本構文を使って日本語から中国語へと変換する基礎的能力の育成を目指しております。授業の中では、各課で習得してもらいたい構文を用いた例文で文法説明を行ないます。そして、皆さんに練習問題をやっていただく、という形をとっております。単純な作業ですが、一年間がんばり続ければ、確実に力が身につけていきます。まあ、固いことを言いましたが、文法も理解していけば、面白さを感じてきます。確かにそれまでのプロセスは大変ですが、がんばれば必ずものになります。私も皆さんの中国語マスターの為に、精一杯バックアップしたいと思います。大学生生活が輝かしい4年間となるよう、お祈りしています。

■平山邦彦おすすめの中国語勉強法

「中国語を習得するのに何かコツがありますか」と学生さん達に聞かれることがあります。そういうことを聞くと、恐らく皆さんは努力しなくても、簡単にできるようになる方法、という意味で尋ねているケースが多いのではないかと思います。確かに翻訳コンニャクを食べて、すぐに外国語でコミュニケーションができるようになる、ということがあれば大変便利ですが。しかし、人生そんなにうまい話はありません。語学力の向上には、「地道にコツコツと日々がんばり続ける」という忍耐力があるかどうか、という点が大きいと思います。もちろん、これは中国語についても同様であります。

私も中国語を学ぶ際は、ひたすら反復していました。まず中国語を習い始める際に、ピンインという中国語の表音表記を習います。そして、その読みを授業はもちろんのこと、授業外でも口に出して発音をしていました。そして、私の大学時代の授業は、反復練習をせざるを得ないような環境におかれていました。読解の授業では、ほぼ毎課暗唱のテストが行われます。ですので、週一回は教科書の本文を暗記していました。私の同級生にも、この暗唱の為に、アルバイトの時間も本文をひたすら口ずさんでいた、という話をしていた人がいました。会話の授業も、会話を暗記して、対話練習をしていました。また、作文の授業では毎回小テストが行われており、ハードなスケジュールでした。しかし振り返ってみれば、こうした練習があったおかげで、基礎がしっかりと身についたという実感があります。同時に、あの期間鍛えられたのが今に繋がっていると感じております。

ただ大学の授業というのは、一年間で学べる量が限られていますので、しっかりと物にしようと思うならば、自主学習も必要になります。一つは先ほども述べましたが、教科書の予習、復習、特にその課で出てきた重要構文は、ノータイムで口から出てくるように口に出して練習していました。また、他には単語量を増やしていきました。会話をはじめとするコミュニケーションは、単語を知らないとどうしようもありません。授業時間だけでは到底それを覚えていくことはできません。それで、大修館書店の『中国語図解辞典』という辞典から毎日項目を選んで、口に出して暗記するようにしていました。何れにしても、口に出して覚えていたわけですが、1日で覚えるということは、まずありませんでした。覚えては忘れ、2日、3日続けてやっと覚えていけたかな、という印象があります。やはり語学は根気ですね。尚余談ですが、最近は脳の研究の分野においても、反復練習や音読をしていると、脳の働きが活発になっていくようです。暗唱する、というのは昔から多くの人に良い方法だといわれていましたが、これはその点が科学的に実証されたデータといえるでしょう。

話は戻りますが、中国語を身につけるには良い方法とは、反復練習だと言えます。そして、上達する秘訣という点について、しいて答えるならば「できるようになるまで、執念を持ってやり続けることです」ということになります。皆さん、この点について落胆しないで下さい。むしろ「だからいいんだ」という発想を持って、取り組んだらいいと思います。そう簡単に身につくものではないので、習得すれば大きな武器となります。そして中国語の習得には輝かしい未来が待っています。頑張りましょう。

第21章 中国語学科：中国語辞書の活用法

中国語学習に関する辞書の紹介

皆さん、もうすぐ授業が始まりますね。新しい語学を始める上で、まず必要となるのは何と言っても、辞書ですね。そこで、ここでは辞書の紹介をし、簡単にコメントを記しておきたいと思えます。

☆ まずは専攻語の学生が使うのに、ポピュラーな辞書を下に紹介し、他の主だった辞書と見比べて際立つ特徴を記していきたいと思えます。

(1) 小学館『中日辞典 第2版』

使いやすさ、という点でこの辞書は多く工夫がなされているように思えます。例えば、単語の習得重要度なども一目見て分かります。また、単語数を他の同サイズの辞典よりも豊富に収録されています。また単語の解説においても意味項目や用例、基本構文に関して詳しく記載されています。これは、ある程度難解な文章も読む上でも役立ってきます。また作文の際の用例を拾う上でも、大変役立ちます。

(2) 講談社『中日辞典 第二版』

この辞書には、例文全体にピンイン(中国語の表音表記)が振られている、という点です。ですので、例文中に読みの分からない感じが出てきた時に、それが何と読むのか、という点をその場で知ることができます。またピンイン表記でしばしばあることですが、くっつけて書くべきか、離して書くべきか迷った時の、一つの手がかりとなります。初心者に優しい辞書と言えるでしょう。

(3) 白水社『中日辞典』

この辞書の特徴は、調べた語が文の中でどういう機能を示すか(例えば動詞であれば、目的語を取るのか。とるとすれば、名詞をとるのか、文をとるのか等)、というモードが記されていることだと言えらるかと思えます。即ち、例文を見る中で、訳が分かるだけでなく、どういう構文を使われているのか、という文法理解にも役立ちます。

以上簡単にそれぞれの中日辞典についてお話いたしました。店頭では様々な辞書が出回っていますが、中国語を専攻とする学生が一般的に使うサイズの辞書といえば、上の3冊のどれかを使うのが適当だと思えます。ですので、授業が始まるまでには、このうち最低1冊は購入していただく必要があります(総合的に考えると、小学館がベストだと思えますが)。但し、辞書というのは一冊だけでは、情報が不足しています。また、皆さんは専門の学生ですので、道具は多く揃えておくことをお勧めします。ですので、中日辞典も、これらから1冊といわず、**複数のものを購入**しましょう。

☆ 次に日中辞典について、紹介しておきます。専攻語として使うのであれば、次の辞典を購入しましょう。

第20章 中国語学科：中国語圏ネイティブ教師の自己紹介

陳雅雪 先生



ちん がせつ CHEN Yaxue

職名：特任講師 出身国：台湾

主な担当科目：総合中国語他

我對生活的看法：計畫總是趕不上變化，在面對任何變化時，冷靜思考，用智慧來處理，而每一次的經驗，就是智慧的累積。

有時，我們總是害怕改變，尤其在抉擇與面對挑戰時，這種心理會更強烈。

勇敢地嘗試並且抉擇不悔，面對未知的未來，我們更需要智慧與勇氣。

以上是對自我的期許，也希望和學生共勉之。

私のモットー：計画を立てたととしても常に変化はつきものです。どんな変化に出くわしても、冷静に考え、知恵を絞って対処しなければなりません。それでも一つ一つの経験は、知恵の蓄積に繋がります。時には変化を怖がることもあるでしょう。特に選択や挑戦が必要とされる時、こうした気持ちはなおさら強くなるのではないのでしょうか。見知らぬ未来と向き合い、勇気ある挑戦、後悔のない選択を行なうには、知恵と勇気がより一層重要なものとなります。

以上が私の信条であります。学生の皆さん一緒にがんばりましょう。(翻訳：平山邦彦)

劉向軍 先生



りゅう こうぐん Liu Xiangjun

職名：特任講師 出身国：中国

主な担当科目：総合中国語他

日本に来てもう十数年だが、あっという間でしたが、長く感じていません。私は杭州生まれ、北京育ちなので、方言は一つも話せないのが、ちょっと寂しいなと思っています。それのおかげで、発音はなまりがなく、得しています。性格は普段静かですが、授業をすると、ちょっとうるさく

なります。学生が分かるまで教えないときが済まないタイプです。日本に来る前までは国語辞書を書く仕事をしていましたので、辞書は大好き（読むのと書くのも）、その楽しみを皆に教えたいと思っています。辞書は「無言の先生」で、上手に使えば、「事半功倍」（力は半分功は倍）の効果があるのです。中国語が難しいと思う人は少なくないのですが、漢字だけなので、日本人には楽です。発音をクリアさえすれば、慣れ次第です。中国語のことわざには「書到用時方恨少」（書物は用いるときになってはじめて少ないのを残念がる、要するに、学問は世に出るまでに十分しておくべきだ）があります。これは先生が身をもって痛感することなので、心から皆に言っておきたいと思います。中国語はもちろん、授業以外の色々なことでも気軽に質問や相談をして下さい。

李 娟 先生



り けん Li Juan

職名 特任講師 出身国 中国

主な担当科目：会話Ⅰ・Ⅱ他

学生時代と教員生活を含め、北京大学での生活がもう 20 年余りになります。教えること、研究することがとても好きで、自分の性に合っていると思っています。私は物事にこだわらず物静かなほうで、深く考え探究していくことに大きな喜びを感じます。そして自分自身で考えた成果やその喜びを学生たちと共に分かち合えるのが最大の幸せだと思っています。学生に教えることによって自分自身も向上し、優れた学生たちの熱意あふれる考えやフレッシュな考え方に接して大いに刺激を受け、自分自身の肥やしになっています。

専門は理論言語学で、中国語の方言や音韻、文法の面とも関連させて研究しています。現在は言語学史やテキスト言語学（談話言語学）に重点をおいています。

教育面では中国語学科本科生には「言語学概論」や「ソーシャル言語理論」、「アメリカ構造主義言語学」、「現代漢語語法」など、大学院生には「西欧言語学史」を教えていました。また外国の留学生には「中国語の会話」や「中国語と文化」といった科目も担当しました。2000 年から 1 年間、韓国の忠南大学で教鞭を執り、「中国語の会話」や「中国語の作文」を受け持ちました。

教育や研究のほかには、読書については割りと広い分野に渡っていますが、特に哲学や歴史に関するものが好きでよく読みます。それから音楽鑑賞や中国の伝統的な書道にも興味を持っています。

縁あって、拓殖大学で教鞭が執れることに喜びを感じています。北京大学で培った教学経験を少しでも役立てようと思います。どうかよろしくお願ひします。

（文責：立松昇一）

(4) 小学館『日中辞典(第二版)』

収録単語と用例数が豊富。所々、トピック(例えば「電話」を例にとると、「電話」「ファックス」「携帯電話」等単語から「もしもし」「～さんいますか」という表現まで)にまつわる表現が細かく記載されています。その分、会話や作文の際に、幅広く表現を拾うことができます。

(5) 講談社『日中辞典』

二色刷りで見やすくなっています。また単語はもちろん、例文全てにピンインが振ってあります。その分、初心者には特に使いやすいうように思われる。また所々囲み記事で翻訳ルールが示されており、際微妙なニュアンスの日本語を中国語に訳出する際に大きく役立てることが出来ます。

皆さんは専攻語の学生ですので、日中辞典も1冊は購入しましょう。また中日辞典と同様、2冊とも購入した方が当然望ましいと言えます。是非、しっかりと活用しましょう。

☆ 他にも、幾つか辞書を紹介しておきます。現時点では使う必要はありませんが、将来はどれも訳に立つ辞書ばかりです。これらも、購入していくことをお勧めしておきます。

(6) 東方書店『東方中国語辞典』

語彙数はそれほど多くありません。しかし、個別の単語に関して用例がかなり細かく記述され、また類義語のニュアンスの違いなど囲み記事でいろいろと取り上げられています。この辞書をしっかりと活用することで、中国語の運用力を大きく高めていくことができます。

(7) 大修館書店『中国語図解辞典』

項目ごとに図入りで、単語が纏められています。具体的なイメージを描きながら、語彙を増やしていくことができます。

(8) 愛知大学『中日大辞典増訂第二版』

収録語彙数は冒頭で紹介した中日辞典よりも、更に多くなります。特に文学作品を読む中で、先に挙げた3種類の辞書の中に収録していない単語でも、これを見て、引き当てられることが多々あります。

(9) 東方書店『中国語文法用例辞典』

『現代八百詞増訂本』という中国語の辞典の訳本となります。それぞれ、掲載された単語について例文が多く示され、多くの表現を吸収することができます。中国語で文章を書くときなど、大変参考になります。

(10) 商務印書館『現代漢語詞典第5版』

いわば、中国人では知らない人がいない、中国人にとってのメジャーな国語辞典ということになります。中国語がある程度のレベルに達したら、使用することをお勧めします。

以上簡単に辞書の紹介をいたしました。何れにしても、配列は漢字の読みを記す為に用いられるピンインという中国式のアルファベット順に並んでいます。即ち、ある単語を調べたい場合、その漢字の読みを知っていれば、調べる手間が少なく済みます。ですので、教科書で出てきた単語については、その場で読みを覚えておきましょう。それを重ねていけば、辞書が使いやすくなります(逆に言えば困難なく紙の辞書を引けるようになれば、それだけ実力がついてきた証拠とも言えます)。では皆さん、しっかりと辞書を活用し、中国語をマスターしていきましょう!

第22章 中国語学科：履修に関するQ&A

1年次：

Q1:「総合中国語ⅠA～ⅠD」、「総合中国語ⅡA～ⅡD」はどのように履修するのですか。

A1:これは複数の教員による連続した授業であり、それぞれ週2回で計8回の授業があります。

ⅠA～ⅠD（前期）で計8単位、ⅡA～ⅡD（後期）で計8単位となります。専門必修科目ですから、ⅠA～ⅠD、ⅡA～ⅡDをすべて履修しなくてはなりません。

Q2:「総合中国語ⅠA～ⅠD」の成績はどうやって出すのですか。

A2:「総合中国語ⅠA～ⅠC」を総合して一つ、「総合中国語ⅠD」で一つとして出します。したがって、「総合中国語ⅠA～ⅠC：75点、総合中国語ⅠD：70点などというように表示されます。（ただしSクラスは異なります）」

Q3:1年次のSクラスはどういうクラスですか。

A3:中国語学科は1年次～2年次まで3クラス体制で授業をしています。3年次は「表現法Ⅰ/Ⅱ」（会話）のみです。1年次のSクラスは高校段階で中国語を既に学習している人を対象にしたクラスで、10人ほどのクラスサイズです。

Q4:1年次Sクラスはどうやって分けるのですか。

A4:A、Bクラスの中からアンケートによって既習の有無を確認し、面接をして決定します。

Q5:専門必修科目と同じ時間にどうしても履修したい教養科目があります。教養科目を履修してもいいでしょうか。

A5:専門必修科目を優先し、教養科目は2年次以降に履修してください。なお「中国歴史入門」、「現代中国入門」は1年次の選択必修科目です。

Q6:「海外語学研修」はどのように登録するのですか。

A6:この科目は事前・事後研修への参加や研修先の大学での試験に合格してから、単位が与えられる科目です。したがって、普段の授業はありません。担当教員や国際課による事前・事後指導はおって連絡があります。

Q7:中国語学科でも英語の免許は取得できますか。

Q7:はい、できます。ただし、条件があります。中国語の免許取得を希望するものでなければダメです。それに3年次までに英語検定2級を取得することが義務づけられています。詳しくは中国語科教育法担当者に聞いてください。

2年次:

Q1:2年次のSクラスはどうなりますか。

A1:1年次のクラスをもとに、成績によって入れ替えをします。掲示などで発表します。

Q2:2年次の専門必修科目の成績はどのように出されますか。

A2:1年次と違ってそれぞれの科目によって出されます。複数担当者の科目の場合は統一して成績が出されます。

Q3:2年になってコースを決定しなければなりません。どこがどう違いますか。

A3:修得すべき単位が少し違います。コミュニケーションコースのほうは語学関係の科目がやや多く、地域研究コースのほうは経済、文化関係の科目がやや多く担当してあります。

Q4:2年次に長期研修(留学)を希望しています。単位の互換はどうなっていますか。

A4:詳しくは国際部国際課発行の「海外留学プログラムガイド」をご覧ください。2年次は基本的には専門必修科目の語学のみ単位が認定されます。台湾を希望する場合はできるだけ「中国地域研究」(台湾について)を履修してください。

Q5:「資格中国語A・B」とはどういう科目ですか。

A5:検定試験対策を中心とした授業で、検定試験に合格して単位が与えられます。目安として中国語検定3級レベルを目指します。

3年次:

Q1:3年次のSクラスはどうなりますか。

A1:3年次のSクラスは必修科目の「表現法I/II」のみです。2年次のクラスをもとに成績によって入れ替えます。他の専門必修科目はA、Bクラスの2クラスです。

Q2:ゼミはどうやって選ぶのですか。

A2:中国語学科のゼミの講義要項を事前によく読み、比較検討して、学期初めの授業で決めます。選抜方法は各ゼミによって違うので、講義要項の指示に従うか、不明な点はあらかじめ担当教員に質問してください。各ゼミ10名前後です。

Q3:3年次に長期研修(留学)を希望しています。単位の互換はどうなっていますか。

A3:詳しくは国際部国際課発行の「海外留学プログラムガイド」をご覧ください。3年次は専門必修科目のほかいくつかの科目が認定されます。登録期間に認定される科目の登録を済ませてください。

Q4:「資格中国語C・D」とはどういう科目ですか。(※資格中国語Bを資格中国語C・Dにする)

A4:「資格中国語A・B」(*ここも変更した)と同じで、合格しなければ単位が与えられません。目安として中国語検定2級レベルを目指します。

4年次:

Q1:中国語学科のみ卒業論文・卒業研究は必修ですが、どうやって登録するのですか。

A1:4年ゼミで卒業論文・卒業研究を指導し、成績を出すので、登録の必要はありません。

履修方法に関する全体的な説明は「第1章 まず自分の時間割を作ろう」も参照してください。

第23章 中国語学科：留学に関する Q&A

短期研修について

Q：短期研修の時期と留学場所を教えてください。

A：夏休みの4週間くらいを利用して、中国の北京大学で行なっています。（場所は事情によって変更されることがあります）

Q：短期研修では、選抜試験はありますか。

A：筆記試験はありません。場合によっては面接によって選抜することがあります。研修終了後は「海外語学研修」として4単位が認定されます。1年次に参加できなかった人は2年次でも参加できます。

Q：どのようなプログラムで研修が行なわれますか。

A：午前中は中国語の学習（会話や講読）を中心に行い、午後は文化講座（京劇講座、書道教室など）や中国人学生との交流、郊外授業（参観見学）が組まれています。後半は小旅行が予定されています。

Q：費用はどのくらいかかりますか？

A：その年によって若干異なりますが、渡航費、学費、宿泊費の合計で約23～25万円です。食費と外出時のバス代、タクシー代等は含まれていません。食費は何処でどのようなものを食べるかによっても異なりますが、1日500円～1000円あれば十分でしょう。

長期研修について

Q：長期研修では、選抜試験はありますか。

A：あります。まず、応募資格として中国語検定試験4級以上に合格していなければなりません。それから学習計画などの応募書類を提出し、面接を受けます。その他学業成績や出席率を参考にして決定されます。

Q：選抜試験の日程はどのようになっていますか。

A：実際に研修に参加するのは2年次の後期か3年次の後期からです。しかし、選抜試験は前年度から始まります。大まかに言うと、11月「中国語検定試験受験」、1月「応募書類提出（資格者のみ）」、2月「面接」、3月「決定」という流れになります。詳しくは掲示などで確認してください。

Q：何処に派遣されるのですか？

A：中国では北京市の重点大学の一つである北方工業大学、台湾は台北にある東呉大学に毎年各10名派遣することになっています。

Q：毎年どのくらい応募者がいるのですか？

A：中国語学科の人だけでなく、全学部の人に応募できることになっています。その年によって異なりますが、毎年、北方工業大学は2倍、東呉大学は1.5倍ほどの応募者がいます。

Q：研修期間はどのくらいですか？

A：両校とも7月末から翌年3月末までの7ヶ月です。

Q：研修にかかる費用はどのくらいですか？

A：若干変動があるかもしれませんが、食費や個人旅行の費用を除き、北方工業大学に行く人は33万円、東呉大学に行く人は24万円ぐらいです。食費については短期留学の時と同様、学校の食堂で食べるか、外食するかによってかなり異なりますが、北京では1日だいたい700～1000円ぐらい、台北では500～1000円程度だと思います。

Q：中国の学生の中に入って勉強するのですか？

A：両校とも拓大特設クラスを設けて授業を行っています。

Q：履修単位はどのようなのですか？

A：2年次で行く人は必修科目の講読Ⅱ、文法作文Ⅱ、会話Ⅱ、聴解Ⅱの4科目、3年次で行く人は必修の講読Ⅳ、作文演習Ⅱ、表現法Ⅱ、3年ゼミナールと時事中国語B等の科目が認定の対象になります。尚中国（大陸）に行く諸君はHSK（漢語水平考試）を必ず受け、上を目指してください。

留学制度の全体的な説明は「第2章 魅力満点の留学プログラムを活用しよう」を参照してください。

第24章 スペイン語学科：教師の自己紹介とおすすめの勉強法

(学生との対話形式で自己紹介と授業紹介を各教師が書いてみました。あいうえお順)



飯野 昭夫	いいの あきお
職名	教授
主な担当科目	文法 他

■自己紹介

学生：先生はどこ出身ですか？そして年代は？

飯野：いわゆる団塊の世代で、日本で同い年は最も多いよ。生まれ育ちは群馬県の館林市というところ。群馬とはいっても、山など全くない関東平野の端っこに位置したところで、高校時代は自嘲的に「平坦僻地」なんて呼んでいたもんだよ。(^^)

学生：そんな僻地のひとがなぜ、スペイン語なんかやろうとしたんですか？今と違って、先生の若い頃にはスペイン語なんて誰もやってなかったでしょ？

飯野：その通り！でも、中学3年の終わり頃、フラメンコに魅せられてしまったんだ。フラメンコがスペインのものだという位は知っていたので、それを本当に理解するにはスペイン語を知らなくてはならないと思って、高校に入学した時点で、独学で始めたんだよ。

学生：大変だったでしょう。

飯野：そんなこと、あるもんかネ。だって、自分が好きでしようがない世界の切符を手に入れるためのことをやっているんだから、楽しくて、嬉しくてたまらない日々だったなあ。この辺りのことは話し出したらキリがないので、ゼミやコンパのときなど、機会があれば詳しく話してあげるよ。

学生：では次に、先生の授業のことを少し紹介して下さい。

飯野：何種類かの授業を受け持っているけど、僕が最も力を入れているのは、書かれたスペイン語の文をちゃんと読める力を付けることです。日本語とスペイン語は文の構造が全く違うので、文法（文の文法）をちゃんと身に付けないと決して正しく意味を掴めません。よく世間では「文法なしでOK」などと言っているけど、そんなのはゴマカシ、無知な人を騙すツリ文句です。少なくとも、ちょっと複雑な文になったら、文法的な知識なしにはちゃんと理解など出来ません。ということで、文法は会話のためにも、読解のためにも、書くためにも大事です。

学生：そっちの重要性はわかりましたが、フラメンコに関連した授業もあるとか…？

飯野：西語文化圏特殊研究という授業で、フラメンコへの誘いという趣旨でやっているよ。今、日本では全国でフラメンコ舞踊教室のようなものが盛んで、習っているひとも多いんだけ

ど、果たしてフラメンコの本質というようなものは掴めているのだろうか。それを産んだ文化に対する尊敬と理解はあるのだろうか。折角、大学で行なう授業なので、カンテ（歌）、バイレ（踊り）、トーケ（ギター）などからなるフラメンコの本質を知って貰おうとの趣旨で、ビデオやCDなどをふんだんに用いて、全般的な解説を行なっています。また、絵に描いた餅にならぬように、受講者にはリズムの訓練を課したり、あるいは、少しは実際に踊る時間も設けてあります。ちゃんと受講をしたならば、フラメンコとは決して踊りだけのものではないことや、その底を流れる黒い音の意味するところを少しは理解できるようになると思うよ。

■飯野昭夫おすすめのスペイン語勉強法

学生：先生、スペイン語の上達法ってどんなんですか。

飯野：そんなものがあれば、こっちが教わりたいもんだがね。つまり、君の言いたいことは、楽して外国語をモノにする方法を知りたいってことだね。

学生：その通りです、へっへっ。(照れ笑い)

飯野：さっきも言ったように、そんな秘訣があれば僕が教わりたいところだが、長年外国語と取り組んできた者として、少しは君たち若者にアドバイスを与えられるかな。

学生：そんなのもいいです。

飯野：ムッ！ そんなのってのはないだろ？ でも、まあ、いいさ。僕自身、そのような秘訣が知りたかったから、先人の意見には良く耳を傾けたよ、今の君みたいにさ。その中で、印象に残っているものを話してあげよう。

学生：他人のフンドシで相撲を取ろう、ってことですネ。

飯野：その言い方には棘（とげ）が感じられるが、まあ、君の日本語のセンスもまんざらじゃなさそうなので、少し安心したよ。外国語をやるには日本語に対して普通以上に敏感、かつ、興味がなくてはならないからネ。

学生：早く、本題に入って下さいよ。

飯野：わかった、わかった。僕もそれほど気の長い方じゃないしネ。ある有名な言語学の先生に誰かが、自分も外国語をマスターできますかねと尋ねた。その先生曰く。「出来るとも。」
「では、どうすればいいんで？」「簡単なことだよ。君はいつも一生懸命競馬新聞と首っ引きで赤線を引いたり、予想のことを考えたりしているが、それと同じ事を外国語に対してやればいだけのことだよ。」

学生：つまり、四六時中一生懸命にやれってことですね。話としては分かりますけど、具体的な秘訣ってわけじゃないですね。

飯野：僕が大学の2～3年生の頃、NHKのラジオ・スペイン語講座を聴いていた時のことだが、講師の先生がこうおっしゃっていたなあ。「新しく出て来た動詞、つまり、覚えるべき動詞に出会ったら、自分の習ったすべての時制に活用すること。口に出してすらすら言えるまで練習すること」とね。つまり、一見面倒くさいようだけど、急がば回れと言うように結局は早く活用が身に付くってわけだ。

学生：なかなか、大変そうですね。

飯野：それから、こんなものもあるよ。例えば電車の中で、本を読んだりCDを聴きながら勉強ができないばあい、自分の目に映るものすべてをスペイン語で言う練習をする。これも、ある先生が会話の本の前書きかあとがきで、述べていたことだよ。外国語上達にとって大事なことは、これは良さそうと思ったら素直に従って、実行することに尽きるナ、少なくとも初歩のうちはネ。あとは、スペイン語に関係した事柄に強い興味を持つこと。つまり、惚れ込めるものを持つことだネ。自分の好きなことのためになら、少々の苦勞など苦勞じゃなくなるからネ。その他の上達法に関しては実際の授業でおいおい話すから、まあ、今日はこんなところで終わりにしましょう。



瓜谷 望

うりたに のぞむ

職名

教授

主な担当科目

初級語彙 他

ホームページ

<http://www.ner.takushoku-u.ac.jp/~nuritani/>

■自己紹介

(新入生との会話：オリエンテーションキャンプにて)

瓜谷：きみは新入生みたいだけど、スペイン語学科の学生ですか。

学生：はい、黒木ひろみと申します。よろしくお願ひします。先生はスペイン語学科ですか。

瓜谷：そう、僕は瓜谷望(うりたに・のぞむ)と言う名前です。珍しい名前でしょう？ 今まで同じ名前の人に出会ったことがないんですよ。

学生：ところで、先生はどんな授業を担当されているのですか。

瓜谷：初級語彙、商業スペイン語、3・4年ゼミ、イスパニア語科教育法、それに大学院生用のスペイン語特論などです。

学生：大学のゼミって、少人数制で、学生が発表や議論をするって聞いたことがあるんですけど。先生のゼミでは何をなさっているのですか。

瓜谷：『コミュニケーション技術の実践的研究』というテーマで、いろいろなことを実践しているんだ。たとえば、スペイン語でプレゼンテーションの練習をして、どこをなおしたら、もっと効果的なプレゼンになるかをみんなで話し合ったりするんだよ。

学生：そうですか。わたしは人前で話すのは苦手だから、ちょっと・・・。

瓜谷：得意な人なんてめったにいないよ。今まで、具体的な方法を習ったことも、実践したこともないのだから。自信がないからこそ訓練が必要なんじゃないか。

学生：それじゃあ、どんな方法を教えてもらえるのですか。

瓜谷：論理的な構成方法、主張のポイントの絞り方、つかみ、等、いろいろあるよ。でもね、一番大切なのは、聞き手が受け入れやすい形に情報を加工して伝えることなんだ。相手の立場に

立つことがなによりも重要だね。独りよがりでもいくら話しても相手には何も伝わらないでしょ？ それに、プレゼンの基本技術は、書くことにも応用できるんだよ。だから、文章力がないと嘆いている人にもおすすめなわけ。論文を書くのにだって役立つんだから。

学生：熱が入ってきましたね。ところで、実際に先輩達は上達しているんですか。

瓜谷：最初は、みんな緊張していて、お世辞にも上手とは言えないんだ。でもね、半年も練習すると、ずいぶん上達するんだ。自信がつくのかな。いろんなスペイン語スピーチコンテストに挑戦する人が毎年出てくるんだ。最近では過去4年間連続でメンバーのどれかが上位入賞しているんだよ。

学生：へー、すごいんですね。今日はありがとうございました。(もうゼミの勧誘？ 瓜谷先生って、ちょっと独りよがりかな？)

■瓜谷望おすすめのスペイン語勉強法

(新入生との会話：3ヶ月後に)

瓜谷：黒木さん、スペイン語学科に入ってもう3ヶ月だね。調子はどう？

学生：実は、スペイン語文法の授業、速すぎて、ついていけなくなってきたんです。

瓜谷：あれあれ？ 一年間でスペイン語文法の基礎をすべて教えるのだから、ある程度速いのは当然だよ。ちゃんと予習してないんじゃないの？

学生：そんな、宿題だって全部やってるし。こう見えても私、結構まじめなんですよ。でも、授業が終わってみると、なんだかわかったような、わかんないような・・・

『質問は？』と聞かれても、何がわかんないんだか、よくわからなくなっちゃうんです。

瓜谷：それはね、頭に霞がかかるといって。毎年、学生の間で流行るんだ。

学生：先生、まじめに教えてください。

瓜谷：失礼、失礼。さきほど、『予習は？』って、聞いたけど、宿題のことじゃないんだ。本当の意味の予習のことさ。週に二度ある文法は一年生の最重要科目のひとつだよ。内容も濃く、進度も速いから、予習が不可欠なんだ。ところで、黒木さんは教科書の他に文法の参考書も持っている？

学生：辞書はもってますけど、文法の参考書も必要なのですか。

瓜谷：当然さ。すぐに一冊買わなくっちゃ。本屋さんに行くと、いろいろあるから、比べてごらん。よくわからなかった文法事項の説明を比べてみて、一番わかりやすそうなものを選ぶといいよ。

学生：わかりました。それで、予習って何をしたらいいのですか。

瓜谷：まず、明日勉強する予定の文法事項の説明を教科書で読んでみる。それでもわからなければ、文法の参考書の説明を読む。つまり、ごくあたりまえの予習のことさ。

学生：それでもわからなかったら？

瓜谷：そのときこそ、先生に質問するんだよ。実は、きみがあまり理解できないのは当然なんだ。だって、スペイン語の勉強は初めてでしょう？ つまり予備知識がゼロなんだから。人間はね、予備知識の全くないことを聞いても、理解できる範囲が相当限られているんだ。だって、ちょっとわかりにくいことが出てきて、考えている間にも話はどんどん進んじゃうからね。気がついたら、重要な説明を聞き逃してしまうわけだ。だからこそ、予習して、予備知識が

増えてるほど、授業の説明がわかりやすくなっていくんだ。予習してあれば、授業に出たとき、もうすでに、何がわかっていて、何がわからないかはっきりしているでしょう？ わからないことにだけ集中して聞くのだから、効率がいいのは当然さ。授業が終わった段階で、もし、まだわからないことが残っていれば質問して、その日のうちに 100%理解しておくこと。これが、効率的な勉強法だよ。あとは、試験前に一度復習すれば、試験対策もばっちりだから。



小池 和良

職名

主な担当科目

ホームページ

こいけ かずみ

教授

基礎文法 他

<http://www.ner.takushoku-u.ac.jp/~kkoike/>

■自己紹介

学生：こいけ・かずよし？先生ですか。

小池：「かずよし」ではなく「かずみ」と読みます。ペンネームなどを除けば、自分の名前は自分でつける自由がありませんので、僕は自分の名前になじむのにずいぶん時間（30年ほど）がかかりました。子供の頃はあまりこの名前が好きではありませんでした。というより、むしろ嫌いだったような気がします。

学生：先生は東京生まれですね。

小池：ちがいます。1952年12月に日本の南、熊本県に出現しました。消滅年月日は現在のところ未定です。

学生：どうしてスペイン語を勉強したんですか。

小池：スペイン語の教師をしているのでよくされる質問です。特に明確な動機や目標があってスペイン語を学び始めたわけではありません。偶然に勉強し始めたと言えるかもしれません。とにかく未知の言語をどのくらいできるようになるかという好奇心で現在まで40年近くスペイン語を勉強しています。

学生：拓大は長いんですか。

小池：平成元年から拓大のスペイン語学科で教鞭をとっています。スペイン語の文法と作文、それに「スペイン語学特殊研究」というスペイン語の文法に関する授業を担当しています。

学生：先生には趣味とあってありますか。

小池：趣味のようなものはあります。がらがらに空いた映画館で映画を見ること、適度に空席のある劇場で芝居を観ること、空いているプールで泳ぐこと、そしてスペイン語の文法現象を考えることです。

学生：先生の授業について教えてください。

小池：今回は僕が担当している「作文演習」の授業紹介をします。外国語で書くことができるよう

になるということは、外国語を学ぶ者にとって大きな喜びであると思います。同時に、最も難しいと言えるかもしれません。最近、というかかなり前から、外国語を話せるようになりたいという人が増えていますが、正確に話すことができるということは、正確な文章を組み立てることができるということが前提になりますので、当然正確に書くことができなければ、正確に話すことはできません。このことはとても大事な点です。さて、この授業は3年生のカリキュラムですので、2年間スペイン語を学習した人が対象となります。2年間スペイン語を勉強しただけでは、複雑な思考内容、やさしく言うと自分が考えていることをスペイン語で書くことはできませんので、日本語で書かれた短い文をスペイン語に正確に訳す訓練をします。スペイン語の構文を覚えて、それに従ってスペイン語を書くという訓練です。もちろん文法規則に従って文が作れるだけでは十分ではないのですが、これができなければ先に進むことができません。

学生：大変そうでね。

小池：そんなに大変ではありませんが、それほど面白い授業でもありません。この授業の特徴としては、作文のクラスですが、スペイン語をたくさん聴くということです。何度も聴いて無意識にスペイン語の文が出てくるようになるというのがこの授業の目標です。丸暗記ではありません。意味を考えながら覚えるわけです。1年間で90ほどの構文を覚えることとなります。

■小池和良おすすめのスペイン語勉強法

ここでは、日本語を母語とする者がスペイン語を学ぶ場合について話を進めましょう。学習者の母語と目標言語の関係が、学習方法に大きく影響を及ぼすからです。

ある言語を読み・聴き・書き・話す能力は、それぞれ独立して養われるわけではありません。正確にスペイン語を読めなければ、たとえスペイン語を音として聞きとることができても理解することはできません。また正確にスペイン語を書くことができなければ、当然スペイン語を正確に話すことなどできません。外国語の学習ではまず情報をインプットすること、つまり読んで、聴くことから始めなければなりません。スペイン語を聴きそして読んで自分のものにする過程で、情報をアウトプットする能力（書く・話す能力）が養われるわけです。前置きはこれくらいにして、スペイン語の上達方法を考えてみましょう。「上達法」というのは曖昧な言葉なので、「スペイン語を効果的に習得する方法」についてお話ししたいと思います。まず、これは企業秘密なので、僕は原則として一般公開はしないことにしています。したがって、この紙面でも全部は公開しません。なんだ、それなら、読むのはやめたという方は少し待ってください。全部は公開ませんが、一部は公開します。一部だけでも十分に有益な情報です。

さて、企業秘密の一般公開はしないと言いましたが、僕もスペイン語を教えて生計を立てていますので、授業の受講生には少しずつその方法を開陳しています。ところが、僕が企業秘密を漏らしていることに気づく受講生は少ないですし（あまりにも当たり前のことを言っているので秘密であると気がつかない、もしくは授業に集中していないので聞き逃す）、聞き逃さなかったとしても、時間と根気のいる作業なので、実際にやってみる人はあまり多くありません。もったいないことです。今回は、ガイドブックのこのページを読んでくれた読者のために、外国語学習でやってはいけないことを一つと、やってみるといいことを一つだけお話しすることにします。あなた方はとても幸運な人たちです。

まず、やってはいけないことからいきます。それは単語帳を作って単語を覚えることです。これほど時間がかかって効果が期待できない方法はありませんので、もし英語の勉強でこれをしている人がいたら早速やめてください。なぜ単語帳を作って単語を覚えてはいけないかという、語の意味はどの語と結合するかによって決まるからです。語の意味を単独で記憶するという方法は非能率的です。単語帳による方法で効果が期待できるのはせいぜい一部の名詞だけでしょう。

次に、ぜひやってみたらいいことです。それは次のような表現ノートを作ることです。まずノートを一冊用意してください。左のページにスペイン語の短文を、そして右のページにその日本語訳を書いてください。あるいはこの逆でも構いません。授業で学んだ重要表現や新聞や本を読んで役に立ちそうな言い回しを見つけたら、短文の形で上記のノートにまとめていきます。ある表現が使われている文が長い文の場合は、西辞典などで調べて、その例文を使って構いません。今はパソコンのワープロソフトでこの作業をすることもできますが、実際に手書きでスペイン語を書くという行為からはたくさんのメリットが得られますので、個人的には手書きを薦めています。このような作業を繰り返して数ヶ月もするとノートの例文はかなりの量になります。さて、この表現ノートの活用法です。まず、スペイン語の短文を音読する練習をします。そして文の意味が理解できるかをチェックします。意味が分からない場合は右のページの和訳をみてかまいません。こうしてスペイン語の短文がすらすら読めて、意味も分かるようになったら、次に日本語のページをみて、スペイン語で言えるかどうかチェックしてください。最初のうちは無理でしょう。しかしこの作業を繰り返すうちにだんだんと日本語をみて、スペイン語の文を言えるようになります。こうなったらしめたものです。スペイン語で言える短文の数が増えれば増えるほど、あなたのスペイン語による情報発信能力は向上しているからです。



廣澤明彦

職名

主な担当科目

ひろさわ あきひこ

准教授

スペイン語学概論、3年ゼミナール、
初級語彙ほか

■自己紹介

学生：本学の卒業(92期)と伺いましたが、拓殖大学に入学したきっかけを教えてください。

廣澤：私が拓殖大学外国語学部スペイン語学科に入学したのは平成2年の4月でした。高校在学中よりスペイン語に興味があり、いつか南米に行ってみたいという夢がありました。大学で学ぶ前にラジオのスペイン語講座を聴いてました。20分の番組をカセットテープに録音し、寝る前に何度も止めながら聴きました。そのうち大学できちんとスペイン語を学びたいと思い、拓殖大学だけを受験しましたが、その理由の一つは留学制度が充実していたこと(当時は分校制度)、もう一つは当時のラジオ講座を担当していたのが松下直弘先生(本学

外国語学部教授)だったからです。拓大に合格しなければ大学には進学しないという思いで勉強したのが功を奏したのか無事合格、オリエンテーションキャンプで初めて松下先生にお目にかかったときには、まるで神様の声が聞こえているようでしたよ。

学生：拓殖大学は創立以来外国語教育が盛んですが・・・。

廣澤：それについては入学前は知りませんでした。ただ、古い大学であると父から聞かされてきました。実家は土浦(茨城県)です。

解説せねばなるまい。

百有余年の歴史を持つ拓殖大学は、国内に数多ある大学の中でも有数の歴史と伝統を持つ大学である。明治33年(1900年)台湾協会学校として設立された当初は、英語、中国語、台湾語の3言語が、3年間で必修であった。大正7年には校名は拓殖大学と改称され、スペイン語は大正8年(1919年)の『拓殖大学要覧』に朝鮮語、オランダ語、ロシア語、マレー語と共に記載されているのが確認される。昭和11年度(1936年)にはスペイン語は「南米語」として語科を形成するまでに至った。

学生：学生生活と教員になるまでの話をお願いします。

廣澤：2年次にスペインのサラマンカ分校(当時の呼び名)に留学しました。そこで多くのことを吸収しましたが、むしろ帰国後の拓大の3、4年次のスペイン語学概論やスペイン語学特殊研究の授業で学んだことの方が、現在の研究の道につながっているように思います。

拓大を卒業後東京外国語大学大学院に進学しました。まだ北区の西ヶ原にキャンパスがあった頃の話です。

私は色々なところで勉強する機会に恵まれましたが、いつも心がけていたのは、自分が置かれたその状況で出来る限りの事をする、ということです。どの状況に置かれても「隣の芝生」ばかり見ているは余計に「青く」見えるもの。上手くいかないことを状況のせいにならなことです。置かれた状況で出来る限りのことをすること。チャンスは必ずやってきます。ただデレーッと不平不満ばかり言っているだけでは、自分にチャンスが来たことさえ気付きません。

新入生諸君、根性を据えてスペイン語に打ち込みたまえ。

■廣澤明彦おすすめのスペイン語勉強法

夜間の公開講座で社会人にスペイン語を10年間教えていますが、文法を一通り学び、改めて公開講座できちんと学ぶという人が意外と多いのです。が、その「貯金」はあつという間になくなります。油断していると全く初めてからの人に追いつかれ、追い抜かれということが多々あります。

もう一つの話。私は10年近くに亘り、様々な大学で「第2外国語」としてのスペイン語を担当してきました。第2外国語でも初めにやることはアルファベットの読み方、アクセント位置から、学年末までには接続法現在のさわりのあたりまで進みます。

スペイン語学科の新入生諸君は、このように色々な形でスペイン語を学ぶ者たちと共通のスタ

ートラインに立っていると言えるでしょう。しかし決定的に異なる点は、諸君はスペイン語が専攻であり、このスペイン語を最低4年間続け、課目に合格し、スペイン語学科卒としての知識と能力を持って卒業しなければならないという点です。まずその自覚を早く持つことです。

新入生諸君のほとんどはスペイン語を全くの初心者として始めることと思います。毎日新しい文法事項を学ぶわけですから。膨大な量です。これはコツもへったくれもあつたもんじゃありません。スペイン語は簡単だなどという嘘は言えません。何せ外国語なのですから。

熟練の職人の技が鮮やかに見えるのは100%の力と技を出し切っているからです。しかしそれを出し切るための修業では、120%以上の努力で全身全霊を傾け、のた打ち回って獲得する修練の過程があつてからこそなのです。

文法は特に最初が肝心です。やるかやらないかです。授業を休むなどとはもつてのほかです。苦しみ、泥水の中を転げ回るような思いで勉強が続くことでしょう。これを避けて通れば、悲惨な4年間が待ち受けていることでしょう。

まとめると、しっかり授業に出て、きちんとノートをとり、出てきた単語は辞書でどンドン引く習慣をつけるという、当たり前のことを継続することが勉強法です。コツはその過程で見出しましょう。出来ることから始めましょう。これ以外思いつきませんが、これをしばらく続けることができた諸君の目に映るものは、それを行わなかった者には絶対に見えないものであると確信しています。



松下 直弘

職名

主な担当科目

まつした なおひろ

教授（スペイン語学科長）

イスマノアメリカ文学概論 他

■自己紹介

学生：先生の出身地はどちらですか？

松下：愛知県の東部「三河地方」です。東京暮らしの方がずっと長くなってしまいましたが、今でも故郷に帰省している間はもちろん、東京に戻った後もしばらくは三河アクセントが自然に出てきます。

学生：どうしてスペイン語の勉強を始められたんですか？

松下：日本語と発音が似ているということが、何かの本に書かれていて、これは楽だと思ったからです。単純明快な動機でした。

学生：学生時代、スペインとメキシコに出かけられたそうですが、言葉や暮らしにかなり違いがありましたか？ 留学するなら、どちらがお勧めでしょうか？

松下：はじめて訪れた外国がメキシコでしたから、メキシコの印象は強烈でした。メスティソ（混

血)文化がいかに多様で、一口にメキシコと言っても実にさまざまな顔を持っていることに気づかされました。下宿にはアメリカ人学生が多く、スペイン語はあまり上達しなかったかもしれませんが、アメリカ文化の一部を見せてもらったような気がします。ヒスパニック(アメリカ合衆国内のスペイン語系住民)との出会いもそのときが初めてでした。今までにラテンアメリカに関する本を2冊(『中南米伝説の旅』と『ラテンアメリカ民話選』)出していますが、メキシコに出かけていなかったら書けなかったと思います。また、メキシコ人の中に親日家が多いのも驚きでした。メキシコと日本の交流が古くからあり、日系社会がメキシコにしっかり根を下ろしているおかげでしょう。その意味では、メキシコは日本人にとって住みやすいところです。スーパーマーケットへ買い物に行くと、よく店員と間違えられ、お客に呼び止められました。

メキシコから帰って、次に出かけたのはスペインです。ある程度想像はしていましたが、やはりメキシコのスペイン語とは異なっている点があくつもありました。特に抑揚が違います。とは言っても「住めば都」で、慣れればどこでもよくなってしまうようです。スペイン語も、スペインで暮らしていると、スペインのものが自然に感じられるようになります。そして、当たり前のことですが、スペインはヨーロッパにありますから、ヨーロッパ的なものに惹かれている人はスペインに留学するといいいと思います。さらにイスラム文化の影響も見られるし、アフリカにも近いし、スペイン文化の重層性は魅力的です。また、スペインはそれぞれの地方があくつも特色を持っていますから、どこに暮らすかでスペインの印象が大きく変わるでしょう。私は北部の町パンプローナにしばらくいました。米国の作家ヘミングウェイが愛した町です。かつて栄華を誇ったナバーラ王国の面影をとどめた旧市街を歩いていると、ときどきバスク語も聞かれ、小説の世界に入り込んだような気分になったこともあります。

学生：あつ、先生、もう次の授業が始まりますから、今日はこれで失礼します。

■松下直弘おすすめのスペイン語勉強法

学生：外国語はどう学習したら上手になるのでしょうか。効果的な学習方法があつたら、教えてください。

松下：まずははっきり言えることは、ひとりひとり学習能力が違いますし、思考方法や感覚も異なっているわけですから、自分に一番合つた学習方法を見つけなければいけません。音読が好きな人もいれば、黙読がいいという人もいます。テキストをノートにしっかりと書き写しながら覚える人もいれば、イヤホンから流れてくる音声だけに集中する人もいます。他人のまねをするよりも自分の得意な方法を選ぶべきです。もし、それでも迷ってしまうて、どれがいいかわからない場合は、あれこれ試みて、自分にとって最も自然な方法、楽な方法を選択するといいいでしょう。

学生：うん、いくらかわかつたような気もしますが、まだ漠然としています。

松下：次はテキスト選びです。これも重要です。自分の能力、学習段階に適したテキストを入手する必要があります。むずかしいものに出すより、やや易しいものから始める方がいいいと思います。もうひとつ大切なのは、自分の好きな分野から選ぶことです。内容に強い関心があるテキストなら、学習は持続するはずです。

学生：それはそうですね。ふうむ、まだ何かわかったようなわからないような……

松下：君は依頼心が強すぎるんじゃないのかな。何もかも人にお膳立てしてもらおうと思っていると、いつまで経っても上達しませんよ。いくら優れた教材が用意されていても、本人にやる気がなかったらどうしようもないんだから。

学生：そう言われるとそうかもしれませんけど。

松下：授業中ときどきぼうっとしているのもよくないな。集中力が欠けていると学習効果はないからね。

学生：やっぱり、自分の問題点はそこかもしれませんね。気が多くて、ついあれこれ考えてしまうんです。スペイン語もいいけど、英語も続けたかったなとか、中国語はどうなんだろうとか、スペイン語を始めたばかりでフランス語、イタリア語、ポルトガル語をとると、混乱するだろうかなんて。

松下：学習意欲が旺盛なのはいいけど、順番に学習しなければ。

学生：先生はベトナムへ旅行されたそうですが、ベトナム語はどうなんですか？

松下：うん、ベトナム語は発音がむずかしいけどとても音楽的で……君はスペイン語を習いに来たんじゃないのかな？

学生：拓殖大学では、アジアの言語をいくつも学べると聞いていたものですから。発音しやすいインドネシア語もいいかな、ほかにはええと……



安富 雄平
職名
主な担当科目

やすとみ ゆうへい
教授
スペイン語音声学・音韻論Ⅰ／Ⅱ 他

■自己紹介

学生：安富ゼミのQです。みなさんを代表して、今日うちの先生にインタビューします。

安富：安富です。よろしく。ところでQっていうのはニックネーム？

学生：ふふふ、内緒です（本当はQ&AのQなんだけど、先生気がつかないのかな）。では最初の質問。先生の部屋ってなんで漫画がいっぱいあるのですか。

安富：いっぱいって、漫画じゃない本の方がよっぽどたくさんあるんだけど……。まあ、いいや。学生の頃に自分の気に入った漫画をスペイン語に訳してスペイン人の先生に添削してもらったことがあってね、学生が普段使う普通の日本語の会話文を、辞書を引いたり、スペイン人の先生や友人に聞いたりしながら結構苦労して訳したのです。それが楽しかったので、一年の文法や三年の作文の教材に使っているわけ。きみ、気がついてないだろうけれど、スペイン語版の漫画の方がこの部屋にはたくさんあるんだよ。

学生：自己紹介って聞いていたので、わざとはずした質問にしてみたんですが、強引にスペイン

語の話に持っていきましたね (^o^)。先生はうちの学科出身なんですよ。なぜスペイン語なんか、あつ『なんか』じゃなくて (>_<;)、えーと、スペイン語にしたんですか。

安富：スペイン語にした理由は『なんとなく』。外国語学部の二期生ですよ。瓜谷先生のお父さんや浦和先生、飯野先生にも習ったし、松下先生は私が四年生のときに助手でおいでになったんだと思います。浦和先生は留学からお帰りになったばかりで『君たちの半数くらいは卒業できなくていいんです。勉強しなさい。勉強しすぎて死んだ奴は拓大始まって以来一人もいないんだから』って、入学直後のガイダンスで。私の代は入学したときの学生数が34人しかなくて、四年後に卒業したのはなんと本当に半分の17名。

学生：へー。でも、先生、スペイン語にした理由の『なんとなく』ってのはちょっと…

安富：え、だって本当にそうなんだもん。大体、受験勉強は理科系でやってたし。しいて言えば、ラテン語とかギリシア語に興味はありました。理系から転向するなら外国語かなとは考えましたね。でも、英語はもういいやー、と思ったし、中国語は父がやってるし、フランス語は綴りと発音が対応してないし (Q 君註:そんなことはありません!)、ロシア語はロシア民謡が好きだからちょっとかじったし、ドイツ語は拓大の前に一年だけ通ったよその大学で一年間やったし、で、どうせやるなら全く知らない言語がいいやと思ったわけ。

学生：で、スペイン語ですか。ラテン語と関係あるから？

安富：そーです。拓大のスペイン語受けたら黒板のスペイン語の受験番号60番までしかなくて、その瞬間に合格だー、と思いましたね。落とせるもんなら落としてみろって。

学生：落としてみろって、先生、試験受ける前にですか。

安富：だって定員50だよ。理系で受けてた時なんか23倍なんてところもあったんだから。

学生：ふーん。

安富：でね、その試験の時に雪降って、遅刻してきた女の子がいてさ、間抜けな奴ーとか思って見たらすっごいかわいい子で。その子も合格。そのかわいい子が拓大生の時の彼女で、

学生：わー、先生。そういう話題はここではNGですよー。それではインタビュー終了！

■安富雄平おすすめのスペイン語勉強法

安富：やあ、Q君おはよう。この間はインタビューありがとう。

学生：おはようございます。今日はちょっと質問があって。教員紹介の先生のところ、スペイン語の勉強法がかいてあるでしょう。あれはどういう方法なのですか。辞典演習とか。

安富：ああ、あれね。辞典演習というのは、友達と何人かで、辞書の全頁を読破して100問テストをするんだ。例えば『西和中辞典』は厚さが5cmくらいだから、1回5mm分くらい1週間で覚える積もりで全部読んで、1週間後にお互いに単語のテストをするわけ。問題の形式は簡単なのでいいんだよ。次の単語の意味を書け、って。100個。

学生：あはは。先生いつも何センチとかいいですよ。教科書のしたから5センチくらいのところに書いてあるとか。何行目じゃなくて。

安富：だって、辞書何ページあるか覚えてないから。問題は『2ページおきに最初の単語』などというふうに、機械的に選んで作るようにすると難易度に偏りがなくてよいですよ。

学生：難易度って言うか、めちゃくちゃ難しいと思いますけど。

安富：うん。私が院生のときにやったら正答率3割でしたね。その時は専攻言語の違う仲間とや

っただけど、ロシア語の人が一度7割正解というすごいスコア出したことがあって、皆びつくりしたんだけど、彼が言うにはその時、研究社の『露和辞典』の編集を手伝っていて、ちょうどその範囲のところを校正してたんだって。それ聞いて皆安心してた。

学生：それぞれ別の辞典でやったわけですね。先生は西和辞典、その方は露和辞典と。あと、VTR演習というのはなんですか。

安富：映画のスペイン語を聴いて書き取る練習。ただし、自分が気に入った作品で。何十回見てもあきないくらい気に入っている映画でないと、聞き取りしても面白くないよ。歌の書き取りも同じような練習だね。

学生：それは授業でやりました。♪Navidad, es Navidad. ♪Toda la tierra se alegra...

安富：ほら、覚えてるでしょ。ついでに、Plateroは？

学生：試験に出ましたね。僕は10点満点もらいました。Platero es pequeño, peludo, suave; tan blando por fuera, que se diría todo de algodón, que no lleva huesos.

安富：日本語でも有名な古典や小説の出だしの部分って覚えてる人多いでしょう。漱石の猫とか。我輩は、猫である。名前はまだない。どこで生まれたのかとんと見当がつかぬ・・・

学生：国民的冒頭文？

安富：そう。国文学の先生の命名ですけれど。新聞のダイジェスト翻訳ってのはわかる？

学生：記事の要約ってということですか。大意を200字程度で述べよって、試験問題みたい。

安富：いや、そうじゃなくて。El País (エル・パイース) や abc (アーベーサー) などのスペイン語新聞の記事を元にして、自分で日本語の新聞記事を書くという練習です。新聞記事はインターネットで探してプリントすれば良いでしょう。記事の単純な翻訳ではないので、色々調べたことを付け加えてもいいわけだし。まあ、本職の新聞記者がこんなことしたらまずいだろうけれど。外国語の勉強法は色々あるから他の先生方にもきいてみて。

第25章 スペイン語学科：スペイン語圏ネイティブ教師の紹介

Georgina Romero de Wakui ヘオルヒナ・ロメロ・デ・涌井 先生



メキシコ人のヘオルヒナ先生は、学生が大好き。教室の中で浮かぬ顔をしていれば、「どうしたの？大丈夫？」とすぐ尋ねられるでしょう。太陽の国からいらっしやっただけあって、雨の日も曇りの日も、ヘオルヒナ先生のクラスだけは太陽が輝いているように陽気です。だから、キャンパスに来るとき（少なくともヘオルヒナ先生の授業がある日）は、大学生らしい格好をして、元気はつらつとしていきましょう。

授業では、メキシコの民芸品作りの実習もあるし、お祭りや伝統行事についても学ぶことができます。幸運な学生は、メキシコ先住民の民族衣装を着せてもらえるかもしれません。メキシコに興味を持ったら、先生の研究室を訪ねてみましょう。一歩中に入れば、もうそこは、まるでメキシコのようなようです。

Concepción Ruiz Tinoco コンセプション・ルイズ・ティノコ 先生



日本で長く暮らしているスペイン人は多くなっていますが、これほど日本語が上手で、日本文化に造詣が深い先生は珍しいでしょう。日本で大学院まで進まれ、現代日本語の使い方について論文を書かれたほどです。

「キノコと発音が似ていますがティノコです」とよくご自分でもおっしゃるティノコ先生は、物静かで、しとやかですが、歓談していると、やはりスペイン人らしいユーモラスな面を見せてくださいます。ティノコ先生の出身地は、スペイン南部、シェリー酒で有名なヘレス・デ・ラ・フロンテラ(Jerez de la Frontera)です。スペインの行事や習慣、スペイン語と日本語の比較など、

ティノコ先生のバラエティーに富んだ講義を受けることができるでしょう。

Óscar Javier Mendoza García オスカル・ハビエル・メンドサ・ガルシア 先生



オスカル先生はスペイン北部リオハ(La Rioja)の出身。ここはブドウの栽培とワインの製造で有名ですが、中世の修道院が残る古い歴史を持った土地でもあります。そういう風土が影響したのか、オスカル先生は、ロマッセと呼ばれる古謡や歌がお好きなようです。教室の中で、誰かが楽譜を持っているのが目に留まれば、「ちょっと貸してください」とおっしゃって、早速口ずさまれることでしょう。それに自転車競技も大好きというスポーツマンです。また、バイリンガルの環境で育っているお子さんを連れて来られるときは、いかにも幸せそうなパパです。スペイン語の授業のほか、ラテン語入門もお勧めです。

第26章 スペイン語学科：スペイン語辞書活用法

専攻の学科で外国語を学ぶ時に、辞書は不可欠です。たくさんの辞書がある中で、一冊の辞書をとことん使いこなせるようになるべきだという考え方もありますし、複数の辞書を参照しなければ危険だという考え方もあります。しかし、いずれにせよ「最初の一冊」を手に入れなくてはなりません。幸か不幸か、現在、日本でのスペイン語辞書の出版点数は英語などの辞書に比べて遥かに少ないので、たやすく比較検討することができます。

比較検討する際には、①収録語数、②記述の内容と形式など、辞書の本質的機能に関わる特徴のほかに、③価格、④デザイン（判型、厚さ、表紙の色、字体、本文レイアウト、紙の質など）、⑤引き心地の良し悪しなども考慮しましょう。ここでは特に①～③を中心に、いくつかの辞書を紹介し、その比較検討の参考に供します。これをもとに、各自が書店で実際に手にとって見た上で「最初の一冊」を決定してください。

西和辞典

- (1) 宮城昇, 山田善郎『現代スペイン語辞典 (改訂版)』白水社, 1999 (4,200円) 46,500語
- (2) 桑名一博他『西和中辞典』小学館, 1990 (6,426円) 67,000語
- (3) 上田博人・カルロス・ルビオ『プエルタ新スペイン語辞典』研究社, 2006 (4,935円) 42,000語
- (4) 原 誠他『クラウン西和辞典』三省堂, 2005 (4,935円) 45,000語? [帯・ケースには52,000語とあるが…]
- (5) 高橋正武『西和辞典 (増訂版)』白水社, 1979 (3,780円) 68,370語 ★版元品切れ重版未定
- (6) 瓜谷良平『イラスト入りスペイン語辞典』大学書林, 1969 (4,515円) 26,500語
- (7) 三好準之助『簡約スペイン語辞典』大学書林, 2000 (3,360円) 33,000語
- (8) 宮城昇, 宮本博司『スペイン語ミニ辞典 (改訂版)』白水社, 2003 (2,940円) 15,400語/4,700語
- (9) 鼓直他『小学館プログレッシブスペイン語辞典 (第2版)』小学館, 1999 (3,675円) 25,000語
- (10) 高橋正武『西和小辞典 (二訂版)』白水社, 1981 (2,039円) 34,978語
- (11) 宮本博司『パスポート初級スペイン語辞典』白水社, 1997 (2,940円) 8,800語
- (12) 高垣敏博他『ポケットプログレッシブ西和・和西辞典』小学館, 2003 (2,940円) 45,000語/15,000語

和西辞典

- (13) 宮城昇, エンリケ・コントレラス『和西辞典 (改訂版)』白水社, 2000 (4,725円) 35,000語
- (14) 上田博人他『クラウン和西辞典』三省堂, 2004 (4,725円) 約30,000語
- (15) エドゥアルド・ロペス・エレロ『ローマ字和西辞典』柏プラーノ, 1995 (5,301円) 9,000語
- (16) 宮本博司『現代和西辞典』大学書林, 1995 (3,990円) 23,000語

西西辞典

- (17) F. Marsá. *Diccionario PLANETA de la lengua española usual*. Editorial Planeta, 1992.
- (18) Concepción Maldonado Gonzáles. *Clave, diccionario de uso del español actual*. Ediciones sm, 1997.

電子辞書

(19) CASIO Ex-word XD-L7550 白水社「現代スペイン語辞典」、白水社「和西辞典」

(20) SHARP Papyrus + コンテンツカード (スペイン語) 白水社「現代スペイン語辞典」、白水社「和西辞典」

西和辞典で知らない単語の語義を調べる

gastroenteritis (女性名詞、胃腸炎) や ornitorrinco (男性名詞、カモノハシ)、lingüista (女性名詞、言語学者) などは、西和辞典で調べて、スペイン語→日本語という単純な置換えをすれば意味がわかります。スペイン語の単語と日本語の単語とが一対一対応になっているからです。

しかし、病名や動植物名、幾つかの術語・専門用語を除くと、あるスペイン語の単語を辞書で調べた場合、複数の意味が日本語で書かれていることの方が圧倒的に多いのです。したがって調べた単語が複数の意味(専門的には「語義」といいます)を持っている場合、その中のどれが適切な意味なのかを考えなければなりません。

とりあえず調べた単語の最初の語義を当てはめてみましょう。その結果、訳文の意味が理に適ったものになっていればひとまずOKです。ところが、どう考えてもそれでは文の意味がおかしい、ということもあります。その単語は別の意味で使われている可能性が高いからです。そこで、辞書に出ている2番目の語義、3番目の語義、と順に当てはめてみます。文の意味がうまく成立するまで、この作業を繰り返して、不明の単語に対する適切な語義をみつけます。

「cuatro radios amarillos が付いている自動車が道端に放置されたままになっている」という小説の文がありました。cuatro は「4個の」、amarillos は「黄色い」です。radio を辞書で引いてみましょう。例えば上のリスト〈1〉の『現代スペイン語辞典(改訂版)』には、

radio (女) ラジオ[の受信機]、ラジオ放送、ラジオ放送局。(男) ①《数学》半径、②[車輪の]輻(や)、スポーク、③《元素》ラジウム、④《解剖》橈骨(とうこつ)、⑤無線電報、⑥《中南米》ラジオ。

と出ています。女性名詞のラジオや男性名詞⑥のラジオの意味で解釈して「4つの黄色いカーラジオが付いている車」と考えるとちょっと変でしょう。他の語義の可能性を検討すると、この場合男性名詞②のスポーク(車輪の輻)が該当し、「車輪のホイールの部分が黄色い車」だということが分かるわけです。因みにラジオなんて単語は知ってるからと、辞書を引かなかった初学者はこの文の意味が不明のまま終わりということですね。ついでに、amarillos という形容詞の語形からこの radios が男性名詞だということも、実は分かるのですけれどね。

名詞から先に調べる

tomar una decisión のような[動詞+名詞]の連結で、tomar も decisión もともに意味が不明の場合は、必ず名詞から(この場合は decisión から)辞書を引くようにしましょう。このような連結構造の場合、動詞の意味はどの名詞と連結するかによって決まるからです。日本語の「決断を下す」という表現で、動詞「下す」が「下痢をする」や「他に打ち勝つ」という意味ではなく、「最終的な意思をうちだす」という意味になることが、名詞「決断」と組み合わせることによって初めて決定するのと同じです。同様に形容詞と名詞との組合せの場合も名詞から調べましょう。

第27章 スペイン語学科：履修に関する Q&A

Q：時間割表を見ると、前、後と書いてあったり、科目名のあとにⅠとかⅡとついているのがありますが、これは何をあらわしているのでしょうか。

A：前は4月開講の前期科目、後は9月開講の後期科目をあらわします。また、ローマ数字のⅠとⅡは履修の順序をあらわします。前期科目にはⅠが、後期科目にはⅡがついています。まず前期科目Ⅰを履修し、次に後期科目Ⅱを履修します。ほとんどの科目がこのように前期、後期に分かれていて、半期ごとに成績が出されますが、例外もあります。3年次・4年次のゼミナールだけは通年科目で、それぞれ学年末に成績が出されます。

Q：初級会話は水曜2限と金曜4限の2箇所がありますが、これはどちらも出席しなければいけないのでしょうか。

A：そうです。初級文法、初級語彙、初級会話などはそれぞれ週2回授業があり、どちらも受講しなければいけません。2年次・3年次では、週3回の授業(中級会話、上級表現演習)もあります。ただし、担当教員はそれぞれ異なり、単位も別々に認定されます。

Q：スペイン語学科の1年次配当科目は、必ず1年のときに履修しなければいけないのでしょうか。

A：スペイン語学科の1年次配当科目のうち、必修となっている初級文法Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳ、初級語彙Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳ、初級会話Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳ、西語文化講座は、どうしても1年次に合格点を取るよう心がけてください。西語文化講座は特別な授業で、週1回前期だけ(A組は水曜5限、B組は月曜5限、C組は金曜5限)で完結する内容です。

Q：時間割表を見ると、履修したい教養教育科目が、スペイン語の必修科目と同じ時間帯に入っています。この場合、どちらを優先させたらいいのでしょうか。

A：今年度はスペイン語の必修科目を履修してください。同じようなことは、初級外国語(スペイン語以外に履修する第2外国語)と他の教養教育科目でも考えられますが、初級外国語をまず先に履修してください。

Q：スペイン語学科には2つのコースがあるということですが、履修上何か注意することはありますか。また、どちらを選ぶか、1年次の開始時に決めなければならないのでしょうか。

A：コース指定の単位数が決まっていますので、履修要項の専門科目配当表をよく見てください。なお、コースの選択・登録時期は2年次の初めですから、1年生にはまだゆっくり考える時間があります。

Q：スペイン語学科の学生はA組とB組とC組に分かれていますが、途中で他の組に移ることはできないのでしょうか。

A：できません。スペイン語はA組、B組、C組というふうにクラス単位で授業が行われるようになっていすから、指定された自分のクラスで受講してください。1年次の初級会話、2年次の中級会話、3年次の上級表現演習などは、クラスを分割して少人数で授業を受けます。

Q：スペイン語学科でも英語の「教員免許状」は取得できますか。

A：はい、できます。ただし、条件があります。スペイン語の「教員免許状」取得を希望するものでなければだめです。それに3年次までに英語検定2級を取得することが義務づけられています。詳しくはイスパニア語科教育法担当者(瓜谷)に聞いてください。

Q：スペイン語学科の「教職課程」について教えてください。

A：スペイン語学科の「教職課程」を履修しようとする人は、次の二つの覚悟が必要です。

まず第一に、スペイン語の「教員免許状」を取得できても、実際に中学や高校の専任教師になれる可能性は低いことです。その理由を説明しましょう。現在、スペイン語の授業のある中学校や高校はあまりありません。その上、スペイン語は第二外国語ですので、授業時間が極端に少ないのが現状です。そのため、スペイン語だけを教える専任教師を採用する学校はほとんどありません。現在、中学校や高校でスペイン語を教えているのは、非常勤教師か、英語の専任教師が英語とスペイン語両方を教えているケースが大多数です。従って、中学や高校のスペイン語専任教師になるためには、スペイン語に加えて、英語でも「教員免許状」を取得することが望ましいのです。もちろん就職とは別に資格としてスペイン語の「教員免許状」を取得することは可能です。

二番目の覚悟は、スペイン語の場合、「教育実習(教職課程の必修科目)」を履修できる人数に制限があることです。この理由は、スペイン語の教育実習の受け入れ先である拓殖大学第一高等学校の受け入れ枠が原則2名までのためです。ただし、例外がふたつあります。一つ目は、スペイン語を教えている中学校か高校の卒業生の場合です。その場合は、母校でスペイン語の教育実習をすることが可能だからです。もう一つの例外は、母校で英語で教育実習を行える人の場合です。意外かもしれませんが、英語で教育実習を行ってもスペイン語の「教員免許状」を取得できるようなシステムになっています。言い換えれば、母校で教育実習を行える人は、先ほどの2名の人数制限に関わりなく、スペイン語学科の「教職課程」を履修できるわけです。このような制限があるため、スペイン語学科の「教職課程」の履修を希望する人は、必ず、イスパニア語科教育法の担当教員(瓜谷)に相談してください。

履修方法に関する全体的な説明は「第1章 まず自分の時間割を作ろう」も参照してください。

第28章 スペイン語学科：留学に関する Q&A

Q：長期研修は2年生後期で行くのがいいですか。3年生後期がいいですか。

A：どちらも一長一短があります。2年生後期で行く利点は、帰国後3年生なので、留学で身につけた語学力をさらに高める時間があり、就職の準備をする時間も十分にとれることです。欠点は、2年生後期で留学するので、スペイン語力にまだ不安が残っていることでしょう。これに対して、3年生後期で留学する利点は、語学力を高めてから留学するので、現地の生活に適応する苦勞が相対的に少ないことです。しかし、欠点として、4年生になると授業が少ないため、せっかく伸びたスペイン語を勉強する時間があまり取れなくなること、3年生の年末に開始する就職活動には間に合わないこと等が指摘できます。

Q：長期研修の選抜に備えてどのような準備が必要ですか。

A 第一次審査では、語学試験の結果と学習計画書の評価が大きな判断材料になります。語学試験とは、1月に受験するスペイン語共通筆記試験のことです。準備としては、1年生で習う文法事項と基本語彙や基本会話表現を総復習しておくことです。国際部で過去の問題を見ることができますから、参考にしてください。第二次審査では面接があります。最終的な合否の判定には、面接評価と、学業成績、学習計画書の3つが重視されます。学業成績とは内申書の成績のことです。特に専門語学であるスペイン語と第二語学の成績が重要です。従って、日常の勉強を大切にすることが長期研修選抜のための最大の準備になるのです。

Q：学習計画書とは何ですか。どのように書けばいいのですか。

A：学習計画書とは留学の志望理由、留学の目的、留学中の学習計画などについて文章化したものです。これは、合否の重要な判断材料の1つになりますから、よく考えて書く必要があります。留学に対する意欲や、準備状況を強くアピールしてください。抽象的ではなく具体的に書くこと。他の人と違うあなたの個性を強調することです。形式面で減点の対象になりうることは、以下のような点です。くれぐれも注意しましょう。1) 複数の段落に分けて書かれていないこと、2) 与えられたスペースを十分に埋めていない 3) 誤字脱字が多い、4) 文字の書き方が雑である

Q：面接にはどのような準備が必要ですか。

A：学習計画書で書いた内容をより詳しく、具体的に説明できるように準備しておくことです。ただし暗記して不自然な話し方にならないように、注意してください。

Q：長期研修中、拓殖大学の学費は全額支払うのですか。

A：はい。長期研修は、休学扱いではありません。現地で成果をあげれば、単位も認定されるため、その期間の拓殖大学の学費は支払う必要があります。そのかわり、現地の大学の授業料は支払う必要がありません。

留学制度の全体的な説明は「第2章 魅力満点の留学プログラムを活用しよう」を参照してください。

執筆者一覧

新入生へのメッセージ	山田 政通
第1章 まず自分の時間割を作ろう（履修の方法について）	石川 守
第2章 魅力満点の留学プログラムを活用しよう	瓜谷 望
第3章 大学図書館の活用法	松下 直弘
第4章 中学校・高校の先生になるには？（教職課程について）	茂住 實男
第5章 大学院って、どんなところ？	石川 守
第6章 卒業後の進路について考えよう（就職について）	安富 雄平
第7章 なぜ教養教育科目も勉強するの？	肱岡 義人
第8章 コンピュータについて知識を深めよう	日比 哲也
第9章 「プレゼンテーション」とは何だろう？	藤本 淳史
第10章 これで安心、講義科目の試験対策	肱岡 義人
第11章 これで安心、レポート対策	佐野 正俊
第12章 日本語教師になるには？ （大学院と日本語教育） （日本語教員養成基礎講座とは？）	阿久津 智 石川 守 木村 政康
第13章 「教養教育科目・日本語」担当教師の自己紹介	
阿久津 智 荒木 雅實 石川 守	遠藤 裕子
木村 政康 佐野 正俊 肱岡 義人	日比 哲也
第14章 英米語学科：教師の自己紹介とおすすめの勉強法	
尾崎 茂 狩野 紀子 塩崎 智	長谷川 文子
藤本 淳史 松本 幹男 見上 晃	茂住 實男
本橋 朋子 山田 政通	
第15章 英米語学科：英語圏ネイティブ教師の自己紹介	
ダニエル・カズン スーザン・ジェンセン アンディ・マーティン	
チャールズ・オルソン クリス・パイパー マリート・ロドリゲズ	
第16章 英米語学科：英語辞書活用法	本橋 朋子
第17章 英米語学科：履修に関する Q&A	山田 政通
第18章 英米語学科：留学に関する Q&A	長谷川 文子
第19章 中国語学科：教師の自己紹介とおすすめの勉強法	
浅井 澄民 安部 靖彦 立松 昇一	早瀬 武俊
平山 邦彦	
第20章 中国語学科：中国語圏ネイティブ教師の紹介	
陳雅雪（平山訳） 劉向軍 李娟（立松訳）	
第21章 中国語学科：中国語辞書活用法	平山 邦彦
第22章 中国語学科：履修に関する Q&A	立松 昇一
第23章 中国語学科：留学に関する Q&A	立松 昇一

第 24 章	スペイン語学科：教師の自己紹介とおすすめの勉強法	
	飯野 昭夫 瓜谷 望 小池 和良 廣澤 明彦	
	松下 直弘 安富 雄平	
第 25 章	スペイン語学科：スペイン語圏ネイティブ教師の紹介	松下 直弘
第 26 章	スペイン語学科：スペイン語辞書活用法	安富 雄平・小池 和良
第 27 章	スペイン語学科：履修に関する Q&A	松下 直弘
第 28 章	スペイン語学科：留学に関する Q&A	瓜谷 望

編集後記

「外国語学部新入生ガイドブック」は、新入生の皆さんがより良いスタートを切るための情報や、より充実した日々を送るためのヒントなどをまとめたものです。大学の設備や留学などの制度、人生設計のための助言、そして教員たちの素顔等々を表や写真をまじえて編集しました。一読した後は、関心のある部分を折に触れて再読し、皆さんの大学生活にぜひ役立ててください。

なお、このガイドブックは瓜谷先生が編集された「外国語学部新入生ガイドブック 2006年版」、小池先生がデータを更新し編集された「2007年版」を土台に、新しい章を加えまたいくつかの章を新たに書き直すなどして仕上げたリニューアル版です。編集・調整は、瓜谷先生、日比先生、遠藤が共同で行いましたが、最終的なチェックは遠藤が担当しました。誤りがあれば、それは全て遠藤が責を負うものです。

2008年1月31日 遠藤 裕子

2008
外国語学部新入生ガイドブック
2008年3月1日 発行
拓殖大学外国語学部

